

八王子市子ども育成計画づくりに向けた アンケート調査

報 告 書

(児童・生徒)

平成31年 3 月

八 王 子 市

I 調査の概要	1
1. 調査目的	3
2. 調査方法	3
3. 回収状況	3
4. 調査項目	3
5. 報告書の見方	3
II 調査の結果	5
1. 自分自身について	
(1) 居住地域	7
(2) 性別	8
(3) 自分自身が好きか	9
(4) 大切にされているか	11
2. 将来について	
(1) 目標とする大人	14
(2) 進学希望	17
(3) 定住意向	19
(4) 住みたい理由	22
(5) 住みたくない理由	25
3. 悩みや相談について	
(1) 悩み	28
(2) 実際に相談した人	34
(3) 相談したい人	39
4. 放課後について	
(1) 放課後いっしょにいる人	42
(2) 放課後いっしょにいたい人	43
(3) 放課後を過ごす場所	44
(4) 放課後を過ごしたい場所	47

目 次

5. インターネットやSNSの利用について

(1) ICT機器の所有状況	50
(2) インターネット等の使い方について	51
(3) インターネットの利用状況	53
(4) SNSの利用状況	55
(5) 発信内容	57
(6) 個人がわかる内容の発信	59
(7) 住所がわかる内容の発信	61
(8) インターネット上での経験	63

6. 食事や健康について

(1) 朝食の状況	66
(2) 夕食の状況	69
(3) 自分の健康状態	72

7. その他

(1) 体験活動	76
(2) 居場所の利用意向	79

8. 自由意見

92

Ⅲ 使用した調査票..... 93

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査目的

子ども・子育て支援法に基づく事業計画及び次世代育成支援法に基づく行動計画を策定するため、市内での子ども・子育てに係るニーズや意識を把握し、調査結果を子ども・子育て施策の資料として有効に活用することを目的に実施とする。

2. 調査方法

- (1) 調査対象 市立小学5年生及び市立中学2年生
- (2) 対象者数 ① 小学5年生 1,961人
② 中学2年生 1,281人
- (3) 抽出方法 各学校において該当学年1クラスを選定
特別支援学級（固定級）にも、可能な範囲で協力を依頼
- (4) 調査方法 各学校にて配付・回収
- (5) 調査期間 平成30年12月3日～12月21日

3. 回収状況

調査対象	対象者数	有効回収数	有効回収率
① 小学5年生	1,961	1,840	93.8%
② 中学2年生	1,281	1,127	88.0%

4. 調査項目

- (1) 自分自身について
- (2) 将来について
- (3) 悩みや相談について
- (4) 放課後について
- (5) インターネットやSNSの利用について
- (6) 食事や健康について
- (7) その他（体験活動・居場所の利用意向）

5. 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」は、各質問の回答者数を表す。
- (2) 選択肢の回答の比率はnを100.0%として算出し、小数点第2位を四捨五入して示した。したがって、すべての選択肢の比率を合計しても、必ずしも100.0%ちょうどにならない場合がある。
- (3) 複数回答の質問では、すべての選択肢の比率を合計すると通常100.0%を超える。
- (4) 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせて『思う（計）』とする場合など、2つ以上の選択肢を合わせた表記の回答割合は、選択肢の回答者数を合わせた値を、全回答者で割った値を採用しているため、選択肢の回答割合を単純に足した値と異なることがある。

- (5) クロス集計による分析では、全体の比率と比べて統計的に有意差のある項目を中心にふれている。また、回答者数が70に満たないものについては、図示するに留め、この報告書の中では特に取りあげていない場合がある。
- (6) 本調査の対象に、都立学校、私立学校の児童・生徒は含まれていない。
- (7) 母集団の人数と有効回収数の比較を下記に示す。

調査対象	母集団数	有効回収数	有効回収率
① 小学5年生	4,740	1,840	38.8%
② 中学2年生	4,301	1,127	26.2%

※母集団に掲げた人数は、平成30年5月1日現在「学校基本調査（公立学校学年別児童生徒数）」の人数である。なお、平成30年4月1日における住民基本台帳上の人数は、小学5年生にあたる10歳が4,876人、中学2年生にあたる13歳が4,877人となっている。

Ⅱ 調査の結果

Ⅱ 調査の結果

1. 自分自身について

(1) 居住地域

問1 あなたの家は何町にありますか。あてはまる町の番号に○をつけてください。(○は1つ)

住んでいる町丁名を質問し、回答内容を市内の6つの地域に分類したところ、地域別の調査票回収数は以下のとおりとなった。なお、調査は学校ごとにおこなったため、地域ごとの対象者数及び回収率は算定できない。(図表1-1-1)

図表1-1-1 居住地域

【小学5年生】

地域	調査対象者数	有効回収数	有効回収率
中央地域		250	
北部地域		176	
西部地域		338	
西南部地域		269	
東南部地域		259	
東部地域		398	
無回答		150	
合計	1,961	1,840	93.8%

【中学2年生】

地域	調査対象者数	有効回収数	有効回収率
中央地域		210	
北部地域		93	
西部地域		246	
西南部地域		150	
東南部地域		148	
東部地域		177	
無回答		103	
合計	1,281	1,127	88.0%

(2) 性別

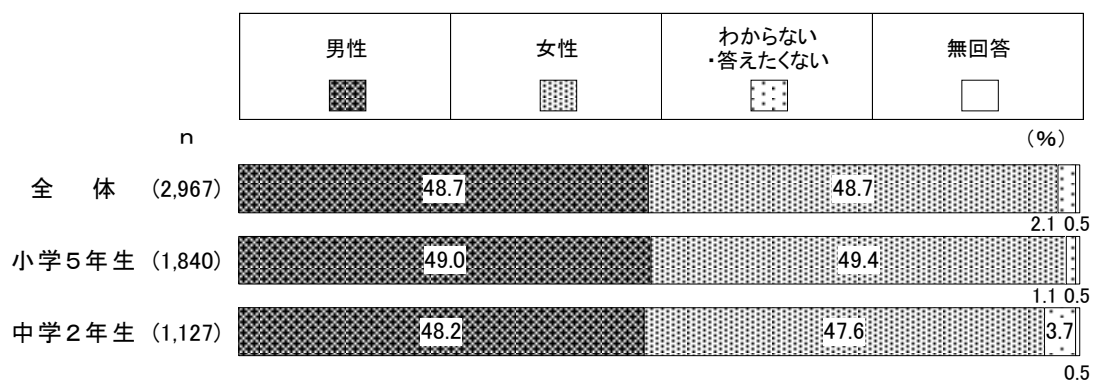
問2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

性別を聞いたところ、全体では、「男性」が48.7%、「女性」は48.7%、「わからない・答えたくない」は2.1%となっている。

小学5年生では、「男性」が49.0%、「女性」は49.4%、「わからない・答えたくない」は1.1%となっている。

中学2年生では、「男性」が48.2%、「女性」は47.6%、「わからない・答えたくない」は3.7%となっている。(図表1-2-1)

図表1-2-1 性別

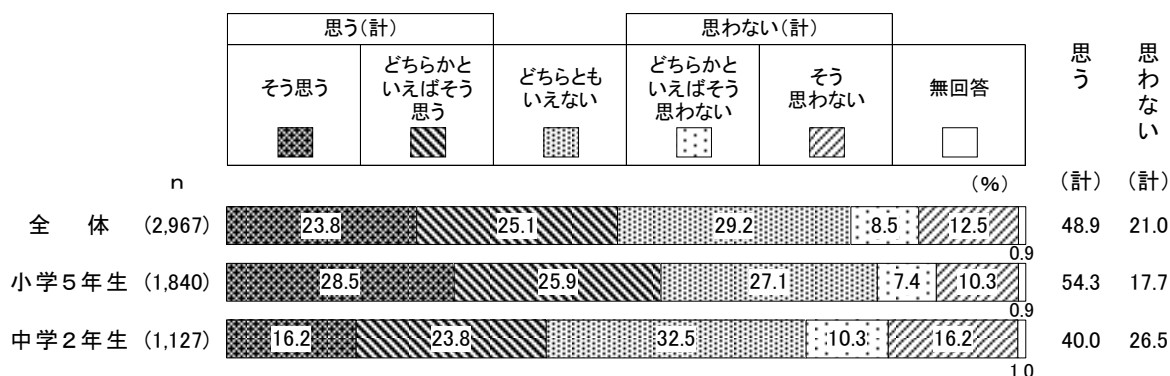


(3) 自分自身が好きか

問3 あなたは自分自身のことを好きだと思いますか。(○は1つ)

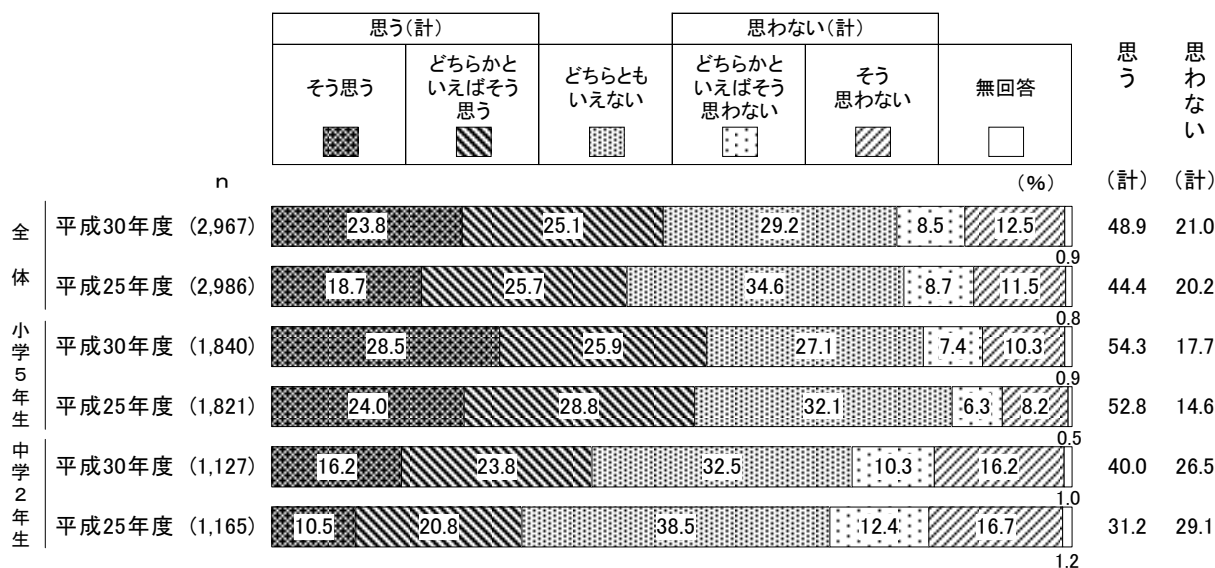
自分自身のことを好きだと思うか聞いたところ、全体では、「そう思う」(23.8%)と「どちらかといえばそう思う」(25.1%)を合わせた『思う(計)』は48.9%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(8.5%)と「そう思わない」(12.5%)を合わせた『思わない(計)』は21.0%となっている。(図表1-3-1)

図表1-3-1 自分自身が好きか



平成25年度調査と比較すると、『思う(計)』は全体で4.5ポイント、中学2年生で8.8ポイント、それぞれ増加している。(図表1-3-2)

図表1-3-2 自分自身が好きか(経年変化)

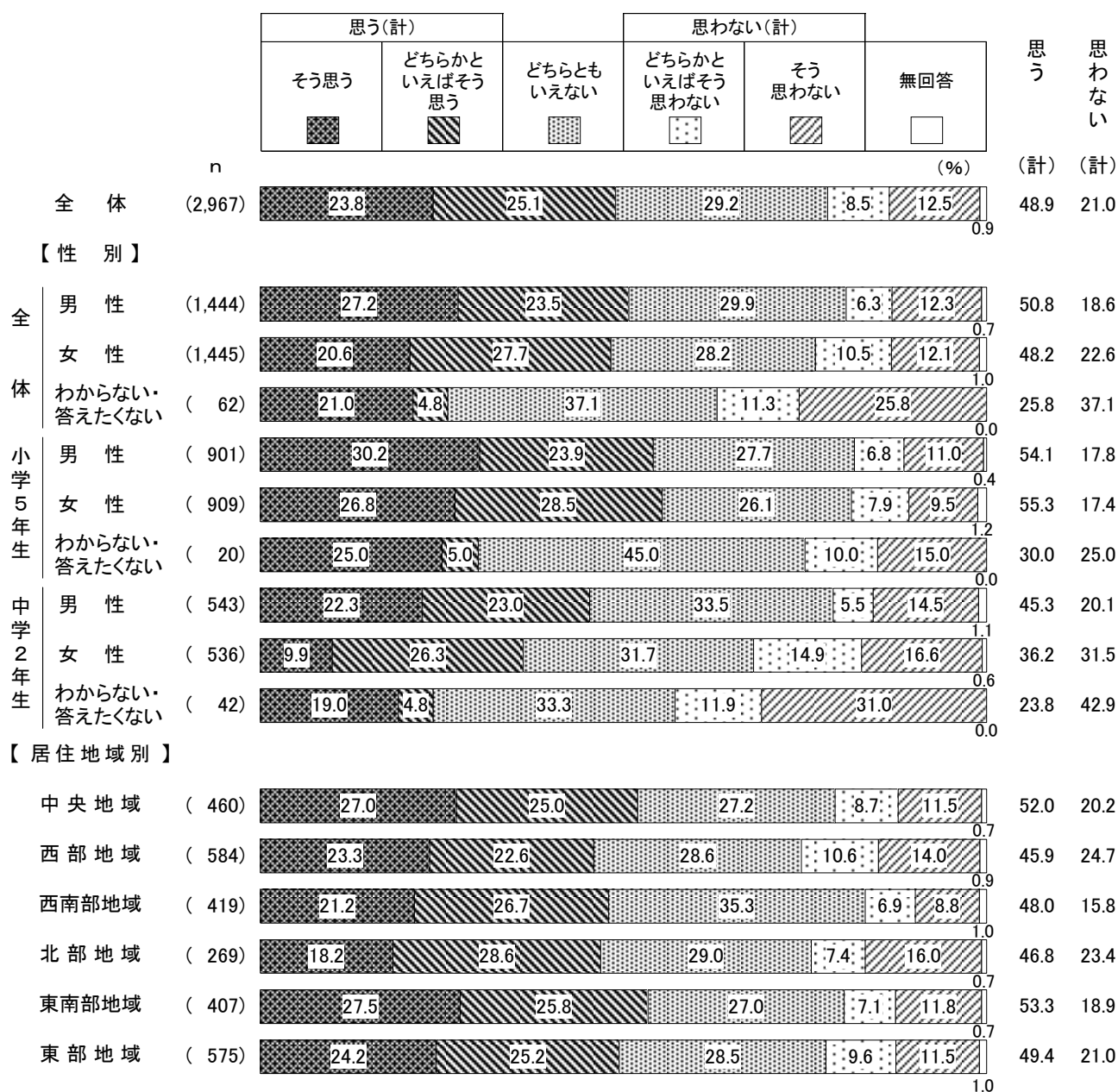


性別でみると、『思う（計）』は小学5年生の男性で54.1%、小学5年生の女性で55.3%と高くなっている。一方、『思わない（計）』は中学2年生の女性で31.5%と高くなっている。

居住地域別でみると、『思わない（計）』は西部地域で24.7%と高くなっている。

(図表1-3-3)

図表1-3-3 自分自身が好きかー性別、居住地域別



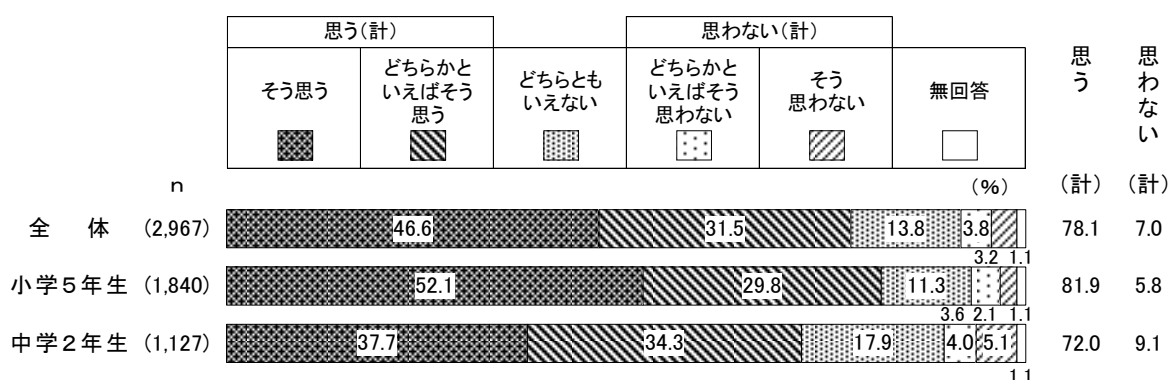
(4) 大切にされているか

問4 あなたは自分が家族や友達など、まわりの人から「大切にされている」と思いますか。

(○は1つ)

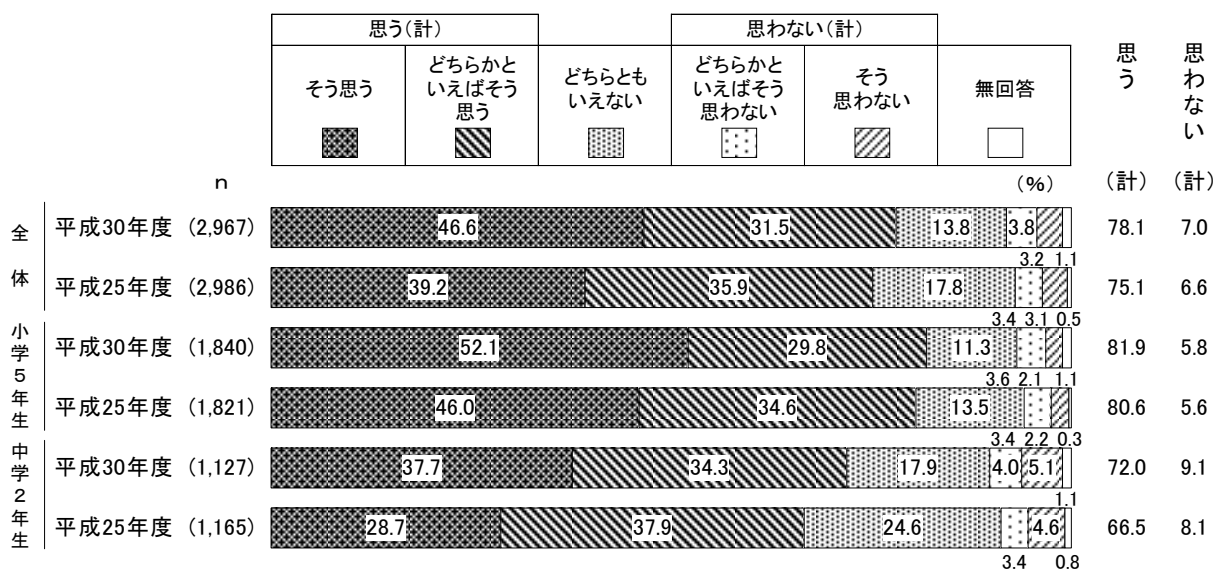
自分が家族や友達など、まわりの人から「大切にされている」と思うか聞いたところ、全体では、「そう思う」(46.6%)と「どちらかといえばそう思う」(31.5%)を合わせた『思う(計)』は78.1%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(3.8%)と「そう思わない」(3.2%)を合わせた『思わない(計)』は7.0%となっている。(図表1-4-1)

図表1-4-1 大切にされているか



平成25年度調査と比較すると、『思う(計)』は全体で3.0ポイント、中学2年生で5.5ポイント、それぞれ増加している。(図表1-4-2)

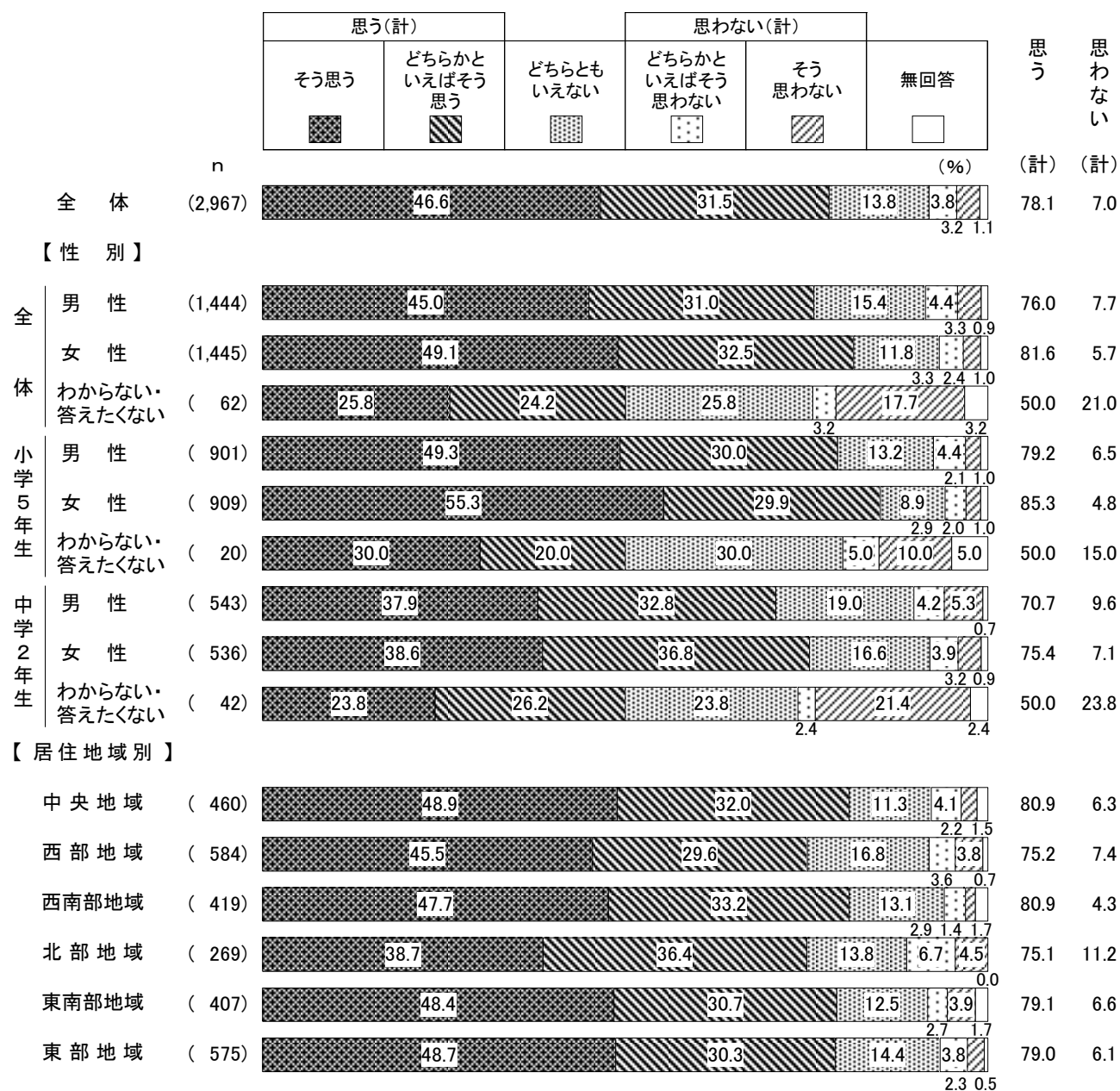
図表1-4-2 大切にされているか(経年変化)



性別でみると、『思う（計）』は全体の女性で81.6%、小学5年生の女性で85.3%と高くなっている。

居住地域別でみると、『思わない（計）』は北部地域で11.2%となっている。（図表1－4－3）

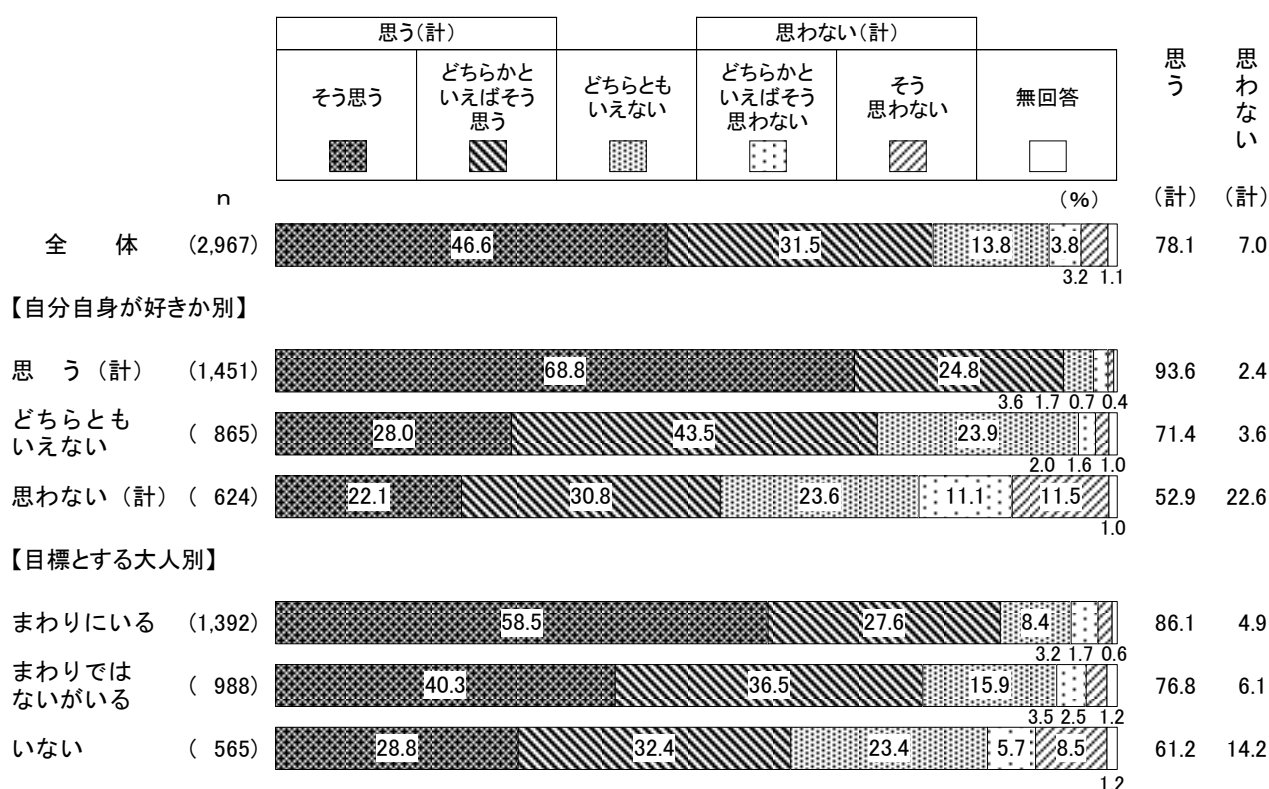
図表1－4－3 大切にされているか－性別、居住地域別



自分自身が好きか（問3）別でみると、『思う（計）』は自分自身のことを好きだと思う人で93.6%と高くなっている。一方、『思わない（計）』は自分自身のことを好きだと思わない人で22.6%と高くなっている。

目標とする大人（問5）別でみると、『思う（計）』は目標とするような大人がまわりにいる人で86.1%と高くなっている。一方、『思わない（計）』は目標とするような大人がまわりにいない人で14.2%となっている。（図表1-4-4）

図表1-4-4 大切にされているか—自分自身が好きか別、目標とする大人別



2. 将来について

(1) 目標とする大人

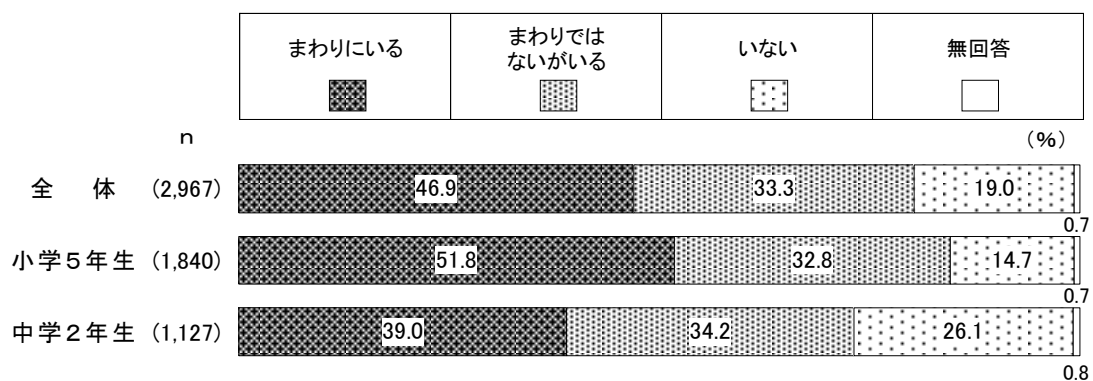
問5 あなたのまわりには、将来こんな人になりたいと思うような大人、目標とするような大人がいますか。(○は1つ)

将来こんな人になりたいと思うような大人、目標とするような大人がいるか聞いたところ、全体では、「まわりにいる」が46.9%、「まわりではないがいる」は33.3%となっている。一方、「いない」は19.0%となっている。

小学5年生では、「まわりにいる」が51.8%、「まわりではないがいる」は32.8%となっている。一方、「いない」は14.7%となっている。

中学2年生では、「まわりにいる」が39.0%、「まわりではないがいる」は34.2%となっている。一方、「いない」は26.1%となっている。(図表2-1-1)

図表2-1-1 目標とする大人

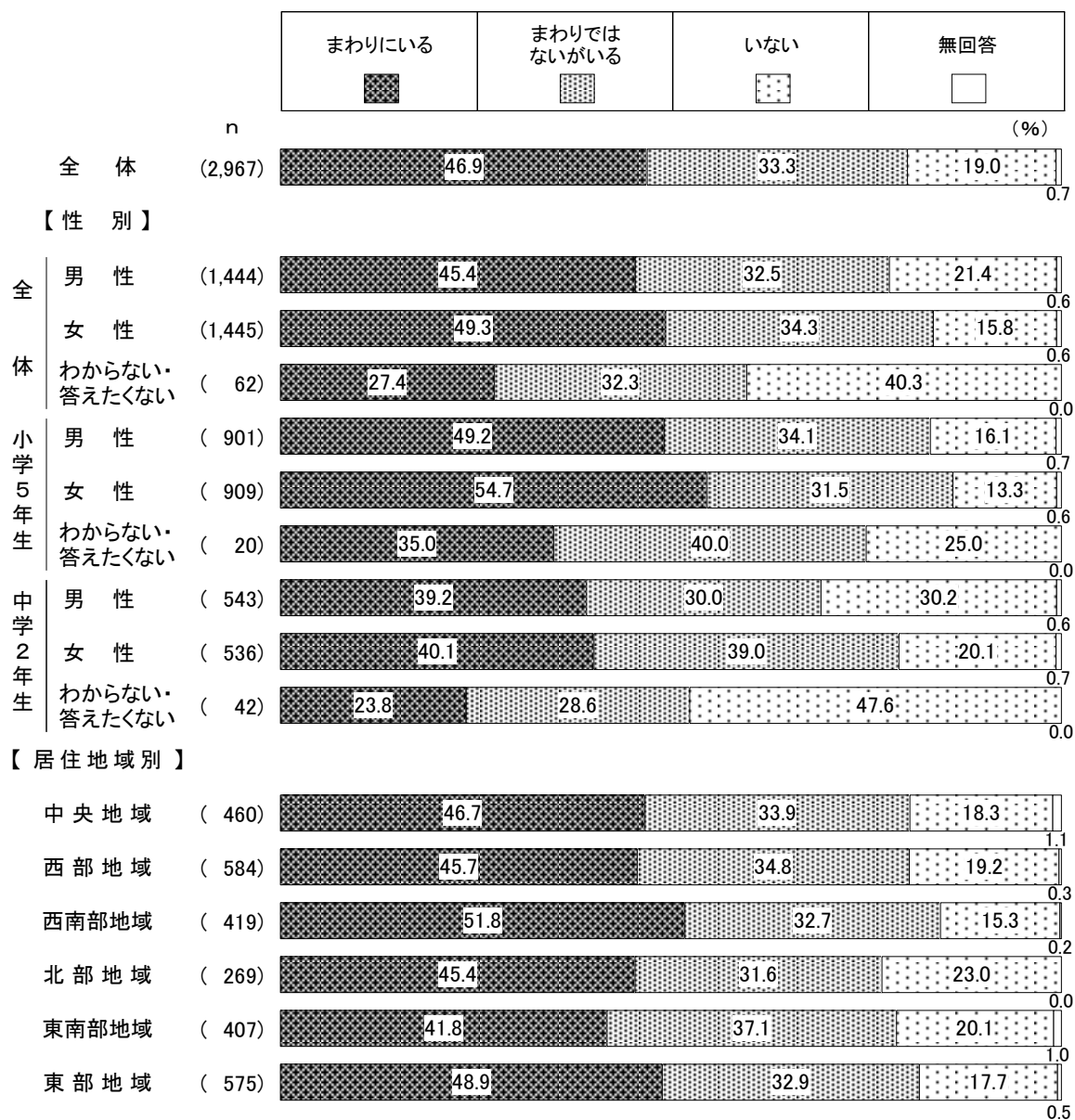


性別でみると、「まわりにいる」は小学5年生の女性で54.7%と高くなっている。「まわりではないがいる」は中学2年生の女性で39.0%と高くなっている。一方、「いない」は全体の男性で21.4%、中学2年生の男性で30.2%と高くなっている。

居住地域別でみると、「まわりにいる」は西南部地域で51.8%と高くなっている。

(図表2-1-2)

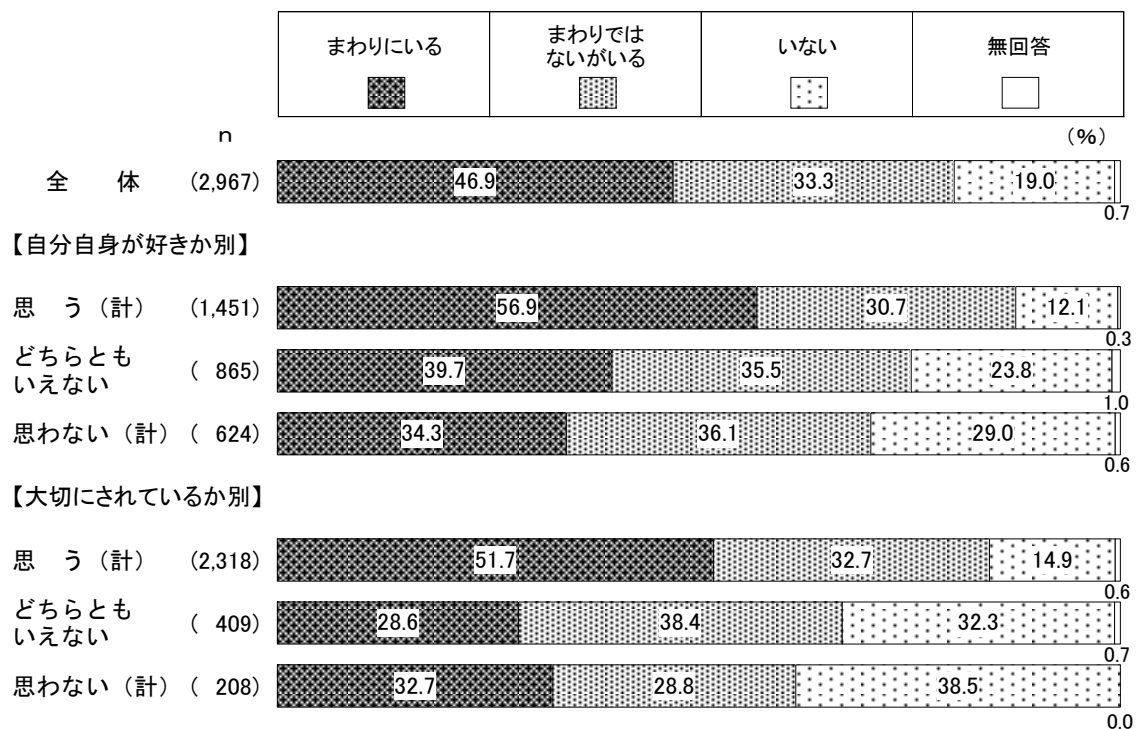
図表2-1-2 目標とする大人一性別、居住地域別



自分自身が好きか（問3）別でみると、「まわりにいる」は自分自身のことを好きだと思う人で56.9%と高くなっている。一方、「いない」は自分自身のことを好きだと思わない人で29.0%と高くなっている。

大切にされているか（問4）別でみると、「まわりにいる」はまわりの人から大切にされていると思う人で51.7%と高くなっている。一方、「いない」はまわりの人から大切にされていると思わない人で38.5%と高くなっている。（図表2-1-3）

図表2-1-3 目標とする大人—自分自身が好きか別、大切にされているか別



(2) 進学希望

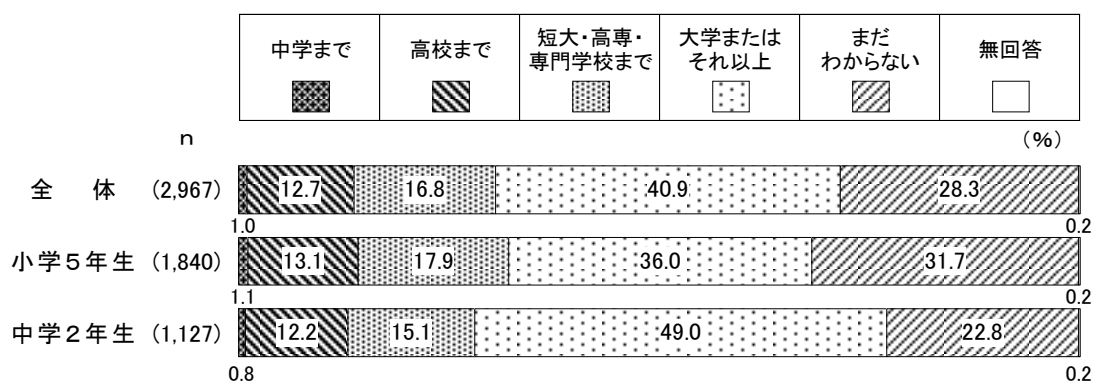
問6 あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。(○は1つ)

将来、どの段階まで進学したいか聞いたところ、全体では、「大学またはそれ以上」が40.9%で最も高く、次いで「まだわからない」(28.3%)、「短大・高専・専門学校まで」(16.8%)の順となっている。

小学5年生では、「大学またはそれ以上」が36.0%で最も高く、次いで「まだわからない」(31.7%)、「短大・高専・専門学校まで」(17.9%)の順となっている。

中学2年生では、「大学またはそれ以上」が49.0%で最も高く、次いで「まだわからない」(22.8%)、「短大・高専・専門学校まで」(15.1%)の順となっている。(図表2-2-1)

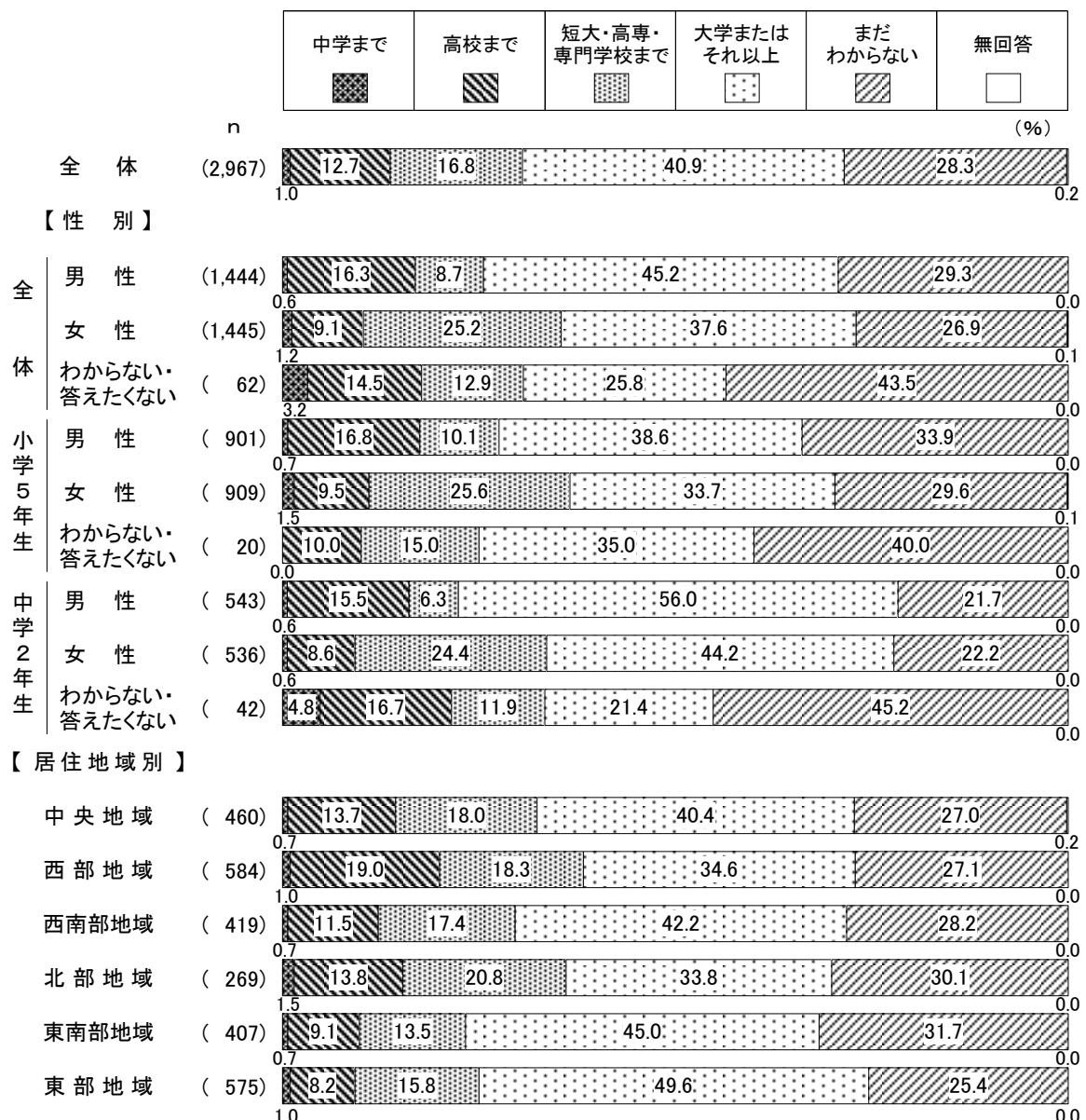
図表2-2-1 進学希望



性別でみると、「高校まで」は全体の男性で16.3%、小学5年生の男性で16.8%となっている。「短大・高専・専門学校まで」は全体の女性で25.2%、小学5年生の女性で25.6%、中学2年生の女性で24.4%と高くなっている。「大学またはそれ以上」は全体の男性で45.2%、中学2年生の男性で56.0%と高くなっている。「まだわからない」は小学5年生の男性で33.9%と高くなっている。

居住地域別でみると、「高校まで」は西部地域で19.0%となっている。「大学またはそれ以上」は東部地域で49.6%と高くなっている。(図表2-2-2)

図表2-2-2 進学希望－性別、居住地域別

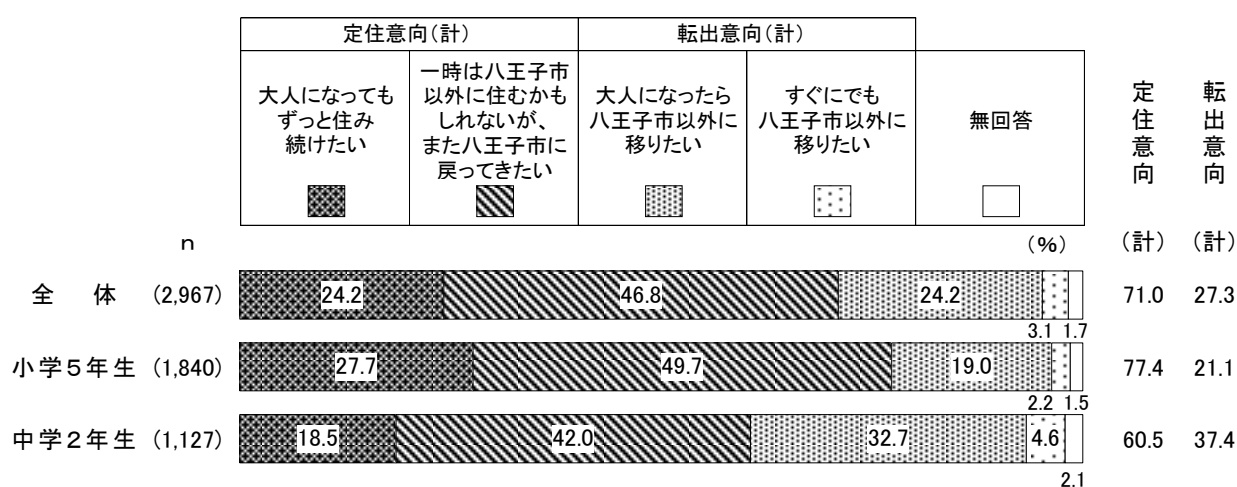


(3) 定住意向

問7 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

これからも八王子市に住み続けたいと思うか聞いたところ、全体では、「大人になってもずっと住み続けたい」(24.2%)と「一時は八王子市以外に住むかもしれないが、また八王子市に戻ってきたい」(46.8%)を合わせた『定住意向(計)』は71.0%となっている。一方、「大人になったら八王子市以外に移りたい」(24.2%)と「すぐにでも八王子市以外に移りたい」(3.1%)を合わせた『転出意向(計)』は27.3%となっている。(図表2-3-1)

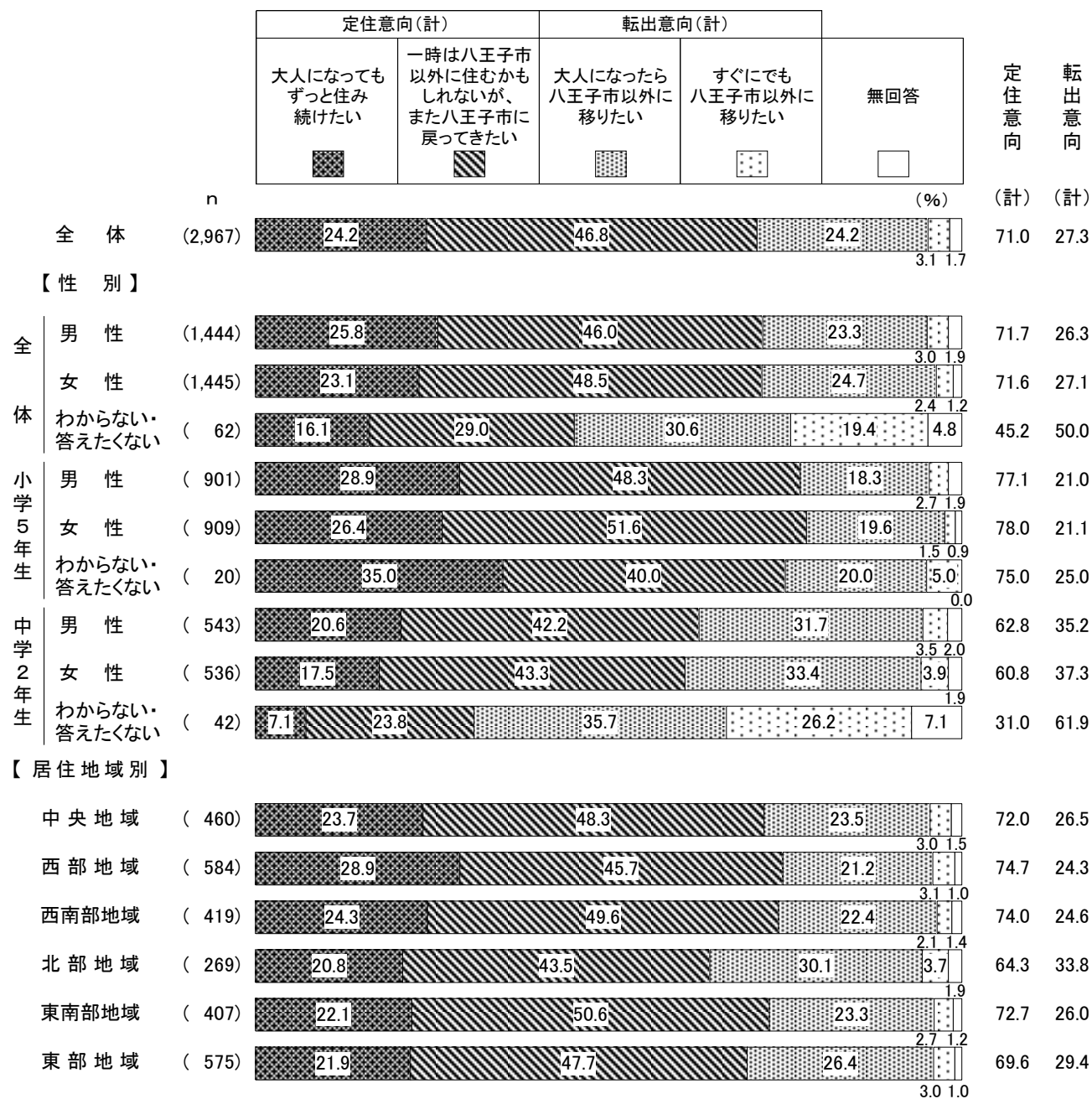
図表2-3-1 定住意向



性別でみると、『定住意向（計）』は小学5年生の男性で77.1%、小学5年生の女性で78.0%と高くなっている。一方、『転出意向（計）』は中学2年生の男性で35.2%、中学2年生の女性で37.3%と高くなっている。

居住地域別でみると、「大人になってもずっと住みたい」は西部地域で28.9%と高くなっている。一方、『転出意向（計）』は北部地域で33.8%と高くなっている。（図表2-3-2）

図表2-3-2 定住意向－性別、居住地域別

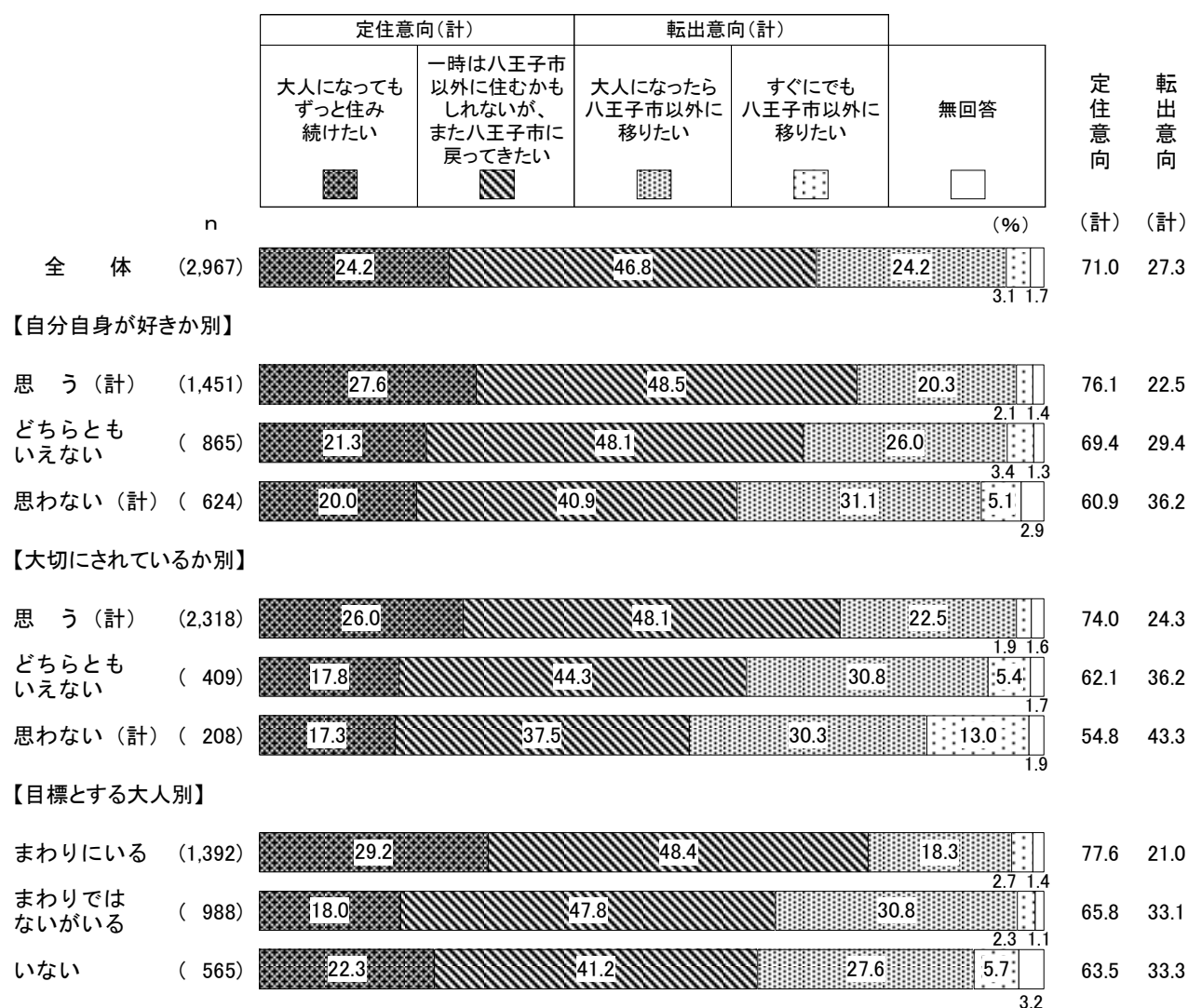


自分自身が好きか（問３）別でみると、『定住意向（計）』は自分自身のことを好きだと思う人で76.1%と高くなっている。一方、『転出意向（計）』は自分自身のことを好きだと思わない人で36.2%と高くなっている。

大切にされているか（問４）別でみると、『定住意向（計）』はまわりの人から大切にされていると思う人で74.0%と高くなっている。一方、『転出意向（計）』はまわりの人から大切にされていると思わない人で43.3%と高くなっている。

目標とする大人（問５）別でみると、『定住意向（計）』は目標とするような大人がまわりにいる人で77.6%と高くなっている。一方、『転出意向（計）』は目標とするような大人がまわりにいない人で33.3%と高くなっている。（図表２－３－３）

図表２－３－３ 定住意向－自分自身が好きか別、大切にされているか別、目標とする大人別



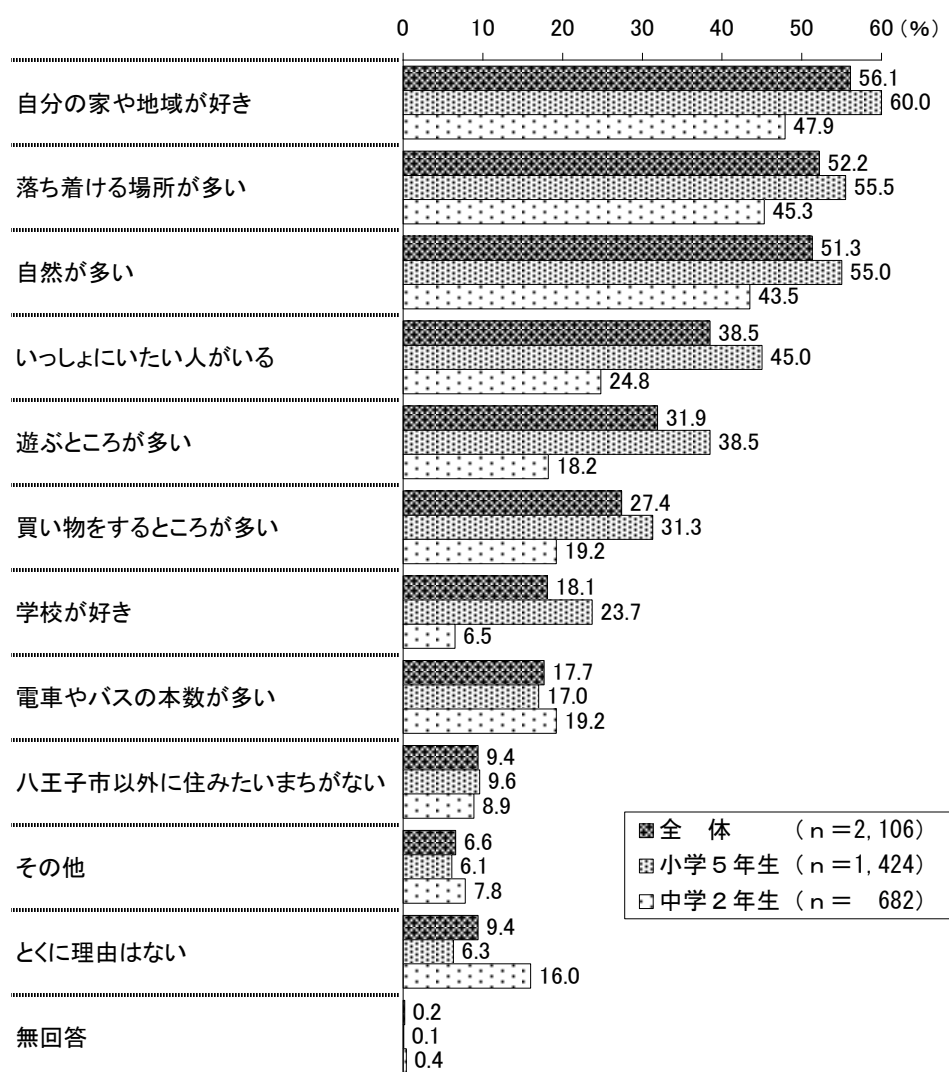
(4) 住みたい理由

【問7で「大人になってもずっと住み続けたい」、「一時は八王子市以外に住むかもしれないが、また八王子市に戻ってきたい」と答えた人のみ】

問8 八王子市に住みたい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

定住意向で「大人になってもずっと住み続けたい」、「一時は八王子市以外に住むかもしれないが、また八王子市に戻ってきたい」と答えた人に、八王子市に住みたい理由を聞いたところ、全体では、「自分の家や地域が好き」が56.1%で最も高く、次いで「落ち着ける場所が多い」(52.2%)、「自然が多い」(51.3%)の順となっている。(図表2-4-1)

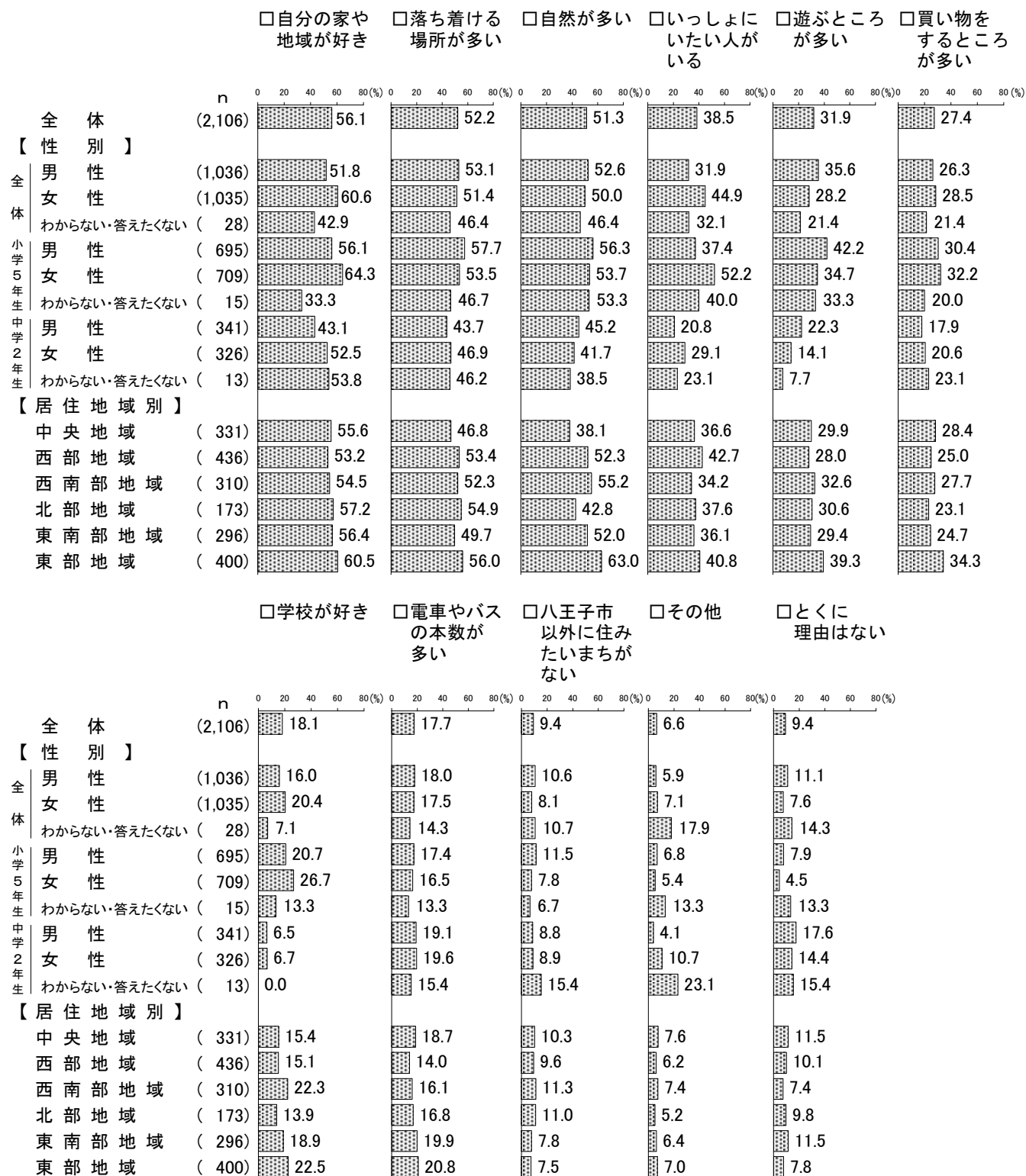
図表2-4-1 住みたい理由



性別でみると、「自分の家や地域が好き」は全体の女性で60.6%、小学5年生の女性で64.3%と高くなっている。「落ち着ける場所が多い」は小学5年生の男性で57.7%と高くなっている。「自然が多い」は小学5年生の男性で56.3%と高くなっている。

居住地域別でみると、東部地域で高い項目が多くなっており、「自然が多い」が63.0%、「遊ぶところが多い」が39.3%、「買い物をするところが多い」が34.3%、「学校が好き」が22.5%と高くなっている。(図表2-4-2)

図表2-4-2 住みたい理由－性別、居住地域別

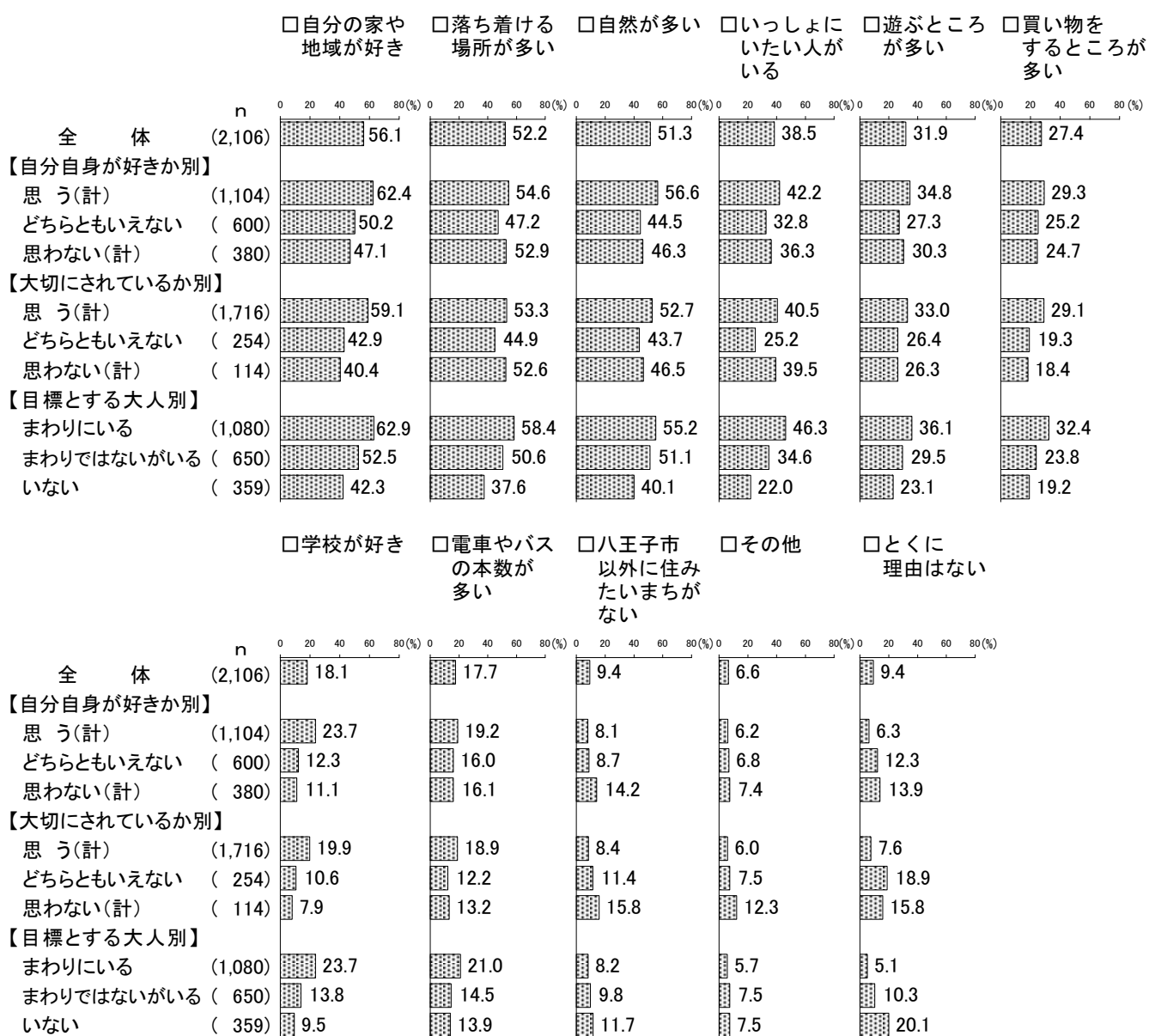


自分自身が好きか（問3）別でみると、自分自身のことを好きだと思える人で高い項目が多くなっており、「自分の家や地域が好き」が62.4%、「自然が多い」が56.6%、「いっしょにいたい人がいる」が42.2%と高くなっている。

大切にされているか（問4）別でみると、まわりの人から大切にされていると思う人で高い項目が多くなっており、「自分の家や地域が好き」が59.1%、「自然が多い」が52.7%、「いっしょにいたい人がいる」が40.5%と高くなっている。

目標とする大人（問5）別でみると、目標とするような大人がまわりにいる人で高い項目が多くなっており、「自分の家や地域が好き」が62.9%、「落ち着ける場所が多い」が58.4%、「自然が多い」が55.2%と高くなっている。（図表2-4-3）

図表2-4-3 住みたい理由—自分自身が好きか別、大切にされているか別、目標とする大人別



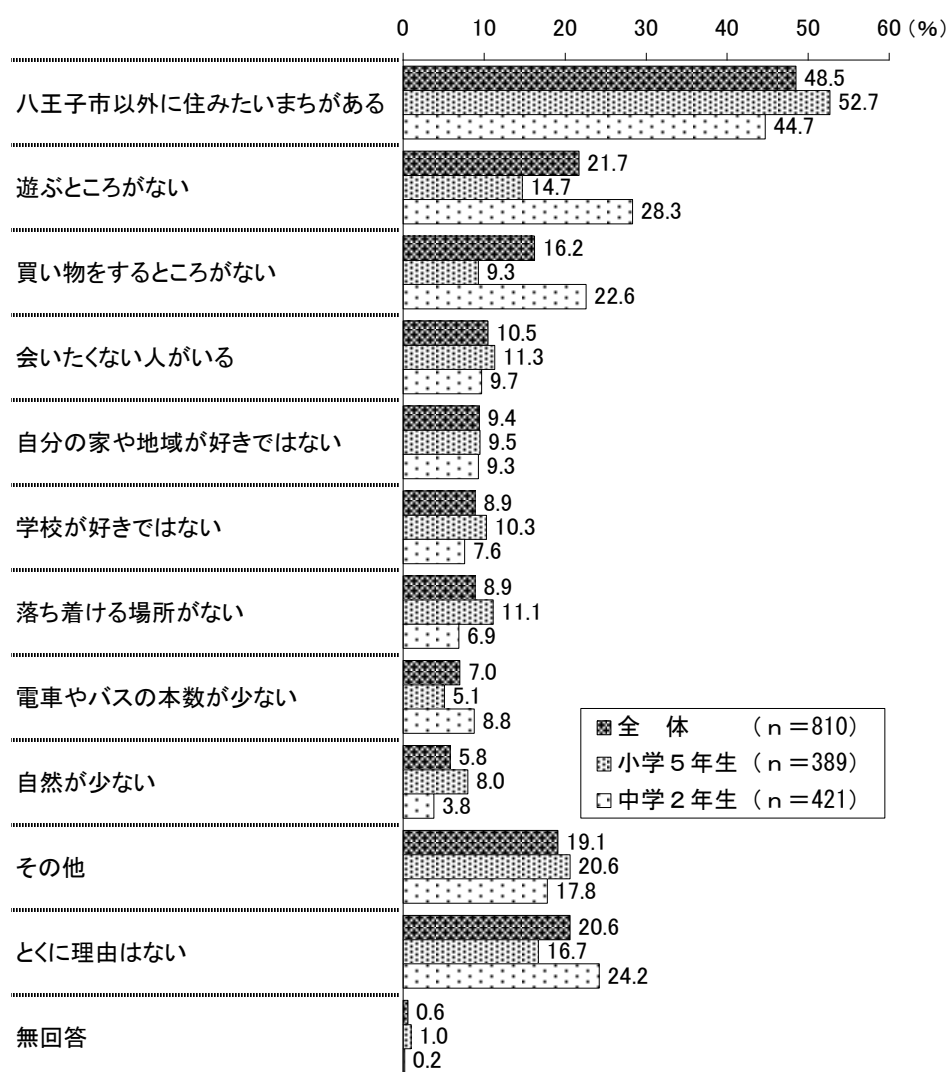
(5) 住みたくない理由

【問7で「大人になったら八王子市以外に移りたい」、「すぐにでも八王子市以外に移りたい」と答えた人のみ】

問9 八王子市以外に移りたい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

定住意向で「大人になったら八王子市以外に移りたい」、「すぐにでも八王子市以外に移りたい」と答えた人に、八王子市以外に移りたい理由を聞いたところ、全体では、「八王子市以外に住みたいまちがある」が48.5%で最も高く、次いで「遊ぶところがない」(21.7%)、「買い物をするところがない」(16.2%)の順となっている。(図表2-5-1)

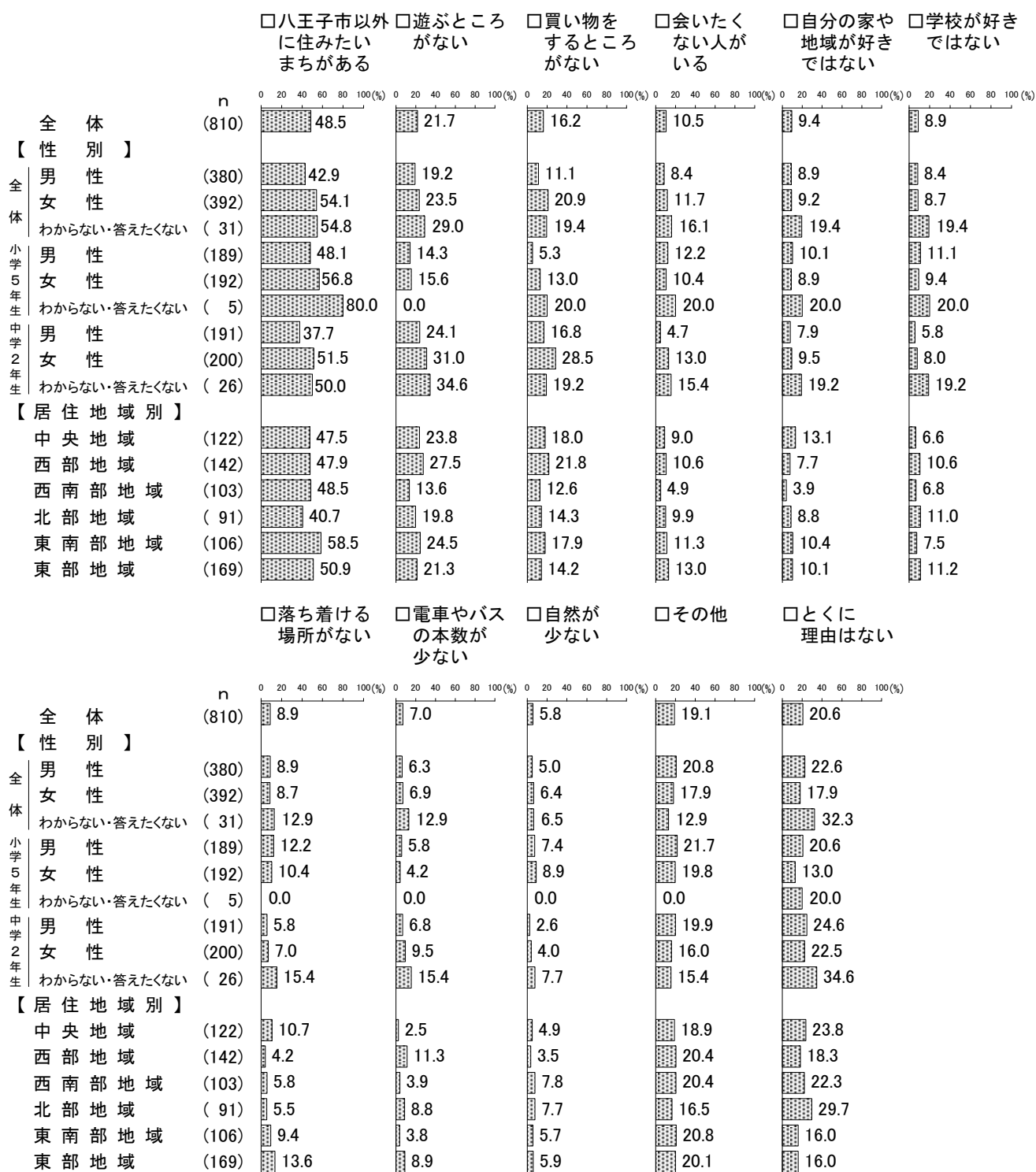
図表2-5-1 住みたくない理由



性別でみると、「八王子市以外に住みたいまちがある」は全体の女性で54.1%、小学5年生の女性で56.8%と高くなっている。「遊ぶところがない」は中学2年生の女性で31.0%と高くなっている。「買い物をするところがない」は全体の女性で20.9%、中学2年生の女性で28.5%と高くなっている。

居住地域別でみると、「八王子市以外に住みたいまちがある」は東南部地域で58.5%と高くなっている。「落ち着ける場所がない」は東部地域で13.6%となっている。「電車やバスの本数が少ない」は西部地域で11.3%となっている。(図表2-5-2)

図表2-5-2 住みたくない理由－性別、居住地域別

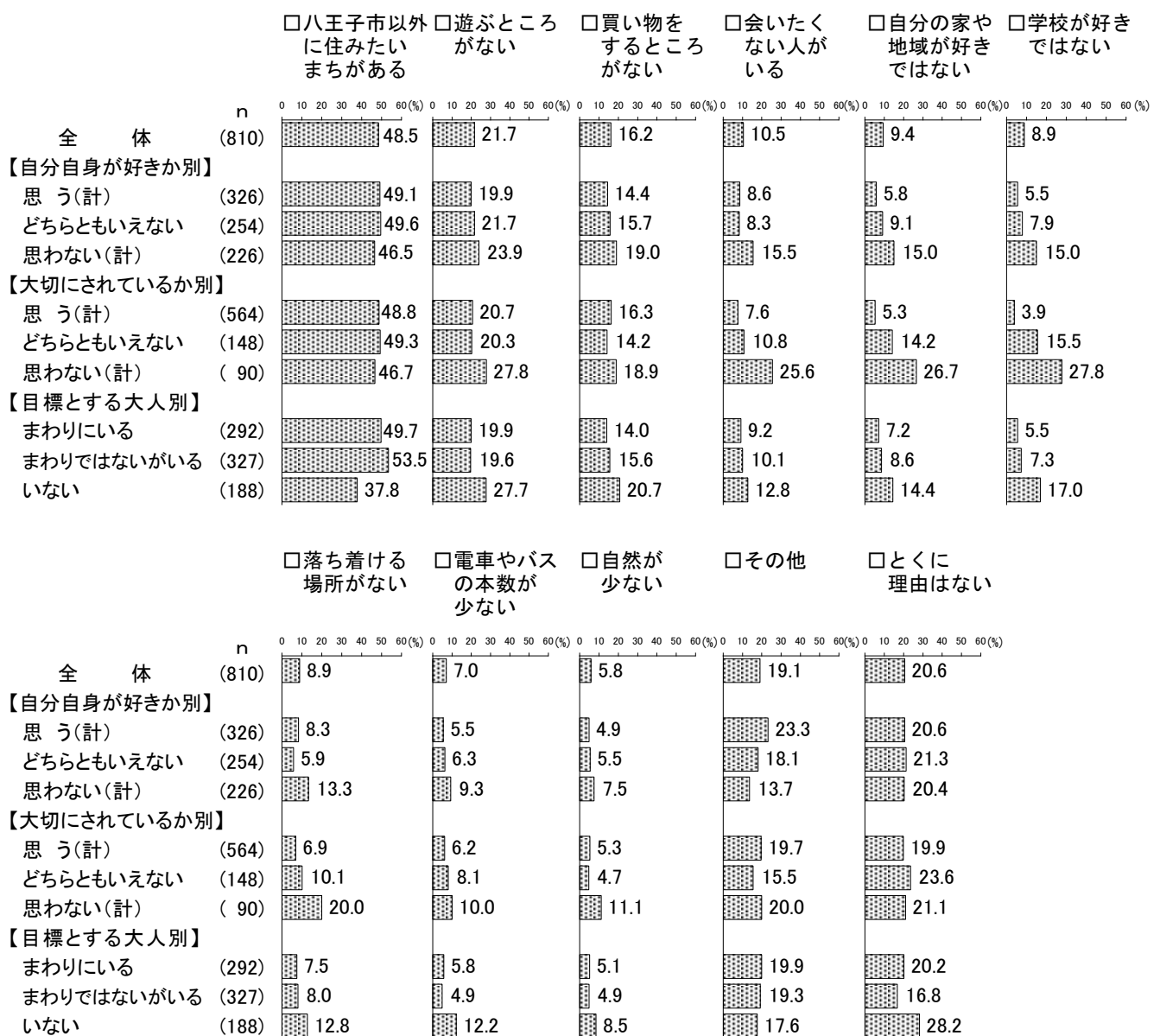


自分自身が好きか（問３）別でみると、自分自身のことを好きだと思わない人で高い項目が多く
なっており、「会いたくない人がいる」が15.5%、「自分の家や地域が好きではない」が15.0%、「学
校が好きではない」が15.0%となっている。

大切にされているか（問４）別でみると、まわりの人から大切にされていると思わない人で高い
項目が多くなっており、「会いたくない人がいる」が25.6%、「自分の家や地域が好きではない」が
26.7%、「学校が好きではない」が27.8%と高くなっている。

目標とする大人（問５）別でみると、目標とするような大人がまわりにいない人で高い項目が多
くなっており、「遊ぶところがない」が27.7%、「自分の家や地域が好きではない」が14.4%、「学
校が好きではない」が17.0%となっている。（図表２－５－３）

図表２－５－３ 住みたくない理由－自分自身が好きか別、大切にされているか別、目標とする大人別



3. 悩みや相談について

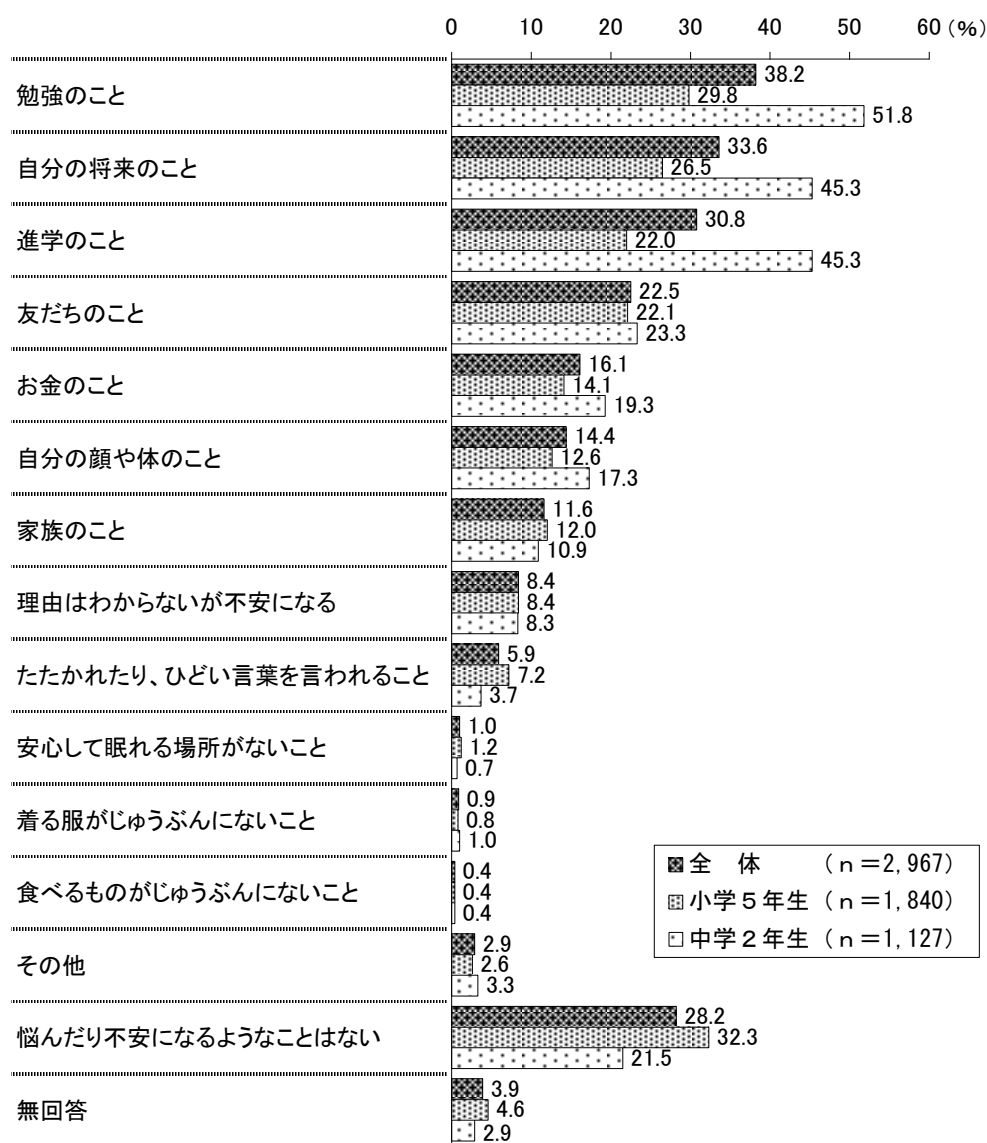
(1) 悩み

問 10 あなたが悩んだり不安に思っていることはどんなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

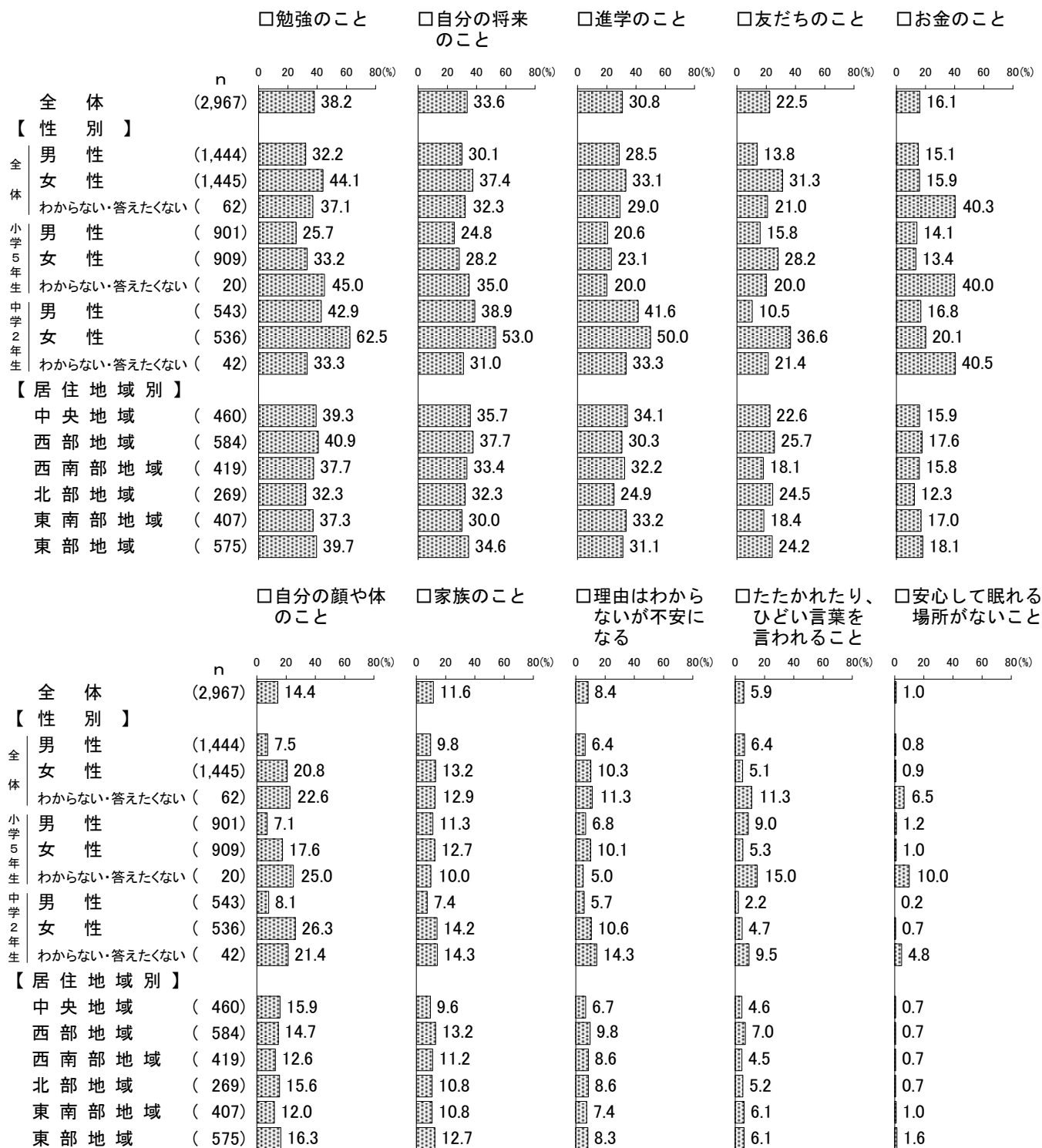
悩んだり不安に思っていることを聞いたところ、全体では、「勉強のこと」が38.2%で最も高く、次いで「自分の将来のこと」(33.6%)、「進学のこと」(30.8%)の順となっている。一方、「悩んだり不安になるようなことはない」は28.2%となっている。(図表3-1-1)

図表3-1-1 悩み

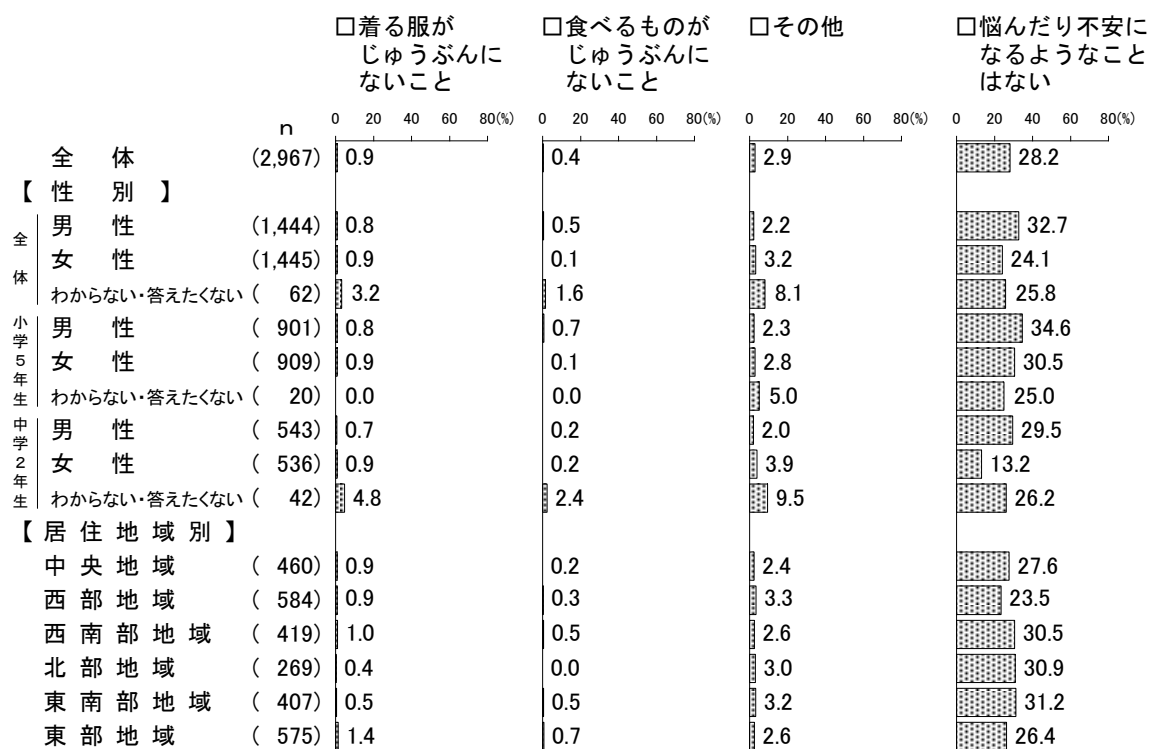


性別でみると、「勉強のこと」は中学2年生の女性で62.5%と高くなっている。「自分の将来のこと」は中学2年生の女性で53.0%と高くなっている。「進学のこと」は中学2年生の男性で41.6%、中学2年生の女性で50.0%と高くなっている。一方、「悩んだり不安になるようなことはない」は全体の男性で32.7%と高くなっている。(図表3-1-2)

図表3-1-2 悩み—性別、居住地域別



図表 3-1-2 (つづき) 悩み—性別、居住地域別



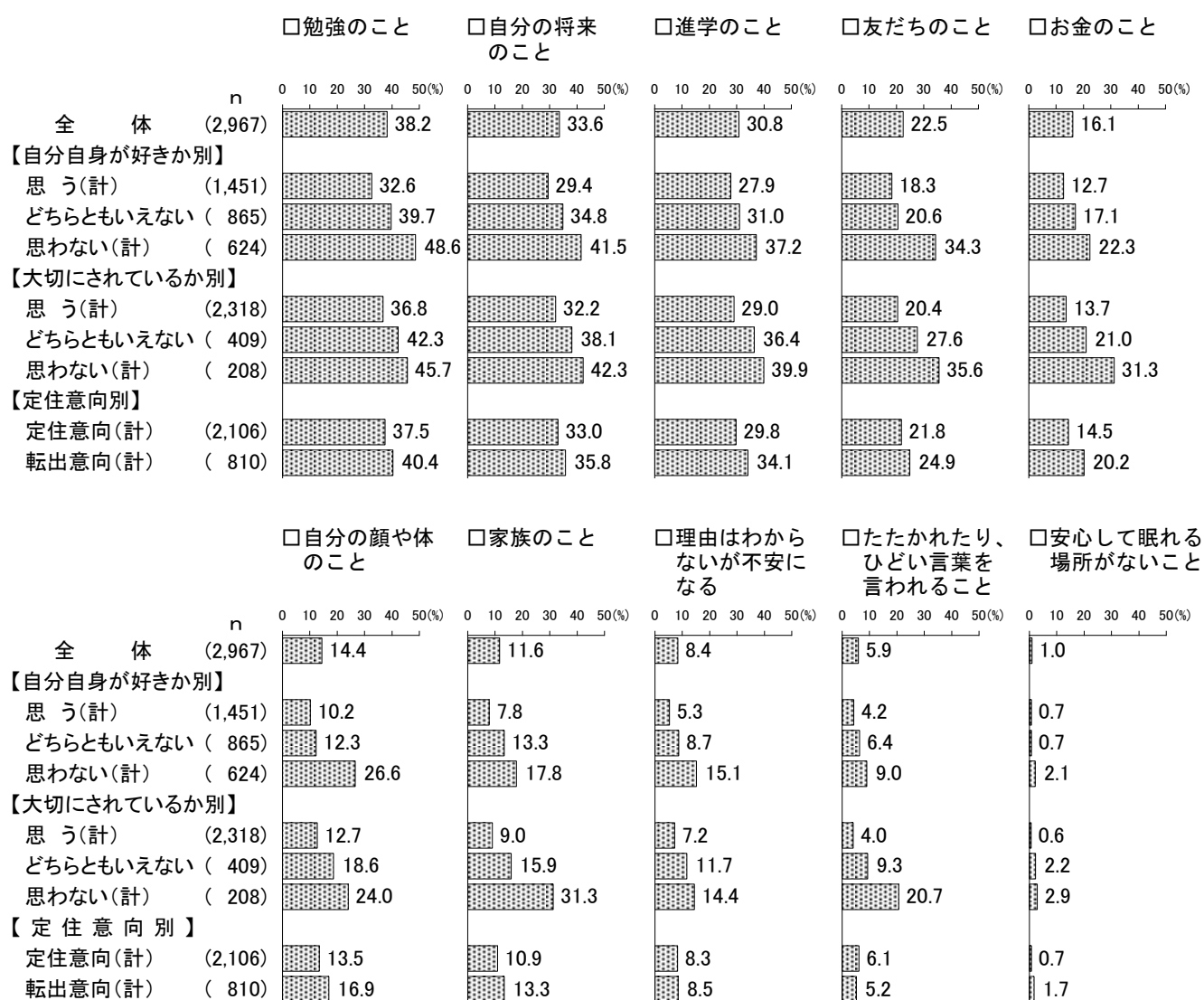
自分自身が好きか（問３）別でみると、自分自身のことを好きだと思わない人で高い項目が多くなっており、「勉強のこと」が48.6%、「自分の将来のこと」が41.5%、「進学のこと」が37.2%と高くなっている。

大切にされているか（問４）別でみると、まわりの人から大切にされていると思わない人で高い項目が多くなっており、「勉強のこと」が45.7%、「自分の将来のこと」が42.3%、「進学のこと」が39.9%と高くなっている。

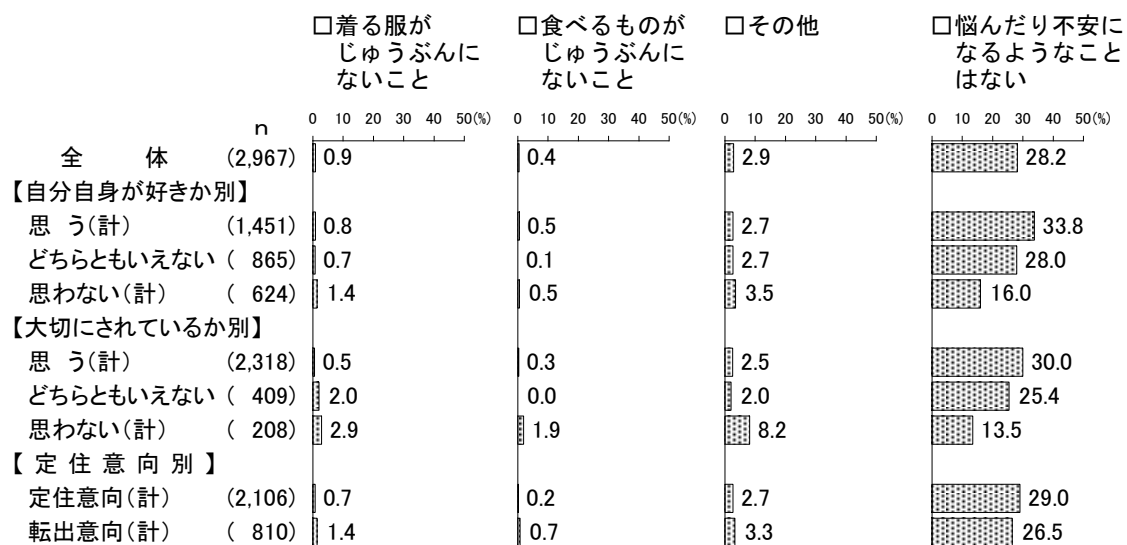
定住意向（問７）別でみると、転出意向のある人で高い項目が多くなっており、「進学のこと」が34.1%、「お金のこと」が20.2%、「自分の顔や体のこと」が16.9%となっている。

（図表３－１－３）

図表３－１－３ 悩み－自分自身が好きか別、大切にされているか別、定住意向別

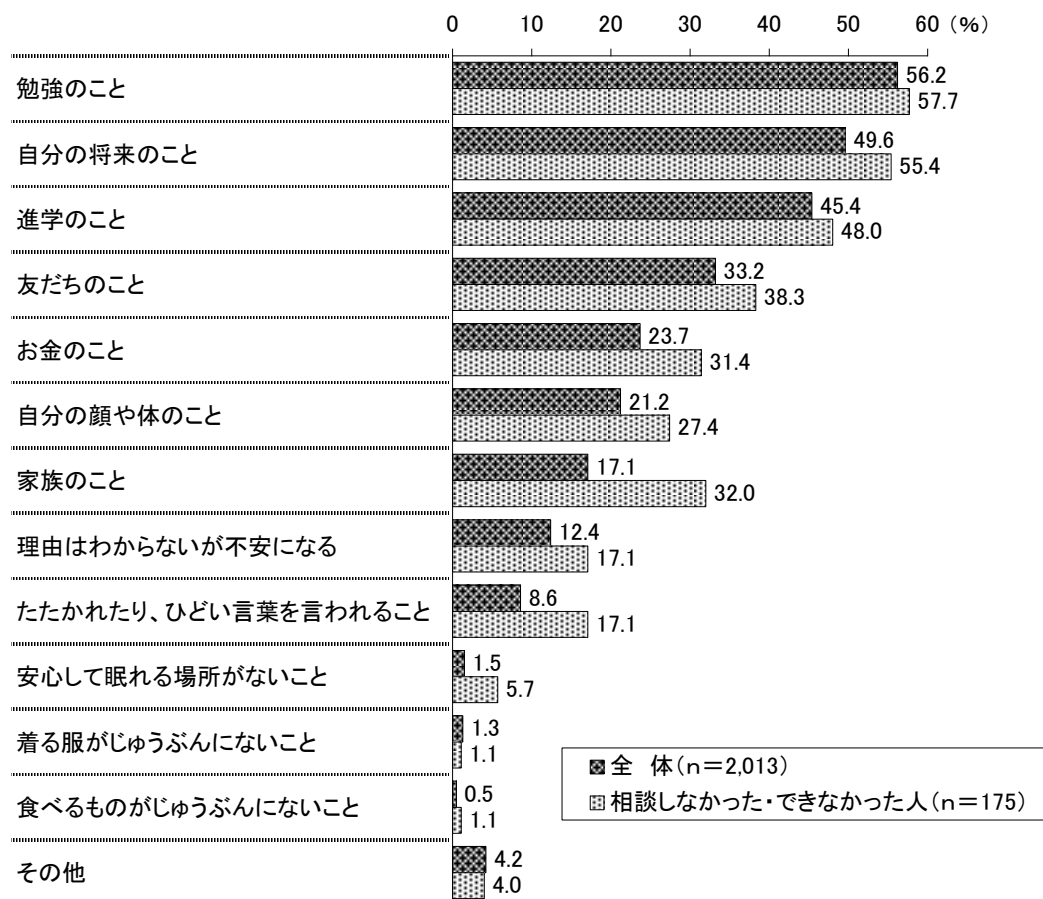


図表 3-1-3 (つづき) 悩み—自分自身が好きか別、大切にされているか別、定住意向別



実際に相談した人は誰か（問11）との問いに「相談しなかった・できなかった」と答えた人が回答している悩みは、「勉強のこと」が57.7%で最も高く、次いで「自分の将来のこと」（55.4%）、「進学のこと」（48.0%）の順となっている。（図表3－1－4）

図表3－1－4 悩み－実際に相談した人のうち、「相談しなかった・できなかった」と答えた人



※全体のnの数は、問10で「悩んだり不安になるようなことはない」と回答した人と「無回答」を除いた値となっている。

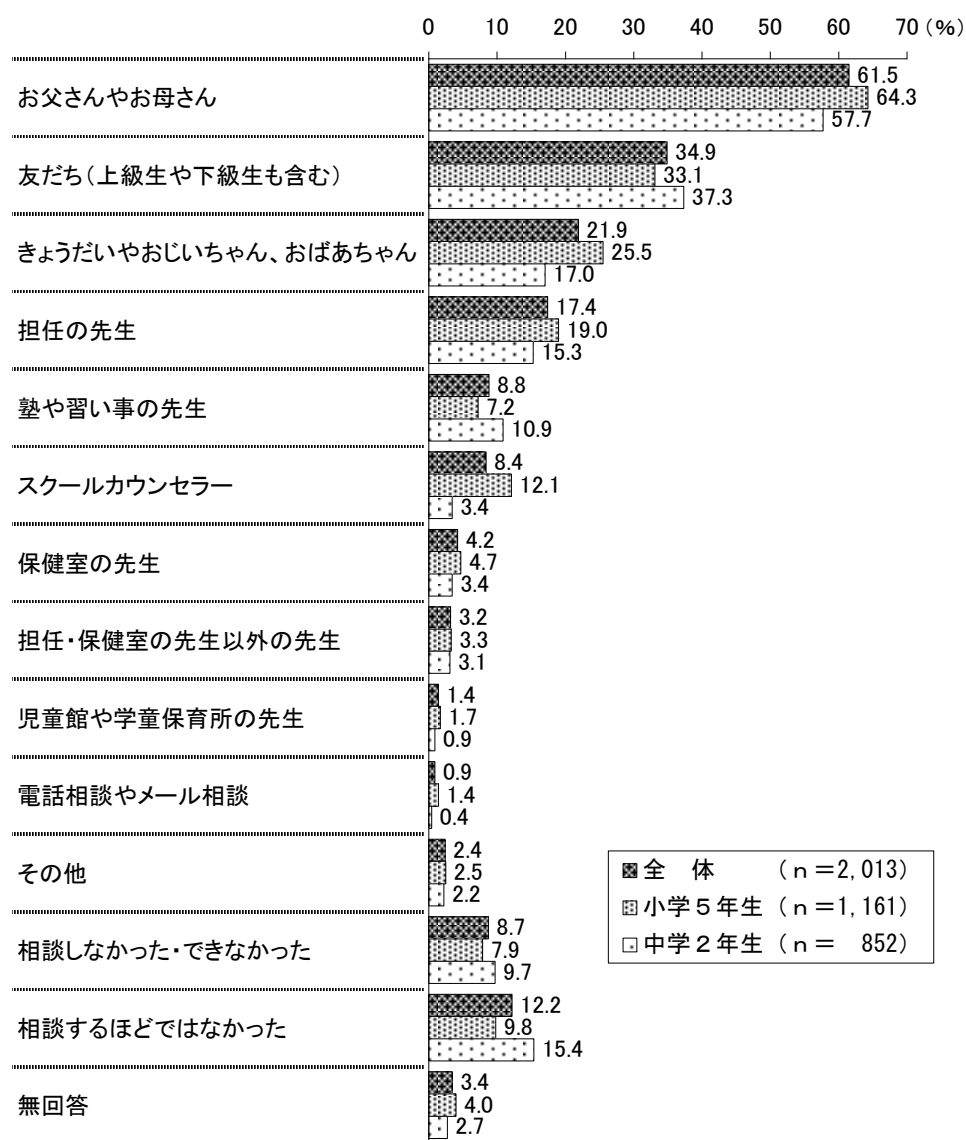
(2) 実際に相談した人

【問 10 で「悩んだり不安になるようなことはない」以外と答えた人のみ】

問 11 問 10 で答えた悩みや不安について、実際に相談した人（自分のことをわかってくれた人）はだれですか。（あてはまるものすべてに○）

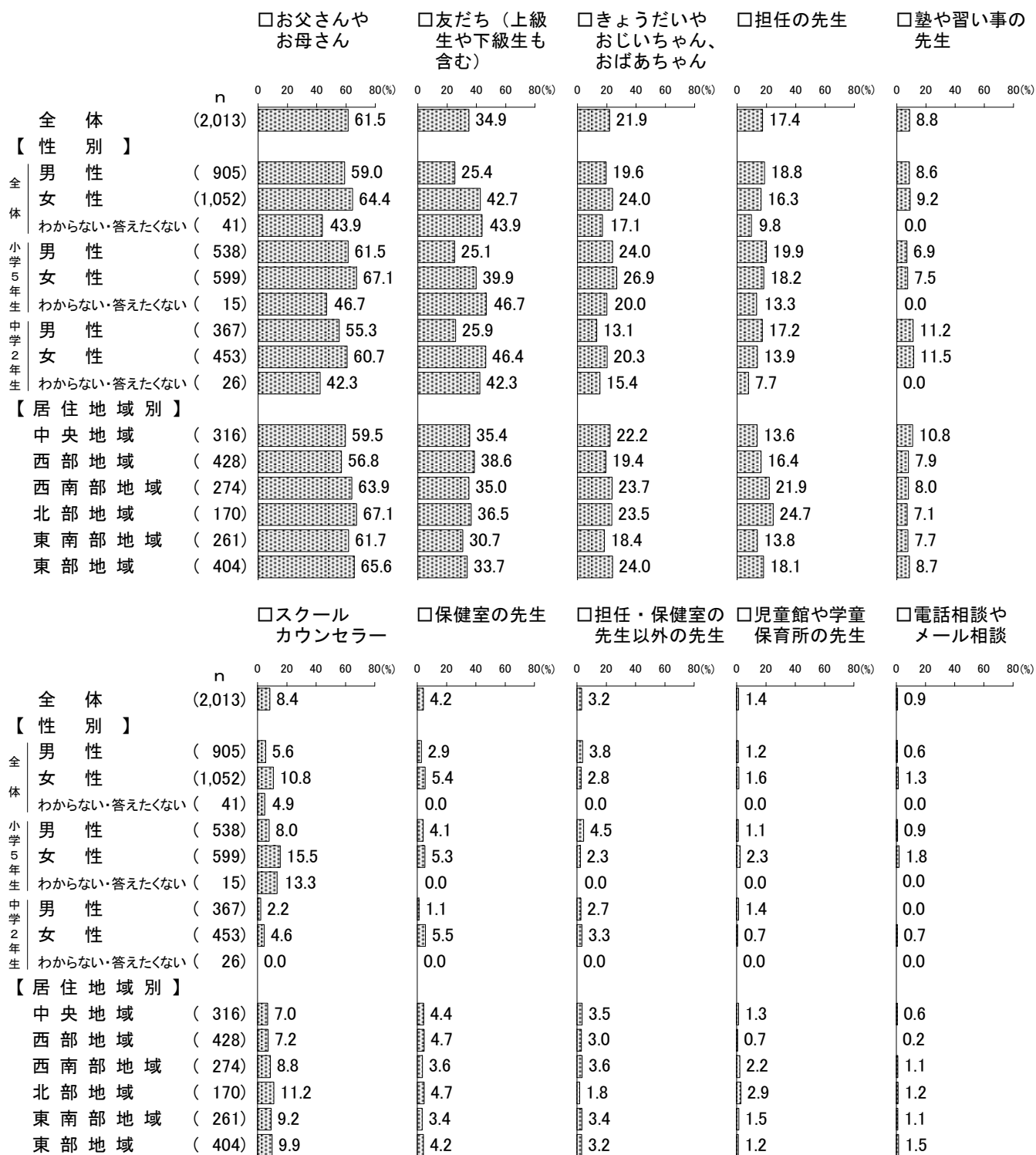
悩んだり不安に思っていることがあると答えた人に、実際に相談した人（自分のことをわかってくれた人）を聞いたところ、全体では、「お父さんやお母さん」が61.5%で最も高く、次いで「友だち（上級生や下級生も含む）」（34.9%）、「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん」（21.9%）の順となっている。（図表 3－2－1）

図表 3－2－1 実際に相談した人

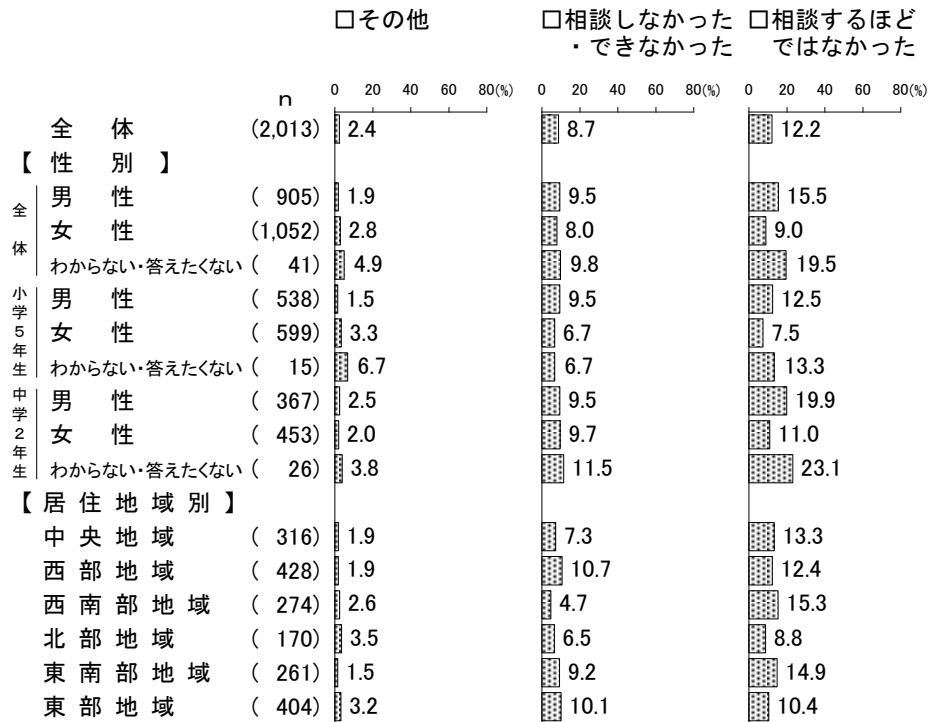


性別でみると、「お父さんやお母さん」は小学5年生の女性で67.1%と高くなっている。「友だち（上級生や下級生も含む）」は全体の女性で42.7%と高くなっている。「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん」は小学5年生の女性で26.9%と高くなっている。（図表3-2-2）

図表3-2-2 実際に相談した人—性別、居住地域別



図表 3-2-2 (つづき) 実際に相談した人—性別、居住地域別



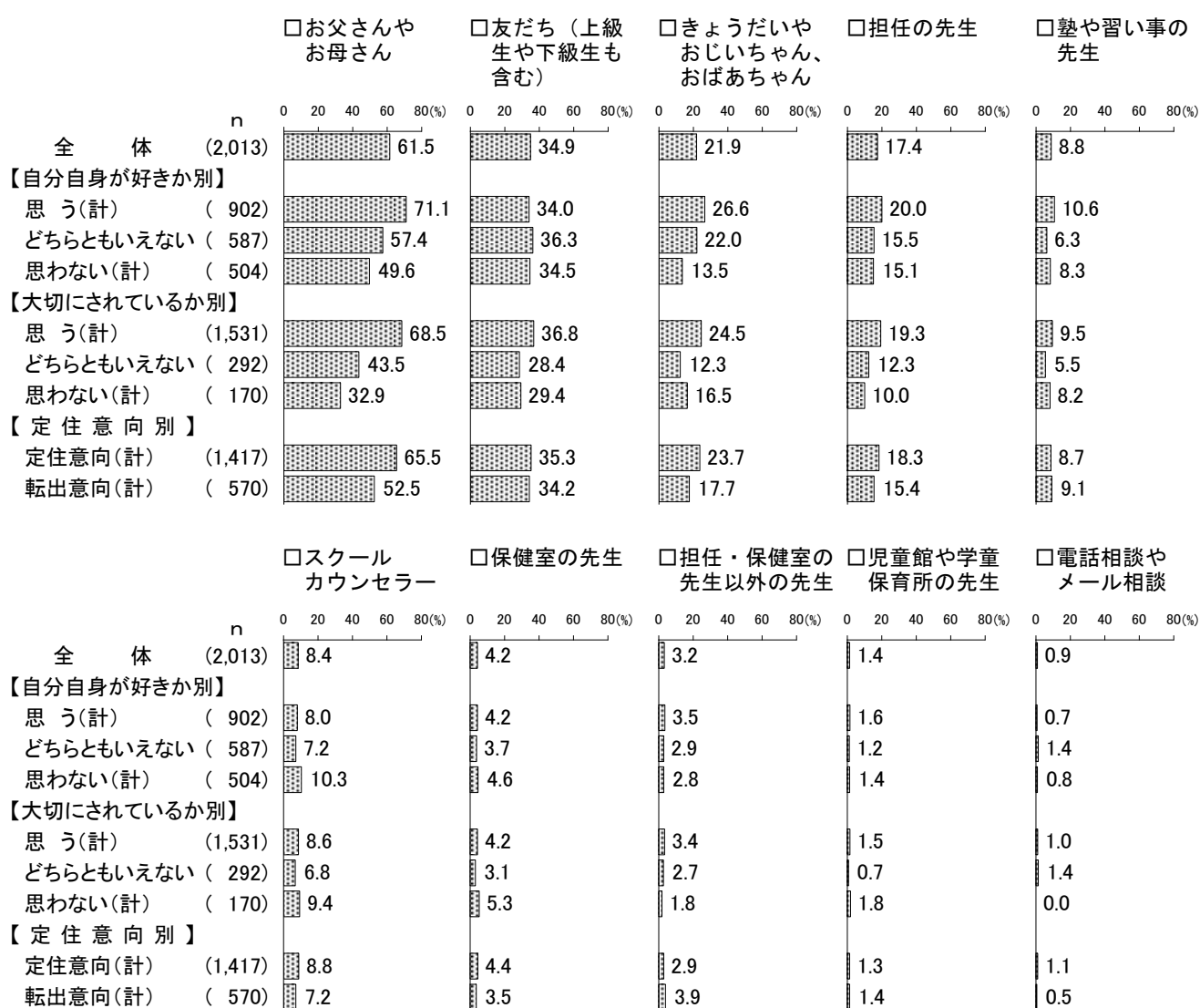
自分自身が好きか（問3）別でみると、自分自身のことを好きだと思う人で高い項目が多くなっている。「相談しなかった・できなかった」は自分自身のことを好きだと思わない人で15.3%となっている。

大切にされているか（問4）別でみると、まわりの人から大切にされていると思う人で高い項目が多くなっている。「相談しなかった・できなかった」はまわりの人から大切にされていると思わない人で22.4%と高くなっている。

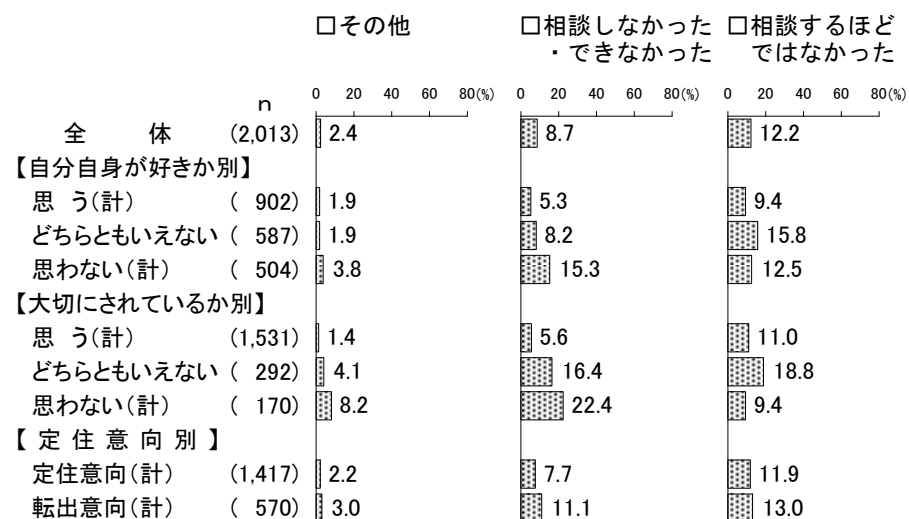
定住意向（問7）別でみると、「お父さんやお母さん」は定住意向のある人で65.5%と高くなっている。「相談しなかった・できなかった」は転出意向のある人で11.1%となっている。

（図表3-2-3）

図表3-2-3 実際に相談した人—自分自身が好きか別、大切にされているか別、定住意向別



図表 3－2－3（つづき） 実際に相談した人－自分自身が好きか別、大切にされているか別、定住意向別



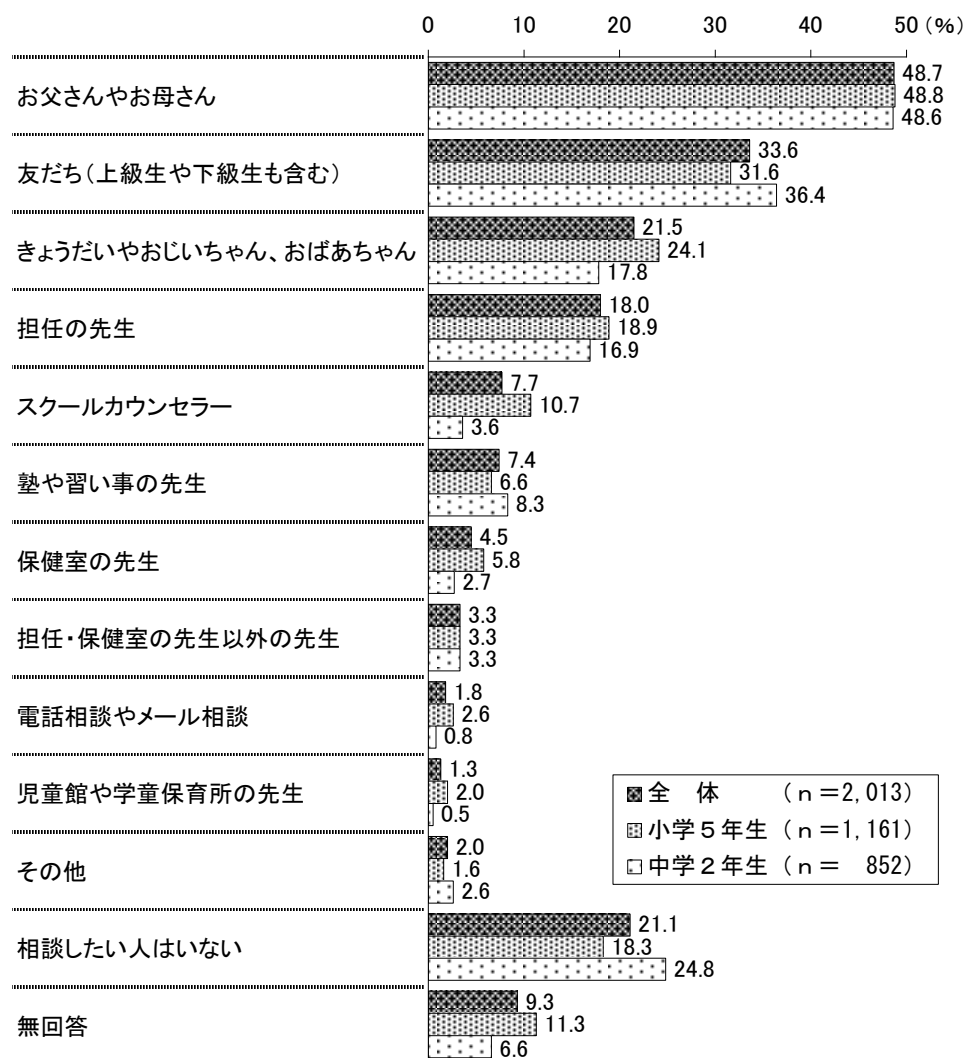
(3) 相談したい人

【問 10 で「悩んだり不安になるようなことはない」以外と答えた人のみ】

問 12 問 10 で答えた悩みや不安について、できれば相談したい人（自分のことをわかってほしい人）はだれですか。（あてはまるものすべてに○）

悩んだり不安に思っていることがあると答えた人に、できれば相談したい人（自分のことをわかってほしい人）を聞いたところ、全体では、「お父さんやお母さん」が48.7%で最も高く、次いで「友だち（上級生や下級生も含む）」（33.6%）、「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん」（21.5%）の順となっている。一方、「相談したい人はいない」は21.1%となっている。（図表 3－3－1）

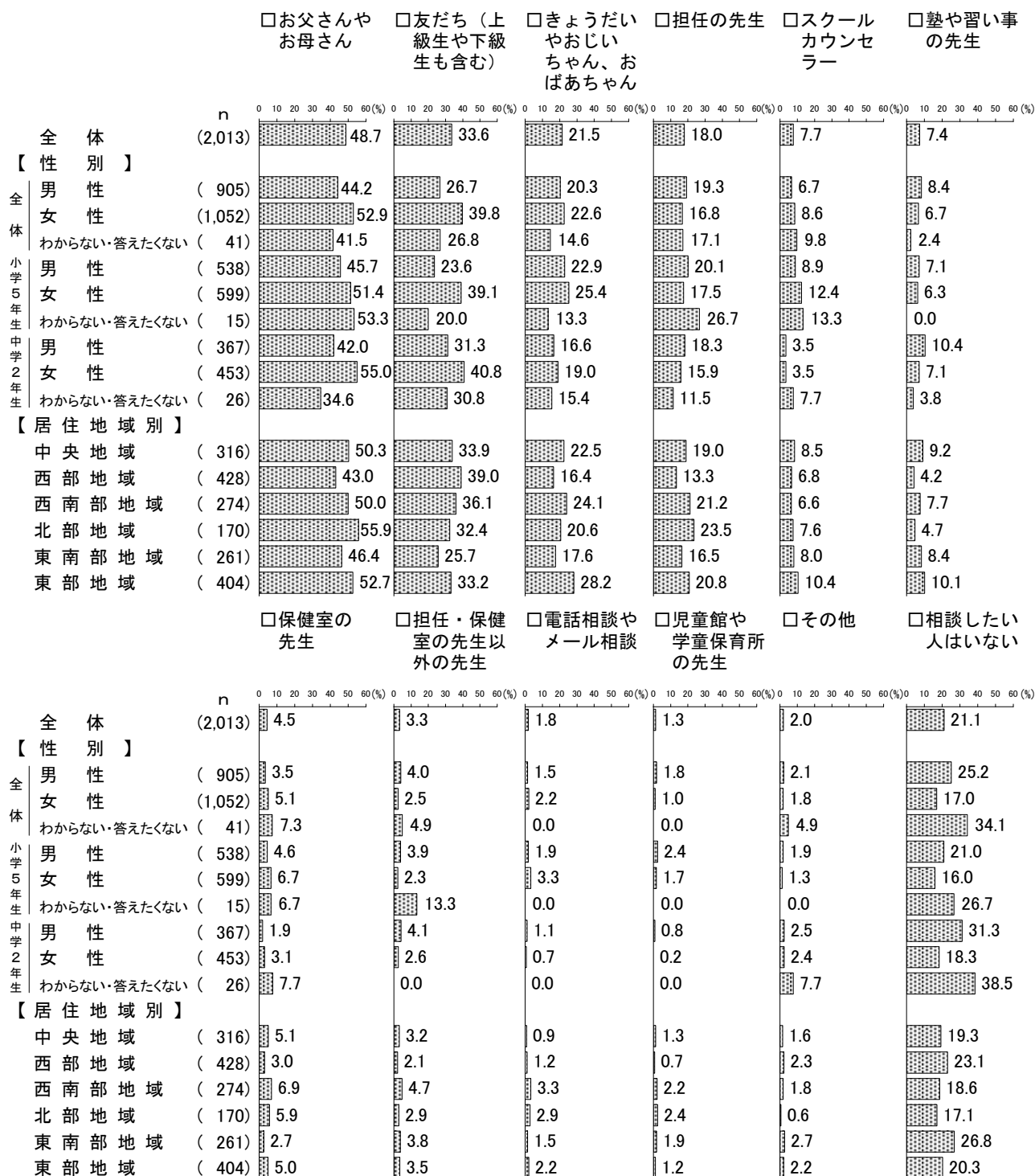
図表 3－3－1 相談したい人



性別でみると、「お父さんやお母さん」は全体の女性で52.9%と高くなっている。「友だち（上級生や下級生も含む）」は全体の女性で39.8%と高くなっている。「相談したい人はいない」は全体の男性で25.2%と高くなっている。

居住地域別でみると、「友だち（上級生や下級生も含む）」は西部地域で39.0%と高くなっている。「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん」は東部地域で28.2%と高くなっている。「相談したい人はいない」は東南部地域で26.8%と高くなっている。（図表3－3－2）

図表3－3－2 相談したい人－性別、居住地域別



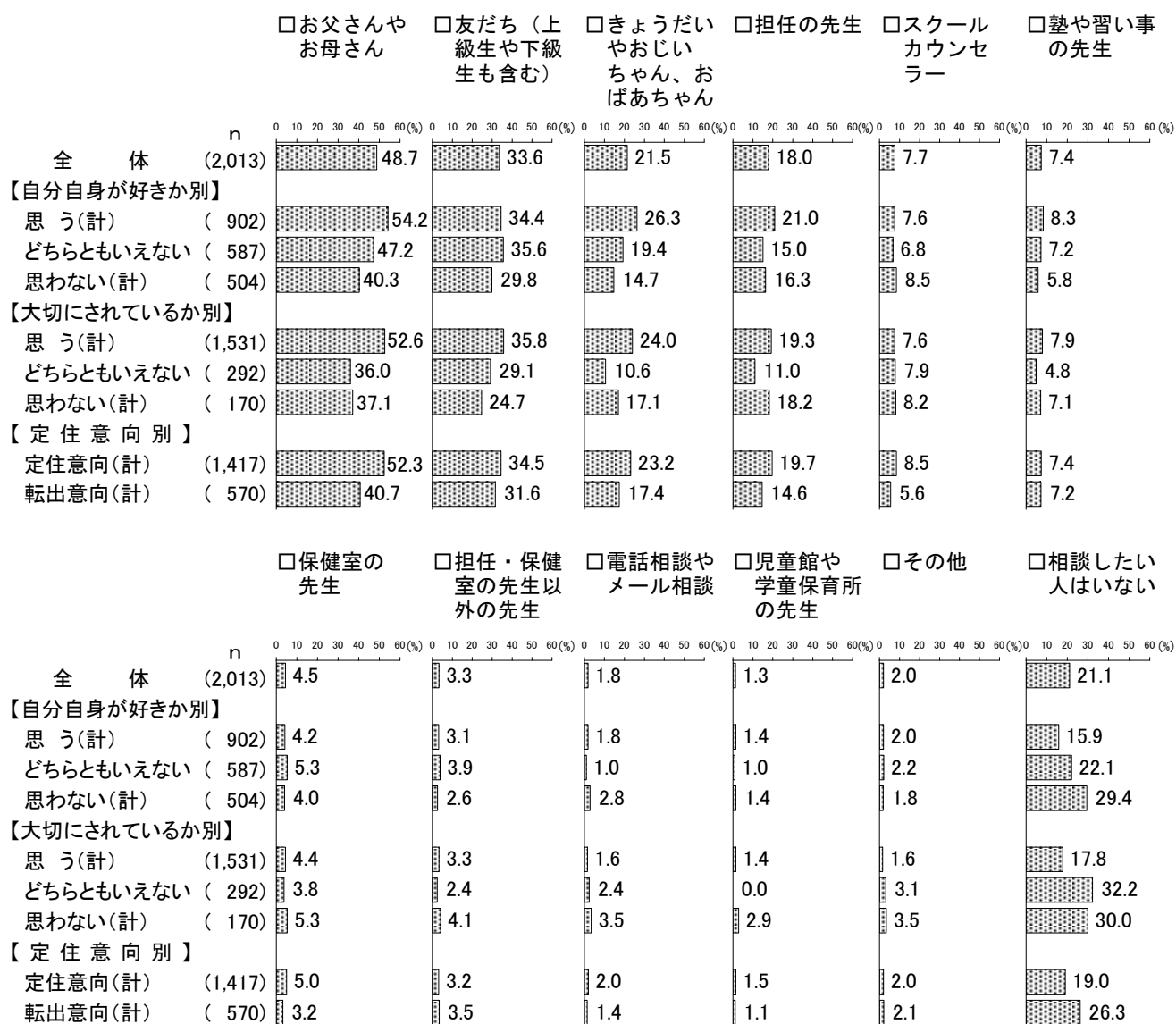
自分自身が好きか（問3）別でみると、自分自身のことを好きだと思う人で高い項目が多くなっている。「相談したい人はいない」は自分自身のことを好きだと思わない人で29.4%と高くなっている。

大切にされているか（問4）別でみると、まわりの人から大切にされていると思う人で高い項目が多くなっている。「相談したい人はいない」はまわりの人から大切にされていると思わない人で30.0%と高くなっている。

定住意向（問7）別でみると、「お父さんやお母さん」は定住意向のある人で52.3%と高くなっている。「相談したい人はいない」は転出意向のある人で26.3%と高くなっている。

（図表3-3-3）

図表3-3-3 相談したい人—自分自身が好きか別、大切にされているか別、定住意向別



4. 放課後について

(1) 放課後いっしょにいる人

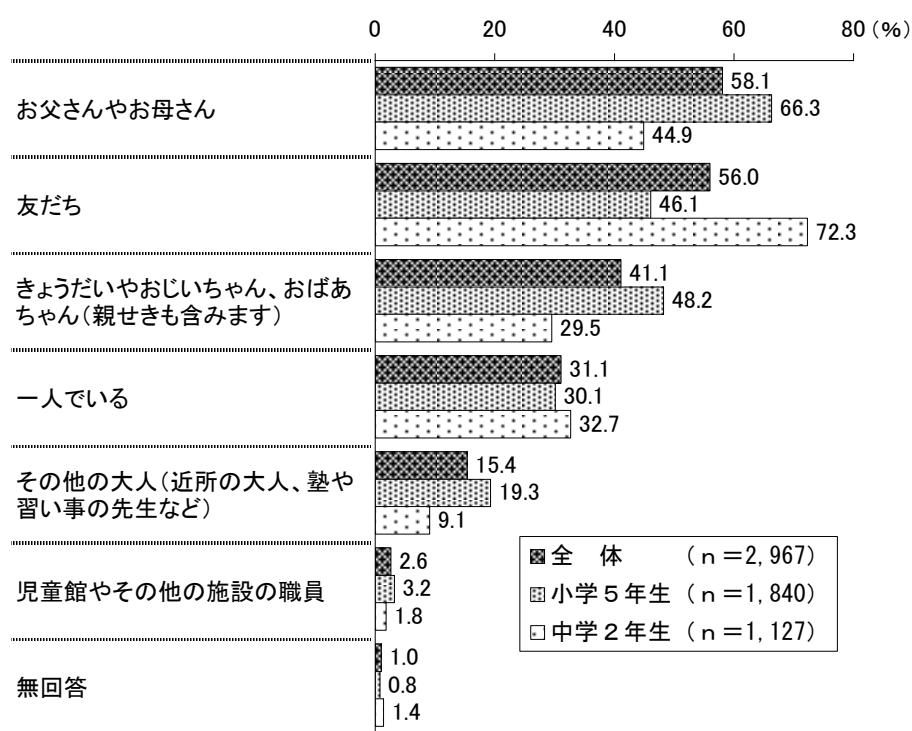
問 13 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、だれといっしょにいますか。
いっしょにいることが多い番号を3つまで選んでください。(○は3つまで)

学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、だれといっしょにいるか聞いたところ、全体では、「お父さんやお母さん」が58.1%で最も高く、次いで「友だち」(56.0%)、「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん(親せきも含みます)」(41.1%)の順となっている。

小学5年生では、「お父さんやお母さん」が66.3%で最も高く、次いで「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん(親せきも含みます)」(48.2%)、「友だち」(46.1%)の順となっている。

中学2年生では、「友だち」が72.3%で最も高く、次いで「お父さんやお母さん」(44.9%)、「一人である」(32.7%)の順となっている。(図表4-1-1)

図表4-1-1 放課後いっしょにいる人



(2) 放課後いっしょにいたい人

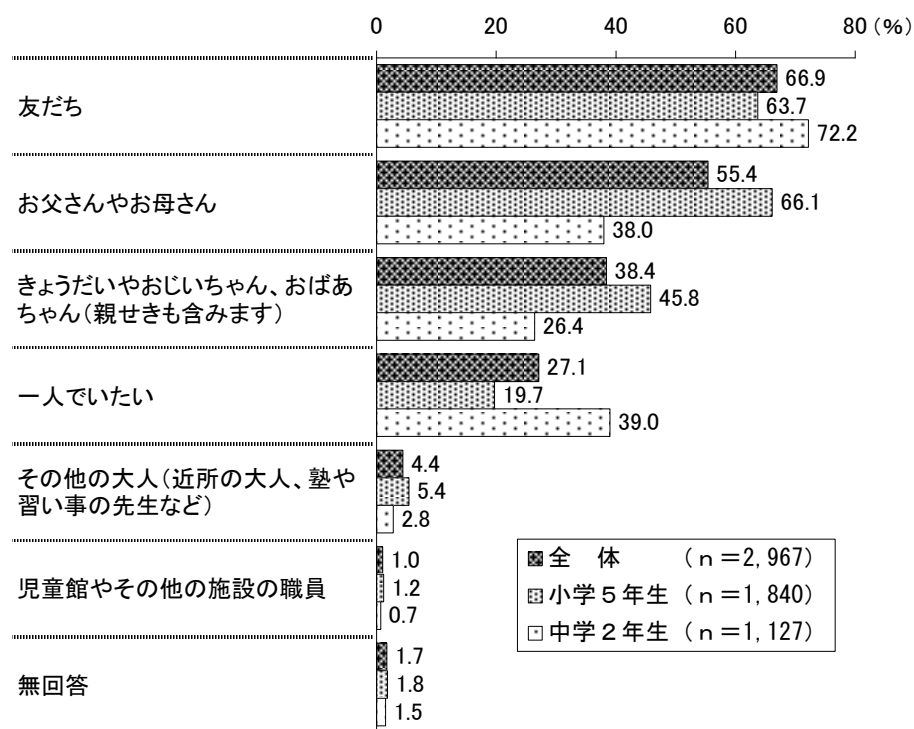
問 14 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、だれといっしょにいたいですか。
いっしょにいたいと思う番号を3つまで選んでください。(〇は3つまで)

学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、だれといっしょにいたいか聞いたところ、全体では、「友だち」が66.9%で最も高く、次いで「お父さんやお母さん」(55.4%)、「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん(親せきも含みます)」(38.4%)の順となっている。

小学5年生では、「お父さんやお母さん」が66.1%で最も高く、次いで「友だち」(63.7%)、「きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん(親せきも含みます)」(45.8%)の順となっている。

中学2年生では、「友だち」が72.2%で最も高く、次いで「一人でいたい」(39.0%)、「お父さんやお母さん」(38.0%)の順となっている。(図表4-2-1)

図表4-2-1 放課後いっしょにいたい人



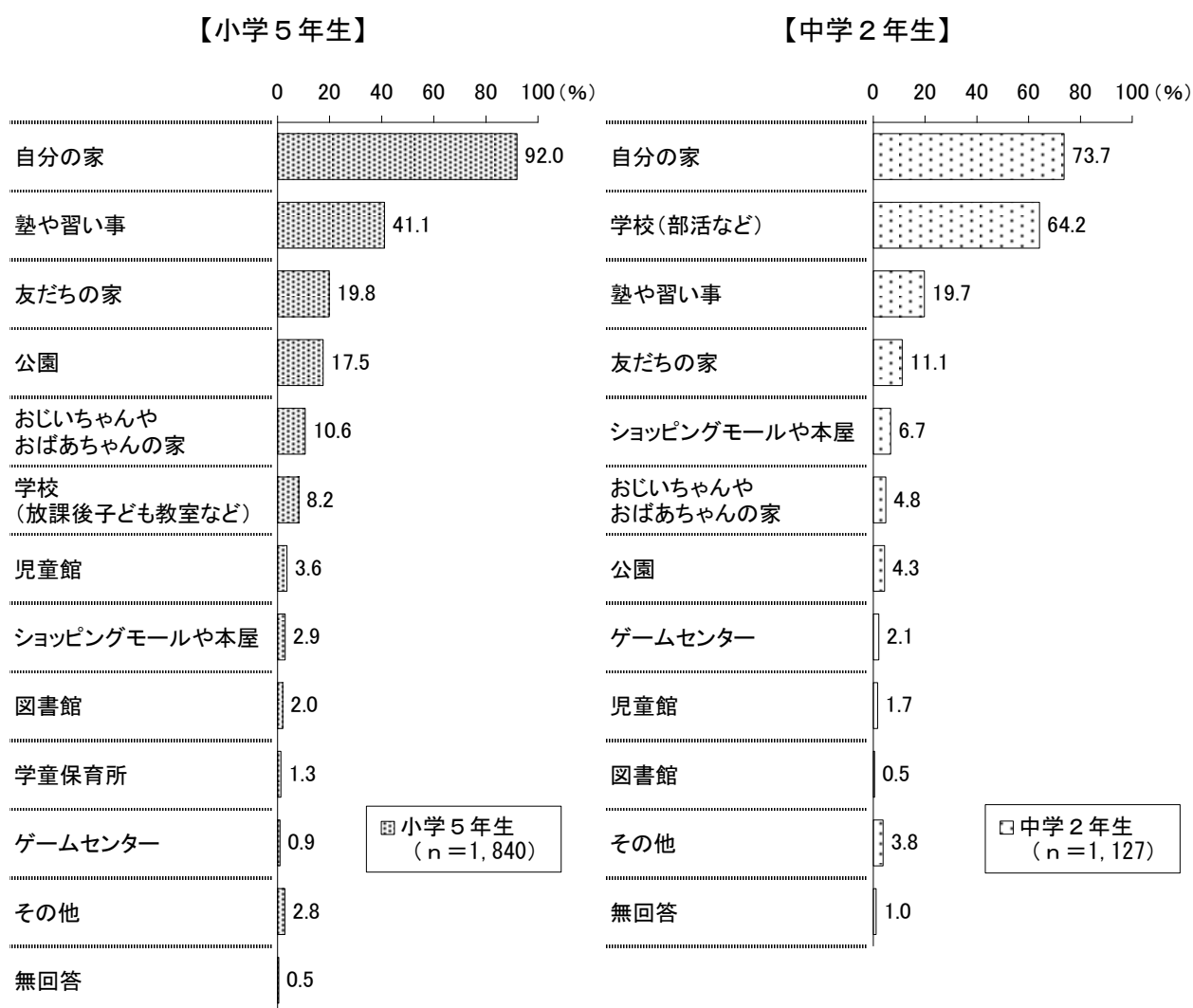
(3) 放課後を過ごす場所

問 15 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、どこにいますか。いることが多い番号を3つまで選んでください。(○は3つまで)

学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、どこにいるか聞いたところ、小学5年生では、「自分の家」が92.0%で最も高く、次いで「塾や習い事」(41.1%)、「友だちの家」(19.8%)の順となっている。

中学2年生では、「自分の家」が73.7%で最も高く、次いで「学校(部活など)」(64.2%)、「塾や習い事」(19.7%)の順となっている。(図表4-3-1)

図表4-3-1 放課後を過ごす場所

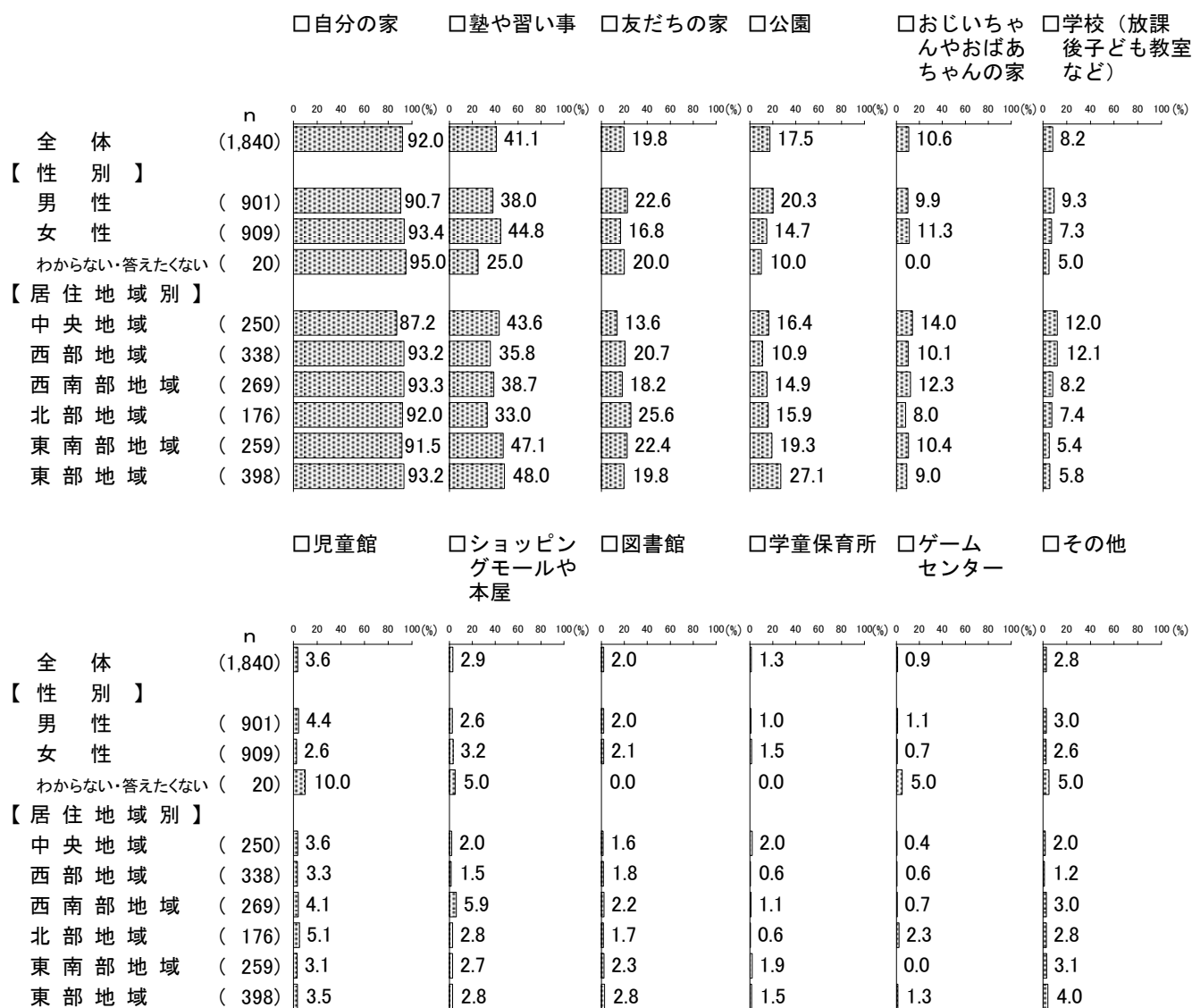


小学5年生を性別でみると、「塾や習い事」は女性で44.8%と高くなっている。「友だちの家」は男性で22.6%と高くなっている。「公園」は男性で20.3%と高くなっている。

居住地域別でみると、「塾や習い事」は東部地域で48.0%、東南部地域で47.1%と高くなっている。「公園」は東部地域で27.1%と高くなっている。「学校（放課後子ども教室など）」は西部地域で12.1%、中央地域で12.0%となっている。（図表4-3-2）

図表4-3-2 放課後を過ごす場所－性別、居住地域別（小学5年生）

【小学5年生】

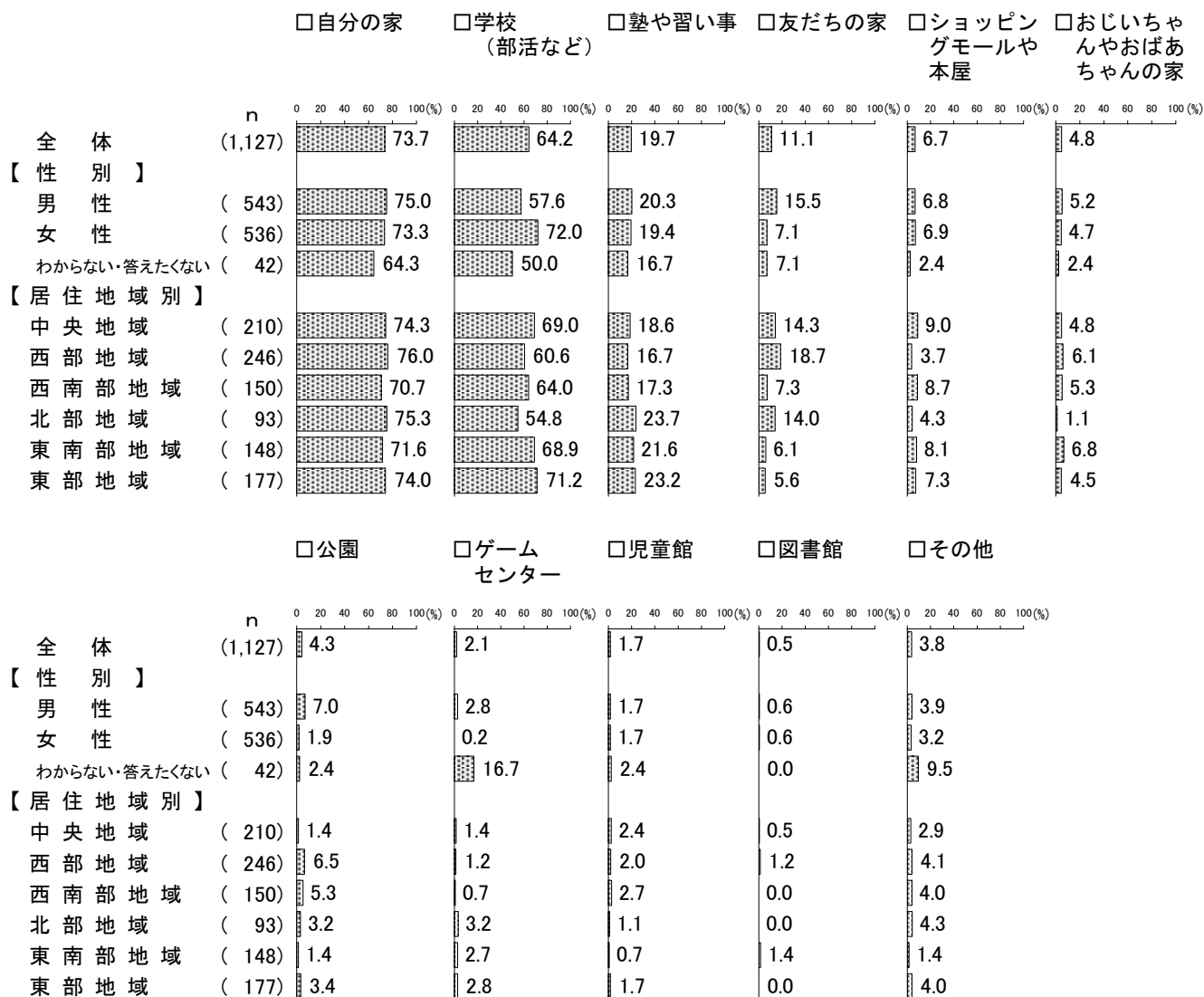


中学2年生を性別でみると、「学校（部活など）」は女性で72.0%と高くなっている。「友だちの家」は男性で15.5%となっている。

居住地域別でみると、「友だちの家」は西部地域で18.7%となっている。（図表4－3－3）

図表4－3－3 放課後を過ごす場所－性別、居住地域別（中学2年生）

【中学2年生】



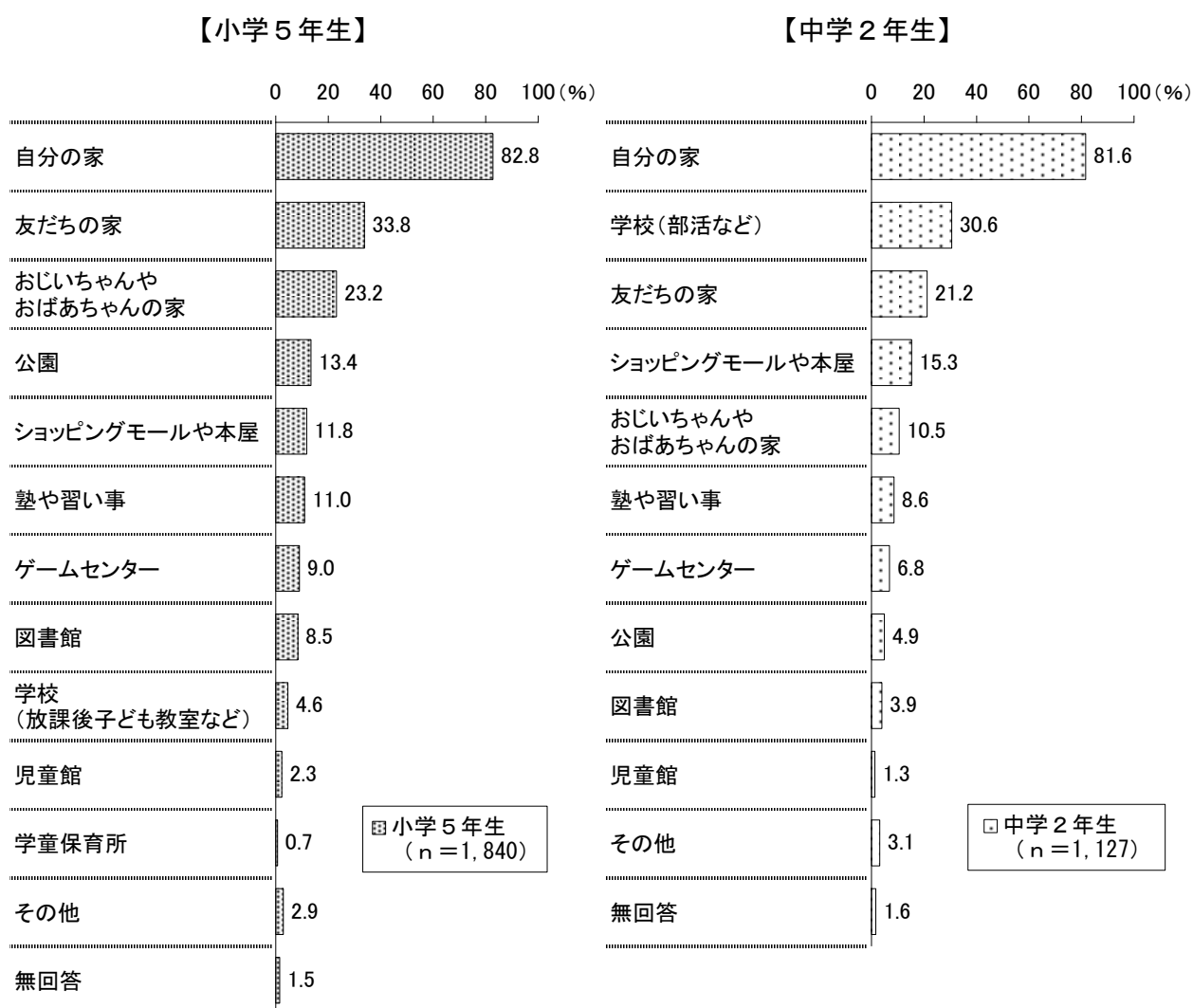
(4) 放課後を過ごしたい場所

問 16 あなたは学校が終わったあと、夕方 6 時くらいまで、どこにいたいですか。いたいと思う場所の番号を 3 つまで選んでください。(○は 3 つまで)

学校が終わったあと、夕方 6 時くらいまで、どこにいたいか聞いたところ、小学 5 年生では、「自分の家」が 82.8% で最も高く、次いで「友だちの家」(33.8%)、「おじいちゃんやおばあちゃんの家」(23.2%) の順となっている。

中学 2 年生では、「自分の家」が 81.6% で最も高く、次いで「学校 (部活など)」(30.6%)、「友だちの家」(21.2%) の順となっている。(図表 4-4-1)

図表 4-4-1 放課後を過ごしたい場所



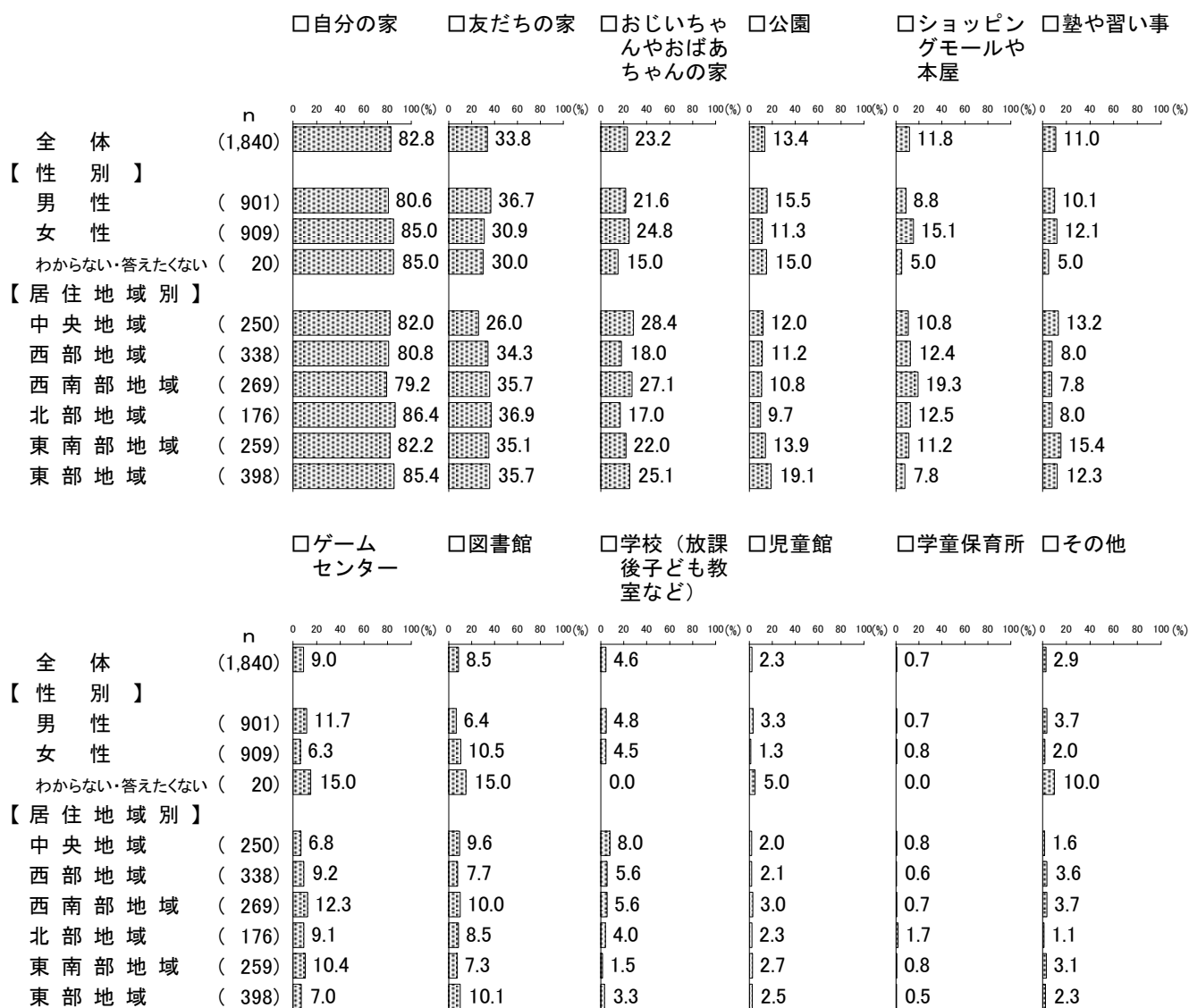
小学5年生を性別でみると、「ショッピングモールや本屋」は女性で15.1%となっている。「ゲームセンター」は男性で11.7%となっている。「図書館」は女性で10.5%となっている。

居住地域別でみると、「公園」は東部地域で19.1%となっている。「ショッピングモールや本屋」は西南部地域で19.3%となっている。「塾や習い事」は東南部地域で15.4%となっている。

(図表4-4-2)

図表4-4-2 放課後を過ごしたい場所一性別、居住地域別（小学5年生）

【小学5年生】

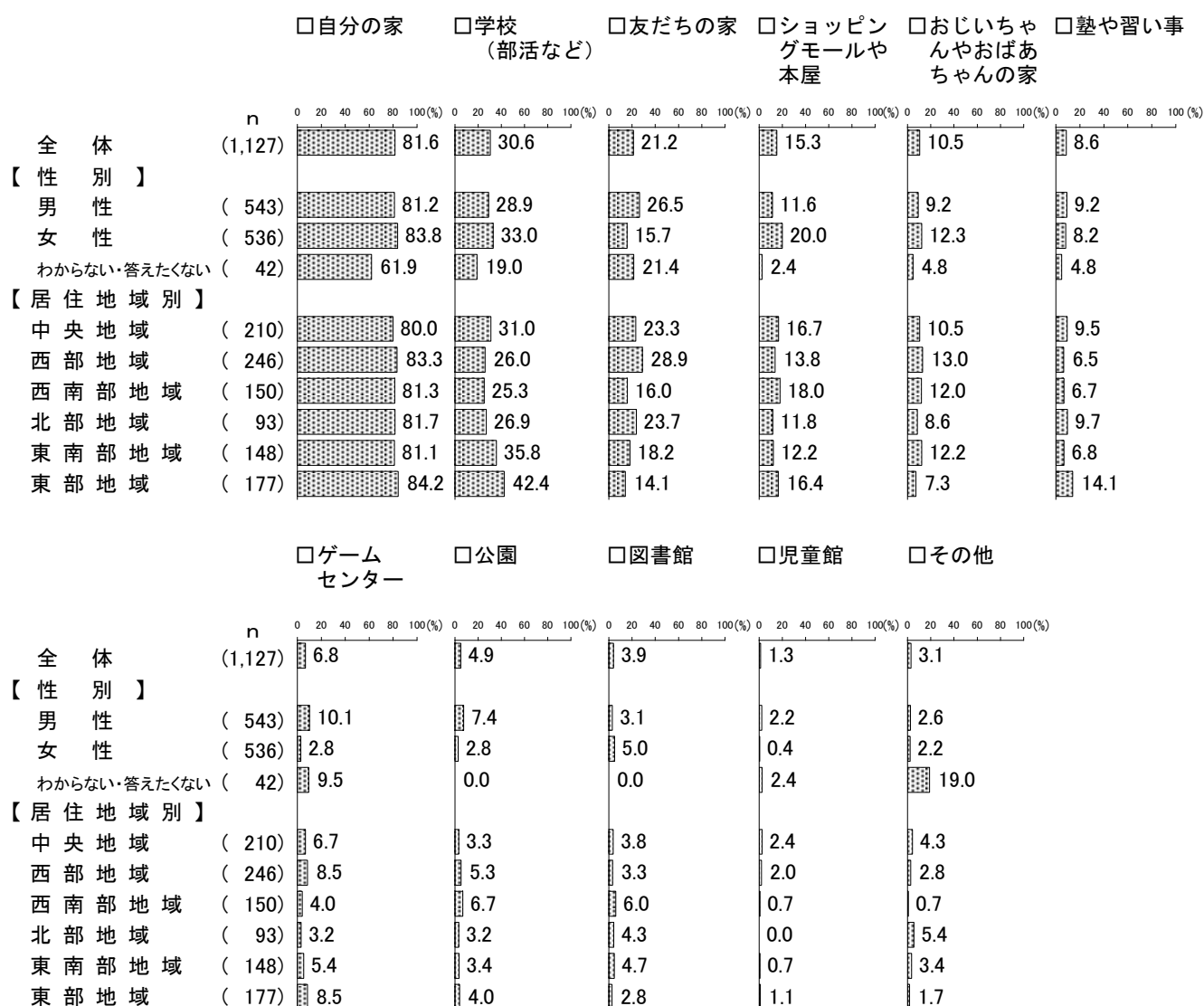


中学2年生を性別でみると、「友だちの家」は男性で26.5%と高くなっている。「ショッピングモールや本屋」は女性で20.0%と高くなっている。「ゲームセンター」は男性で10.1%となっている。

居住地域別でみると、「学校（放課後子ども教室など）」は東部地域で42.4%と高くなっている。「友だちの家」は西部地域で28.9%と高くなっている。「塾や習い事」は東部地域で14.1%となっている。（図表4-4-3）

図表4-4-3 放課後を過ごしたい場所－性別、居住地域別（中学2年生）

【中学2年生】



5. インターネットやSNSの利用について

(1) ICT機器の所有状況

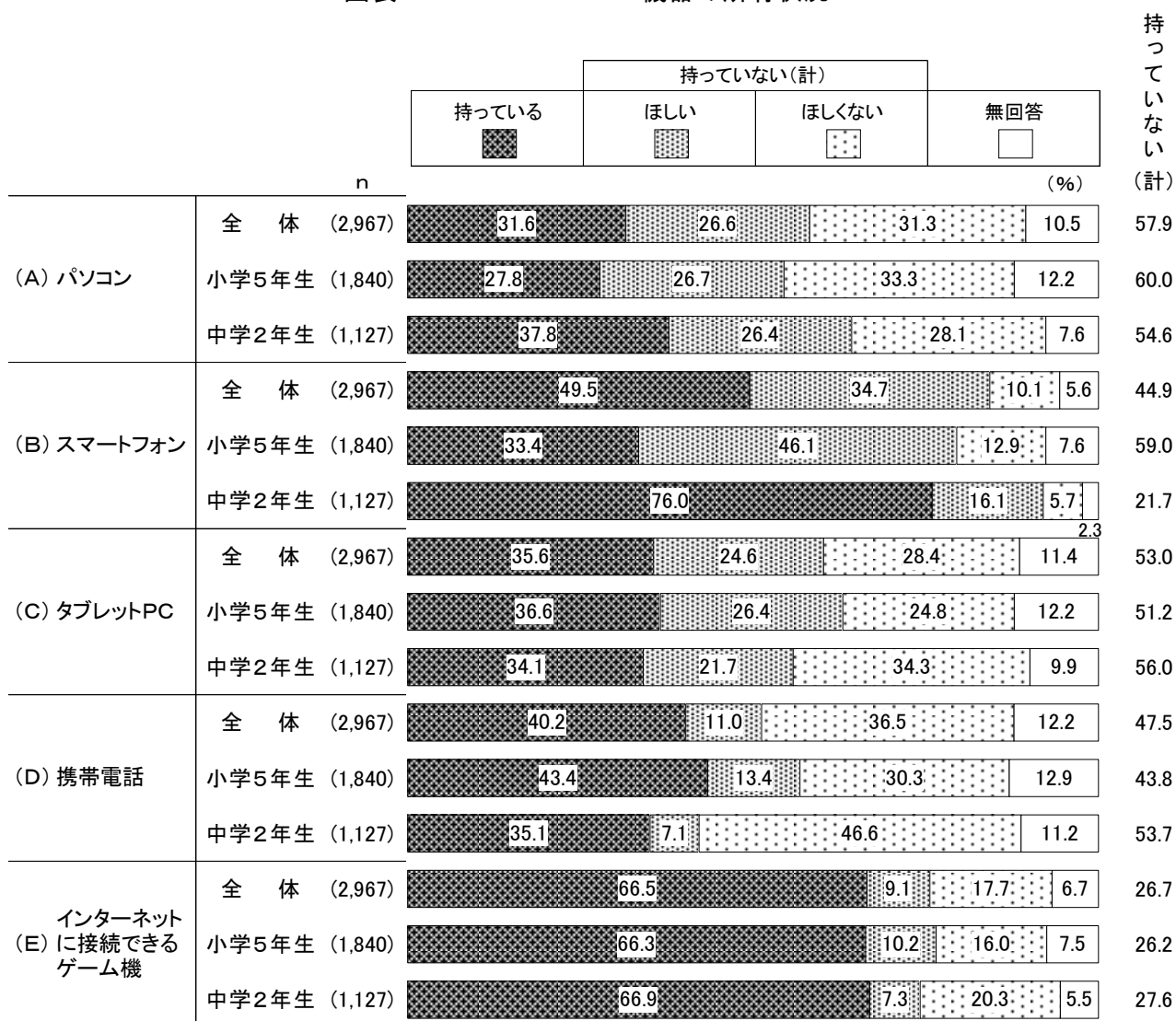
問17 あなたは、自分が使うことができる、以下のものを持っていますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

自分が使うことができるICT機器を持っているか聞いたところ、全体では、「持っている」は“インターネットに接続できるゲーム機”で66.5%と最も高く、次いで“スマートフォン”(49.5%)、“携帯電話”(40.2%)の順となっている。一方、「ほしい」と「ほしくない」を合わせた『持っていない(計)』は“パソコン”で57.9%と最も高くなっており、「ほしい」は“スマートフォン”で34.7%と最も高く、「ほしくない」は“携帯電話”で36.5%と最も高くなっている。

(図表5-1-1)

図表5-1-1 ICT機器の所有状況



(2) インターネット等の使い方について

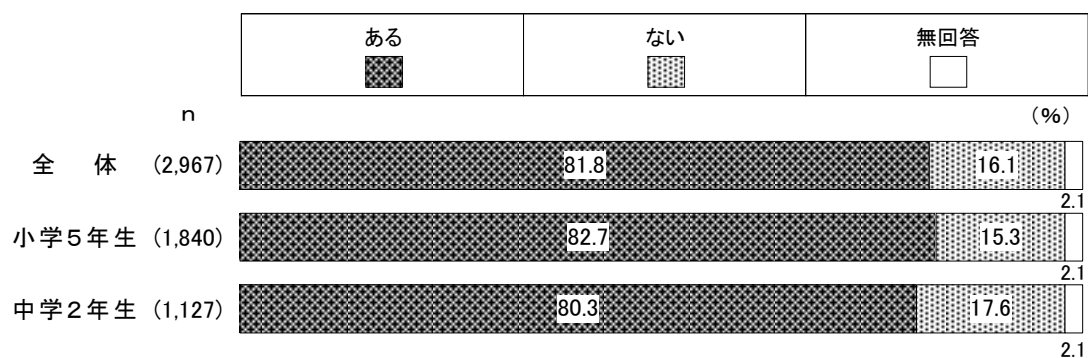
問 18 あなたはインターネットやSNS（エスエヌエス：ラインやツイッターなど）の使い方、注意することについて、学校や家で大人から教えてもらったり、話し合ったりしたことがありますか。（○は1つ）

インターネットやSNSの使い方、注意することについて、学校や家で大人から教えてもらったり、話し合ったりしたことがあるか聞いたところ、全体では、「ある」が81.8%、「ない」は16.1%となっている。

小学5年生では、「ある」が82.7%、「ない」は15.3%となっている。

中学2年生では、「ある」が80.3%、「ない」は17.6%となっている。（図表5－2－1）

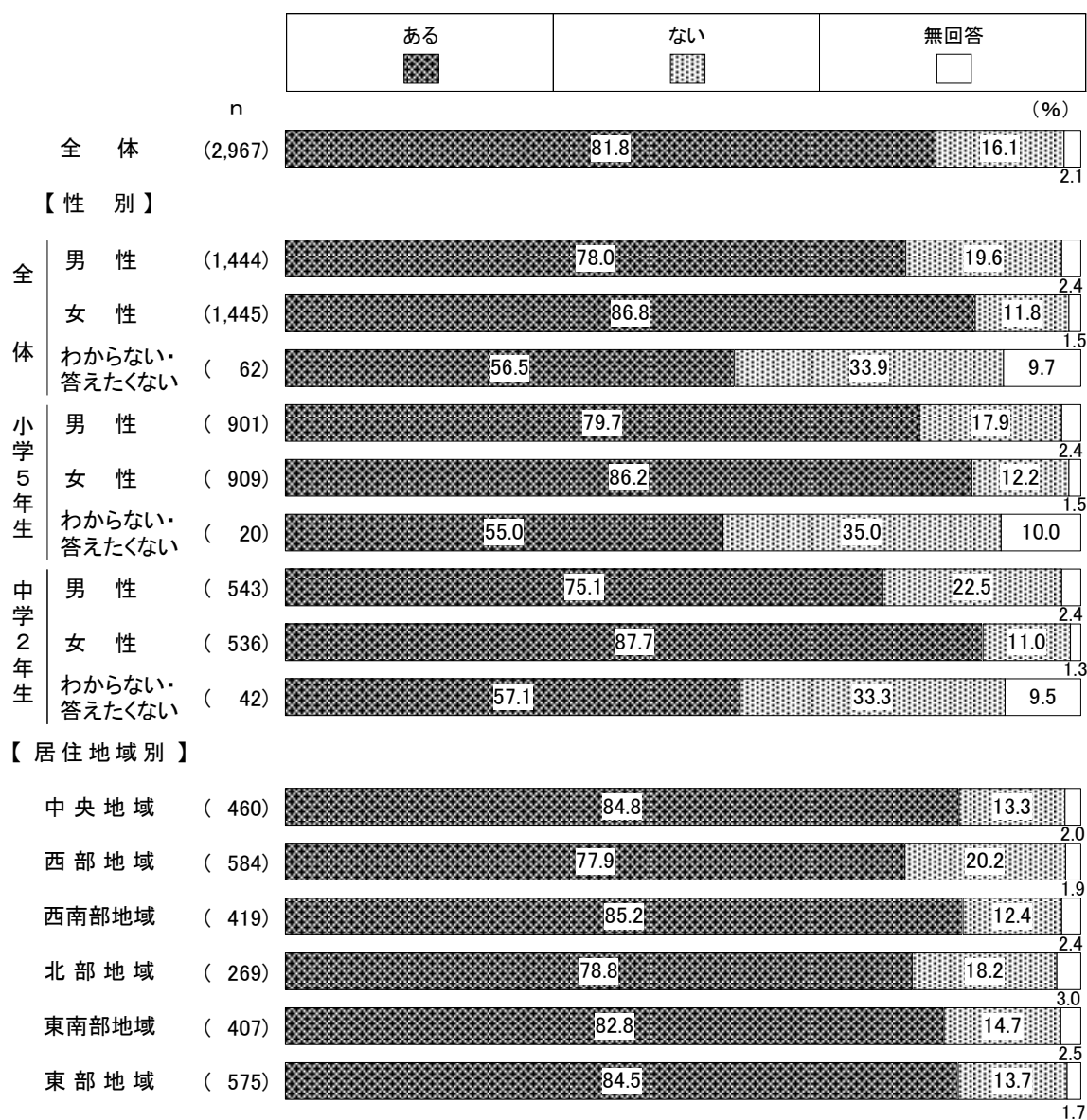
図表5－2－1 インターネット等の使い方について



性別でみると、「ある」は全体の女性で86.8%、小学5年生の女性で86.2%、中学2年生の女性で87.7%と高くなっている。一方、「ない」は全体の男性で19.6%、中学2年生の男性で22.5%と高くなっている。

居住地域別でみると、「ない」は西部地域で20.2%と高くなっている。(図表5-2-2)

図表5-2-2 インターネット等の使い方について－性別、居住地域別



(3) インターネットの利用状況

問 19 あなたは、インターネットを使っていますか。(○は1つ)

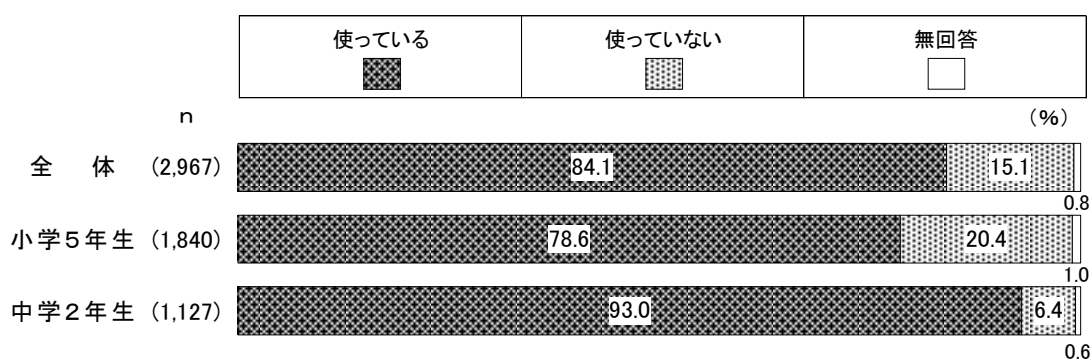
インターネットを使っているか聞いたところ、全体では、「使っている」が84.1%、「使っていない」は15.1%となっている。

小学5年生では、「使っている」が78.6%、「使っていない」は20.4%となっている。

中学2年生では、「使っている」が93.0%、「使っていない」は6.4%となっている。

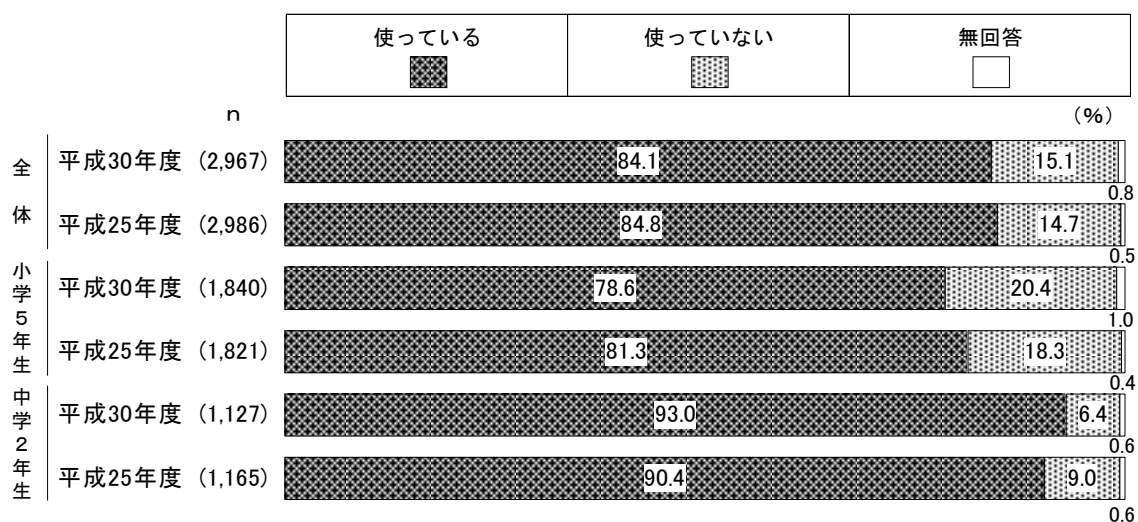
(図表5-3-1)

図表5-3-1 インターネットの利用状況



平成25年度調査と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表5-3-2)

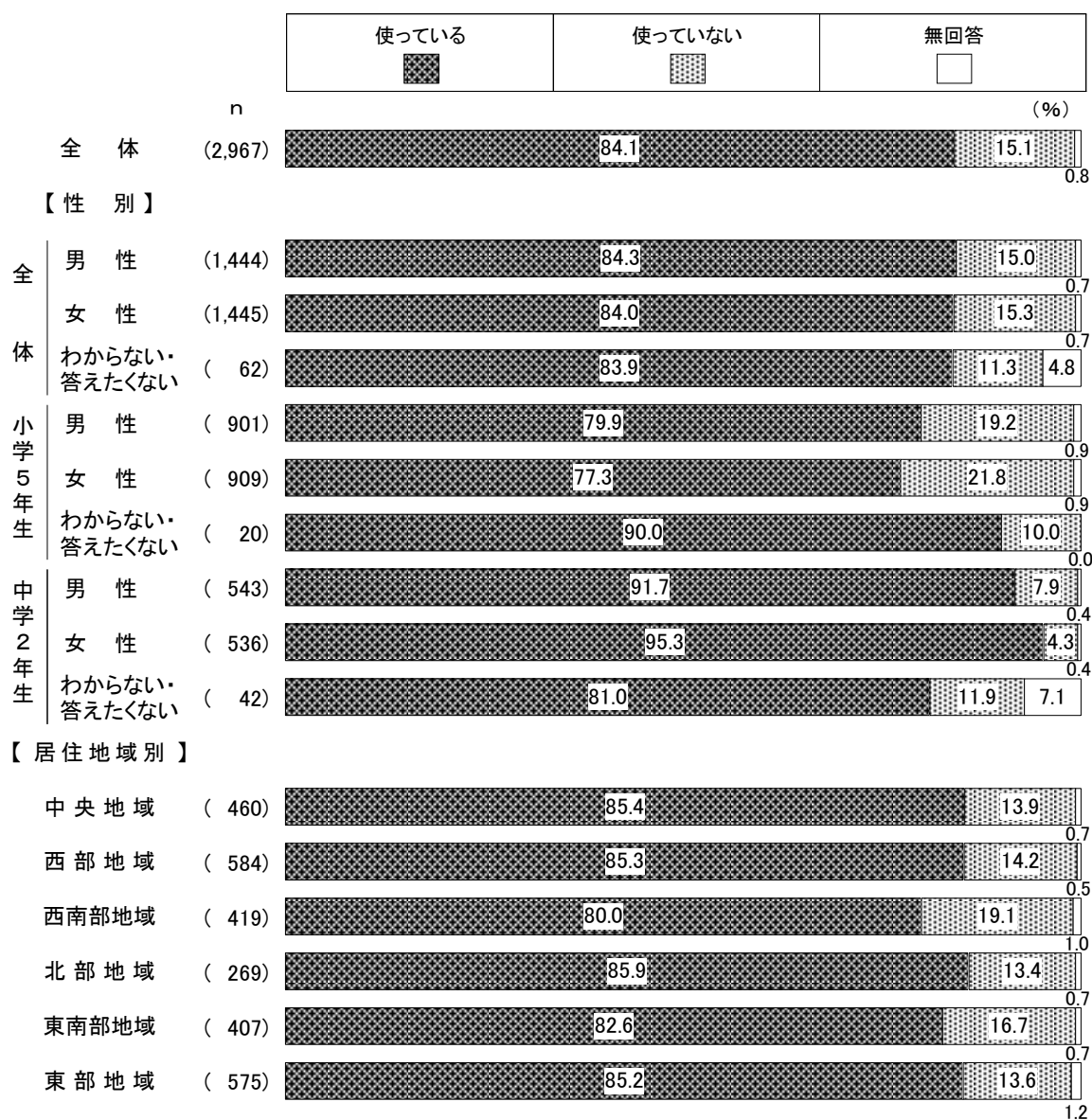
図表5-3-2 インターネットの利用状況 (経年変化)



性別でみると、「使っている」は中学2年生の男性で91.7%、中学2年生の女性で95.3%と高くなっている。一方、「使っていない」は小学5年生の男性で19.2%、小学5年生の女性で21.8%と高くなっている。

居住地域別でみると、「使っていない」は西南部地域で19.1%となっている。(図表5-3-3)

図表5-3-3 インターネットの利用状況－性別、居住地域別



(4) SNSの利用状況

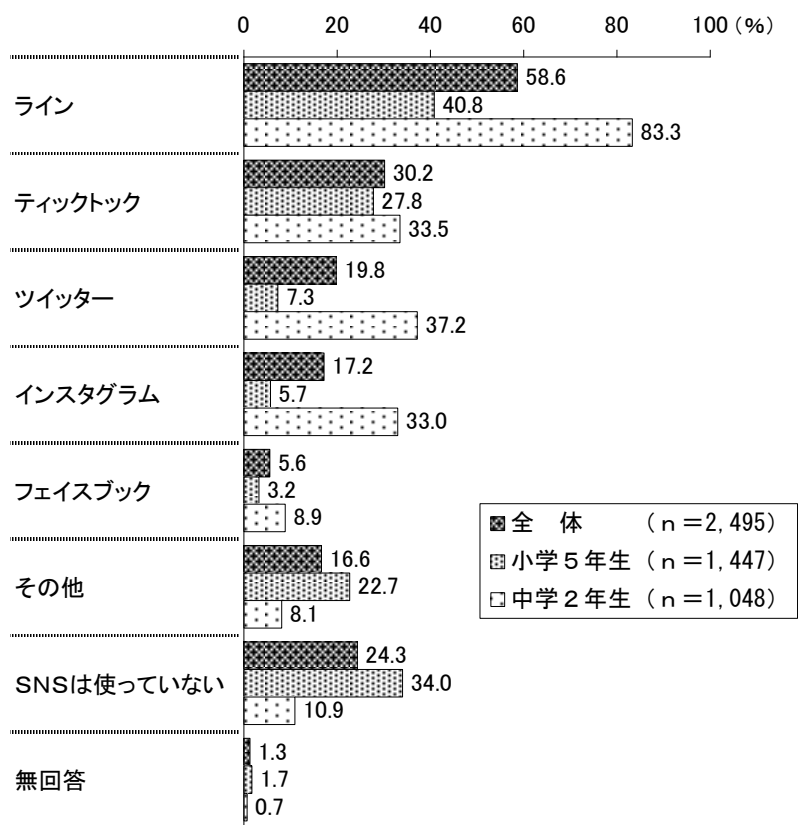
【問 19 で「使っている」と答えた人のみ】

問 20 あなたは、SNSを使っていますか。SNSを使っている場合は、どのサービスを使っていますか。(あてはまるものすべてに○)

インターネットを「使っている」と答えた人に、SNSのどのサービスを使っているか聞いたところ、全体では、「ライン」が58.6%で最も高く、次いで「ティックトック」(30.2%)、「ツイッター」(19.8%)の順となっている。一方、「SNSは使っていない」は24.3%となっている。

(図表5-4-1)

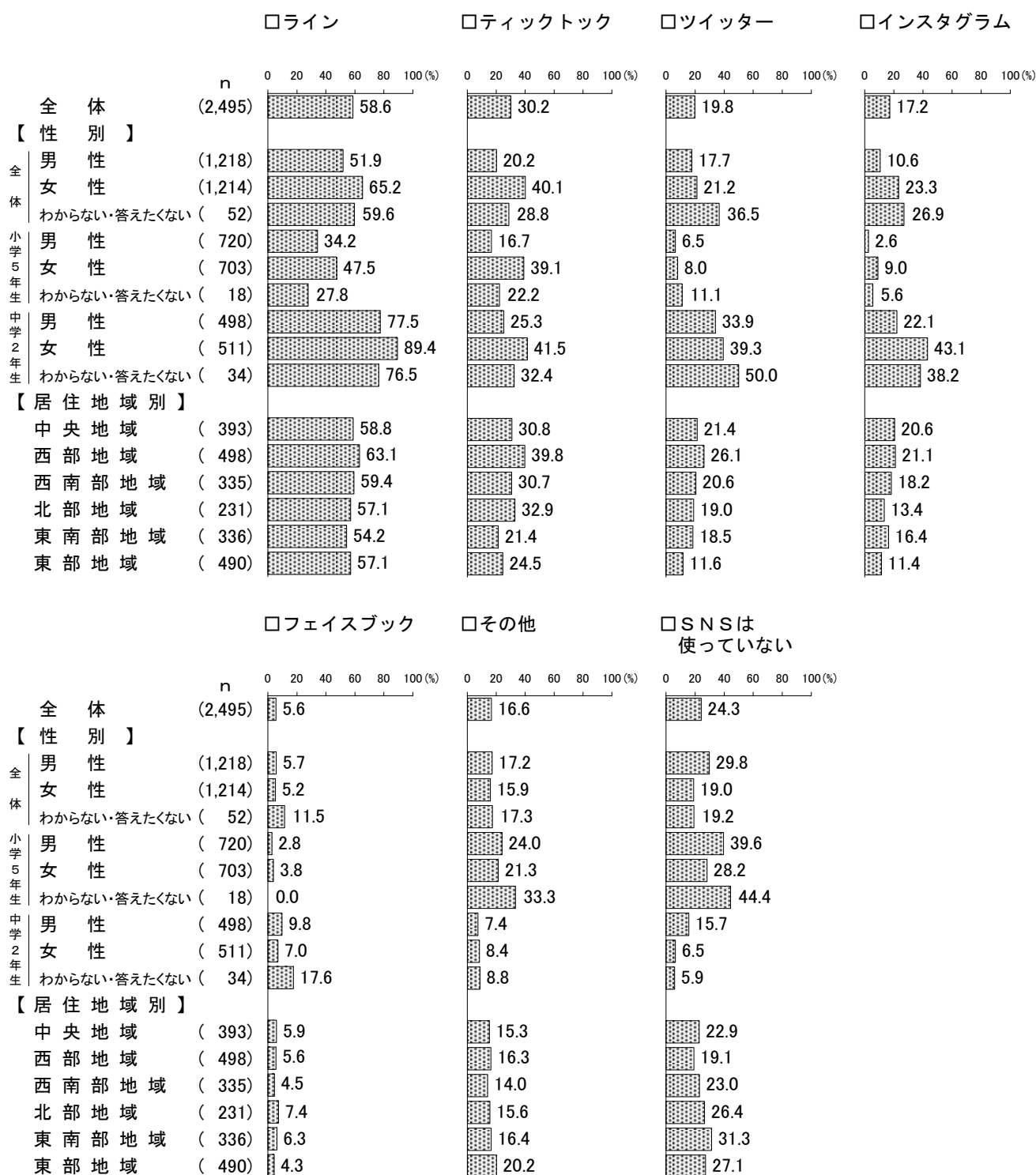
図表5-4-1 SNSの利用状況



性別でみると、「ライン」は全体の女性で65.2%と高くなっている。「ティックトック」は全体の女性で40.1%と高くなっている。一方、「SNSは使っていない」は全体の男性で29.8%と高くなっている。

居住地域別でみると、西部地域で高い項目が多くなっており、「ライン」が63.1%、「ティックトック」が39.8%、「ツイッター」が26.1%と高くなっている。一方、「SNSは使っていない」東南部地域で31.3%と高くなっている。(図表5-4-2)

図表5-4-2 SNSの利用状況－性別、居住地域別



(5) 発信内容

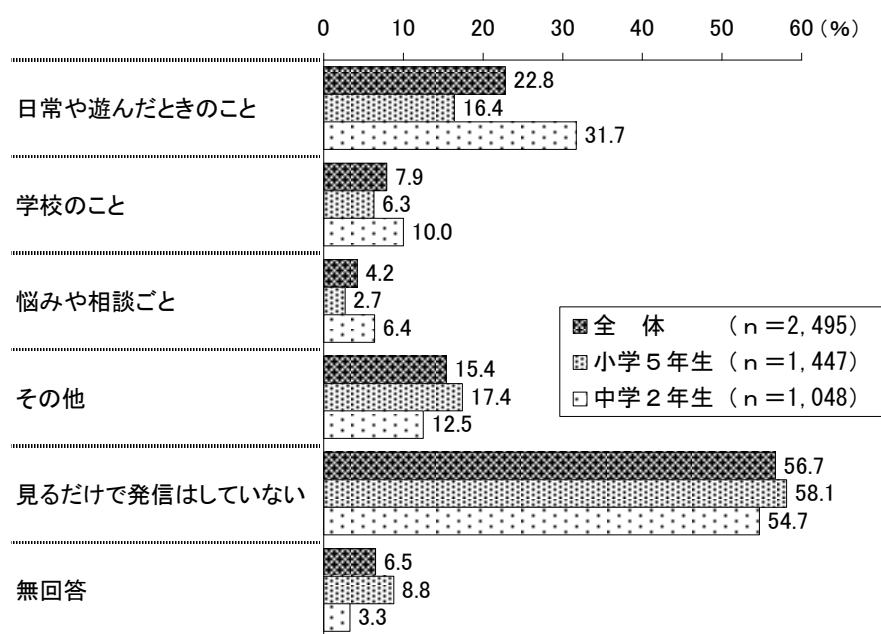
【問 19 で「使っている」と答えた人のみ】

問 21 あなたは、インターネットやSNSでどのようなことを発信していますか。

(あてはまるものすべてに○)

インターネットを「使っている」と答えた人に、インターネットやSNSでどのようなことを発信しているか聞いたところ、全体では、「日常や遊んだときのこと」が22.8%で最も高く、次いで「学校のこと」(7.9%)、「悩みや相談ごと」(4.2%)の順となっている。一方、「見るだけで発信はしていない」は56.7%となっている。(図表5-5-1)

図表5-5-1 発信内容

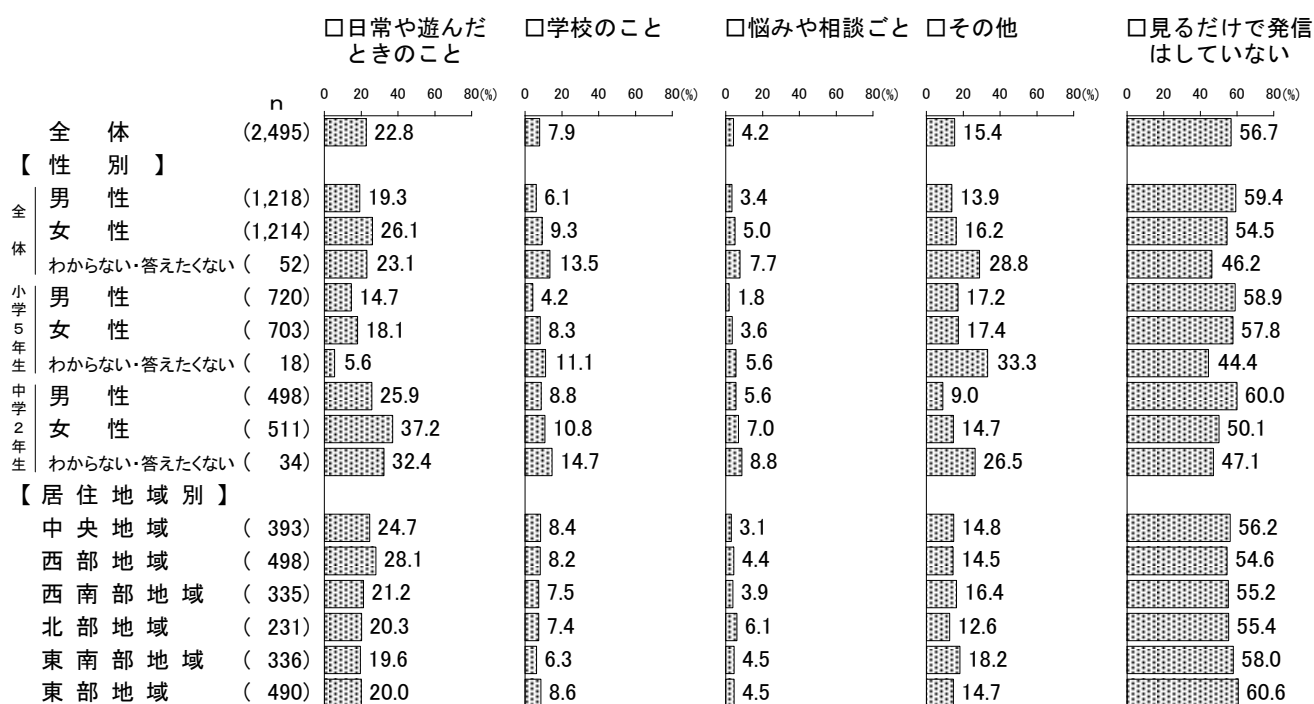


性別でみると、「日常や遊んだときのこと」は全体の女性で26.1%、中学2年生の女性で37.2%と高くなっている。「学校のこと」は中学2年生の女性で10.8%となっている。

居住地域別でみると、「日常や遊んだときのこと」は西部地域で28.1%と高くなっている。

(図表5-5-2)

図表5-5-2 発信内容－性別、居住地域別



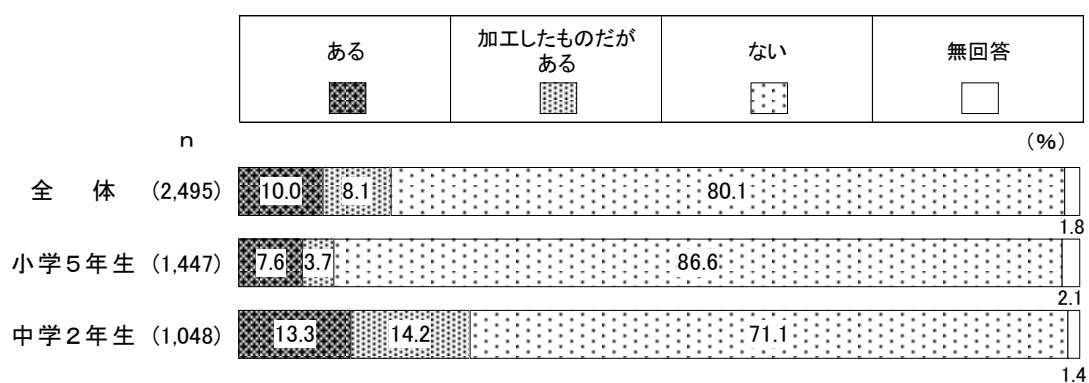
（６）個人がわかる内容の発信

【問 19 で「使っている」と答えた人のみ】

問 22 あなたは、インターネットやＳＮＳに自分の顔がわかる画像や動画などをアップしたことがありますか。（○は１つ）

インターネットを「使っている」と答えた人に、インターネットやＳＮＳに自分の顔がわかる画像や動画などをアップしたことがあるか聞いたところ、全体では、「ある」が10.0%、「加工したものがある」は8.1%となっている。一方、「ない」は80.1%となっている。（図表５－６－１）

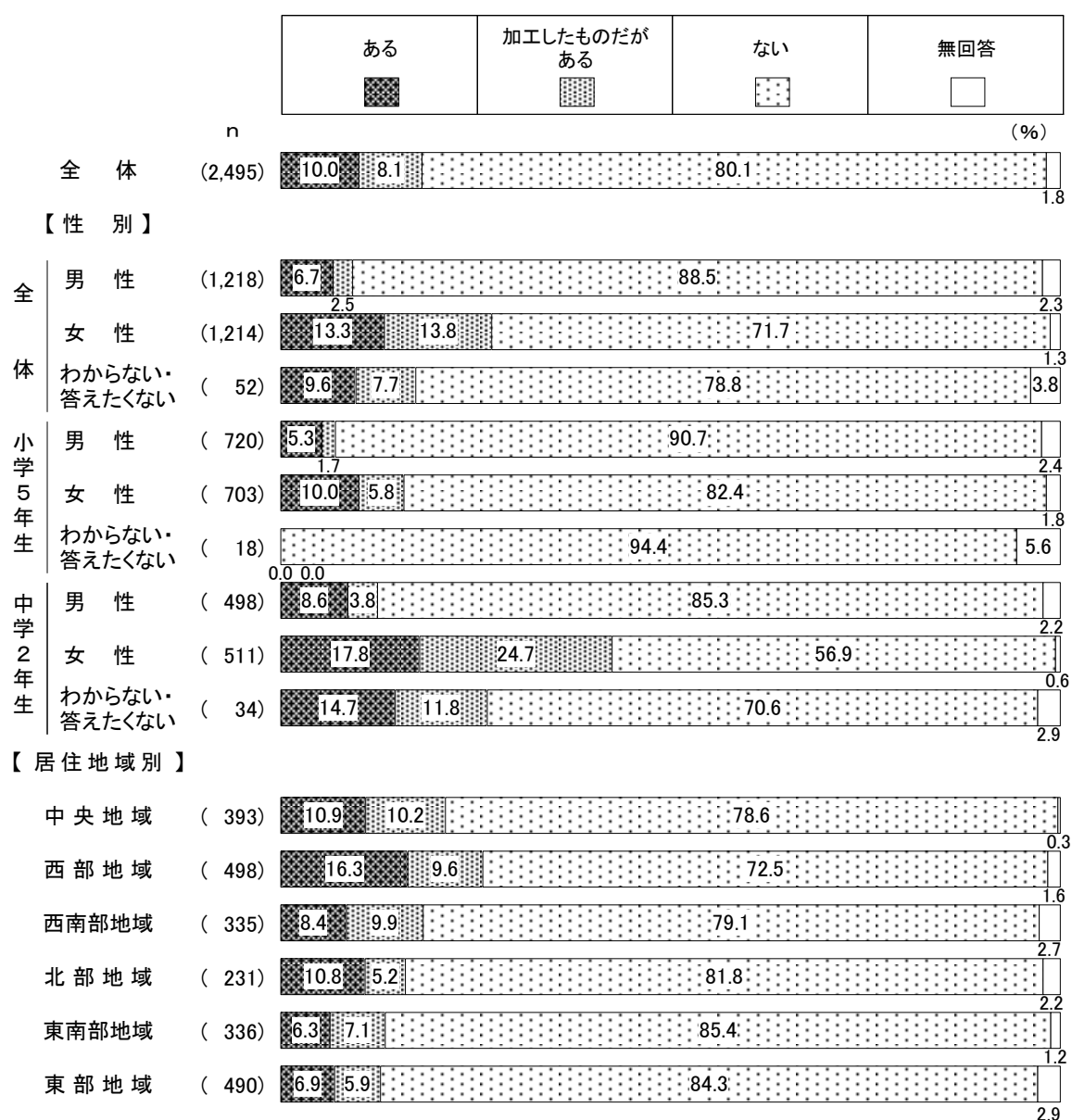
図表５－６－１ 個人がわかる内容の発信



性別でみると、「ある」は全体の女性で13.3%、中学2年生の女性で17.8%となっている。「加工したものがある」は全体の女性で13.8%、中学2年生の女性で24.7%と高くなっている。

居住地域別でみると、「ある」は西部地域で16.3%となっている。一方、「ない」は東南部地域で85.4%、東部地域で84.3%と高くなっている。(図表5-6-2)

図表5-6-2 個人がわかる内容の発信－性別、居住地域別



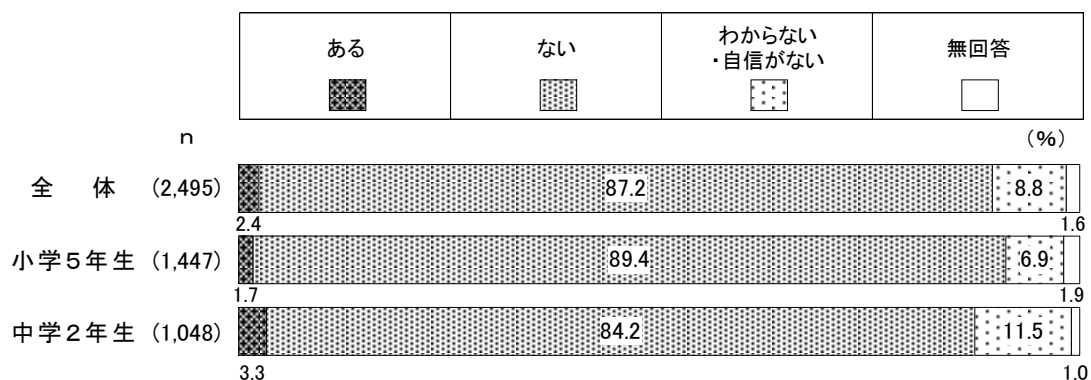
(7) 住所がわかる内容の発信

【問 19 で「使っている」と答えた人のみ】

問 23 あなたは、インターネットやSNS、ゲーム内のチャットに、住んでいる場所や通っている学校がわかるような文や画像などをアップしたことがありますか。(○は1つ)

インターネットを「使っている」と答えた人に、インターネットやSNS、ゲーム内のチャットに、住んでいる場所や通っている学校がわかるような文や画像などをアップしたことがあるか聞いたところ、全体では、「ある」が2.4%、「ない」は87.2%、「わからない・自信がない」は8.8%となっている。(図表5-7-1)

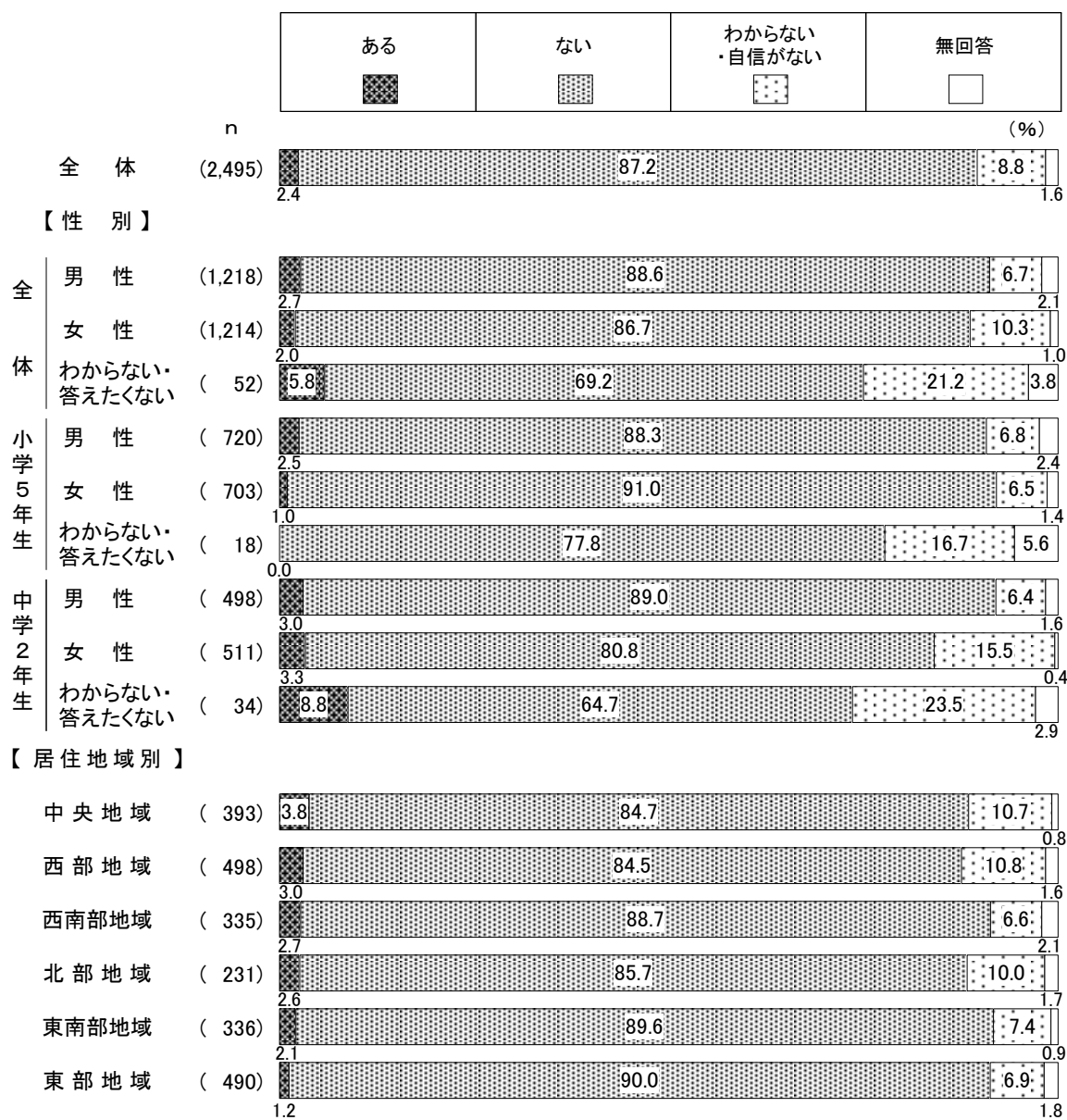
図表5-7-1 住所がわかる内容の発信



性別でみると、「ない」は小学5年生の女性で91.0%と高くなっている。「わからない・自信がない」は中学2年生の女性で15.5%となっている。

居住地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。(図表5-7-2)

図表5-7-2 住所がわかる内容の発信—性別、居住地域別



(8) インターネット上での経験

【問 19 で「使っている」と答えた人のみ】

問 24 あなたは、インターネットやSNS、ゲーム内のチャットを利用して、いやな思いをしたり、こわい思いをしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

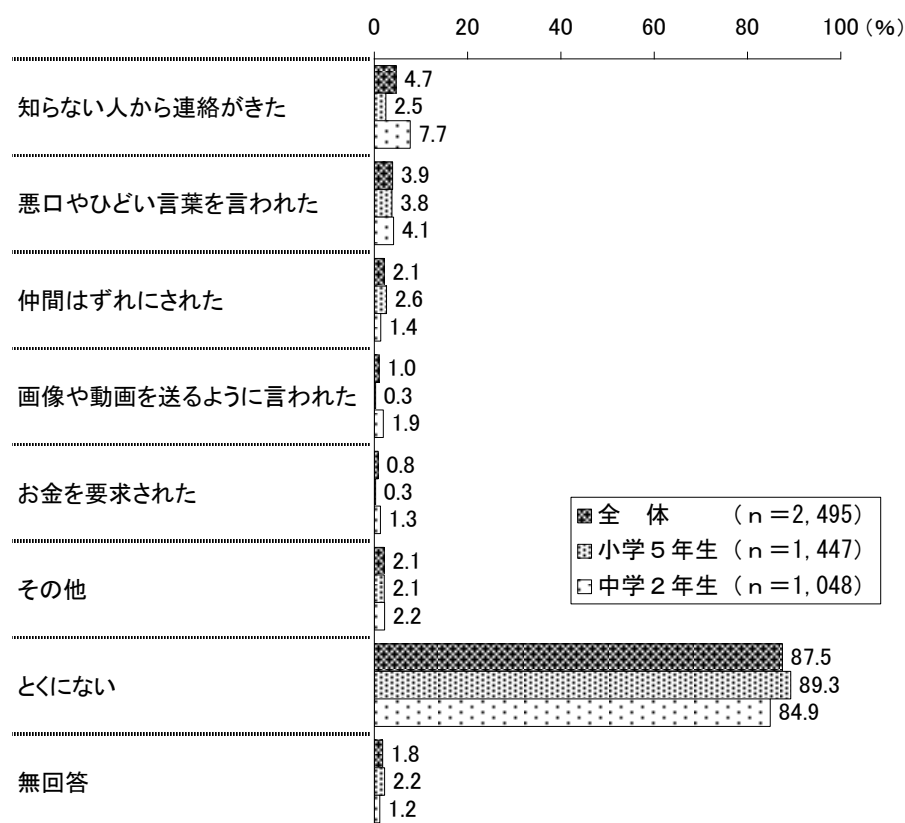
インターネットを「使っている」と答えた人に、インターネットやSNS、ゲーム内のチャットを利用して、いやな思いをしたり、こわい思いをしたことはあるか聞いたところ、全体では、「知らない人から連絡がきた」が4.7%で最も高く、次いで「悪口やひどい言葉を言われた」(3.9%)の順となっている。一方、「とくにない」は87.5%となっている。

小学5年生では、「悪口やひどい言葉を言われた」が3.8%で最も高く、次いで「仲間はずれにされた」(2.6%)の順となっている。一方、「とくにない」は89.3%となっている。

中学2年生では、「知らない人から連絡がきた」が7.7%で最も高く、次いで「悪口やひどい言葉を言われた」(4.1%)の順となっている。一方、「とくにない」は84.9%となっている。

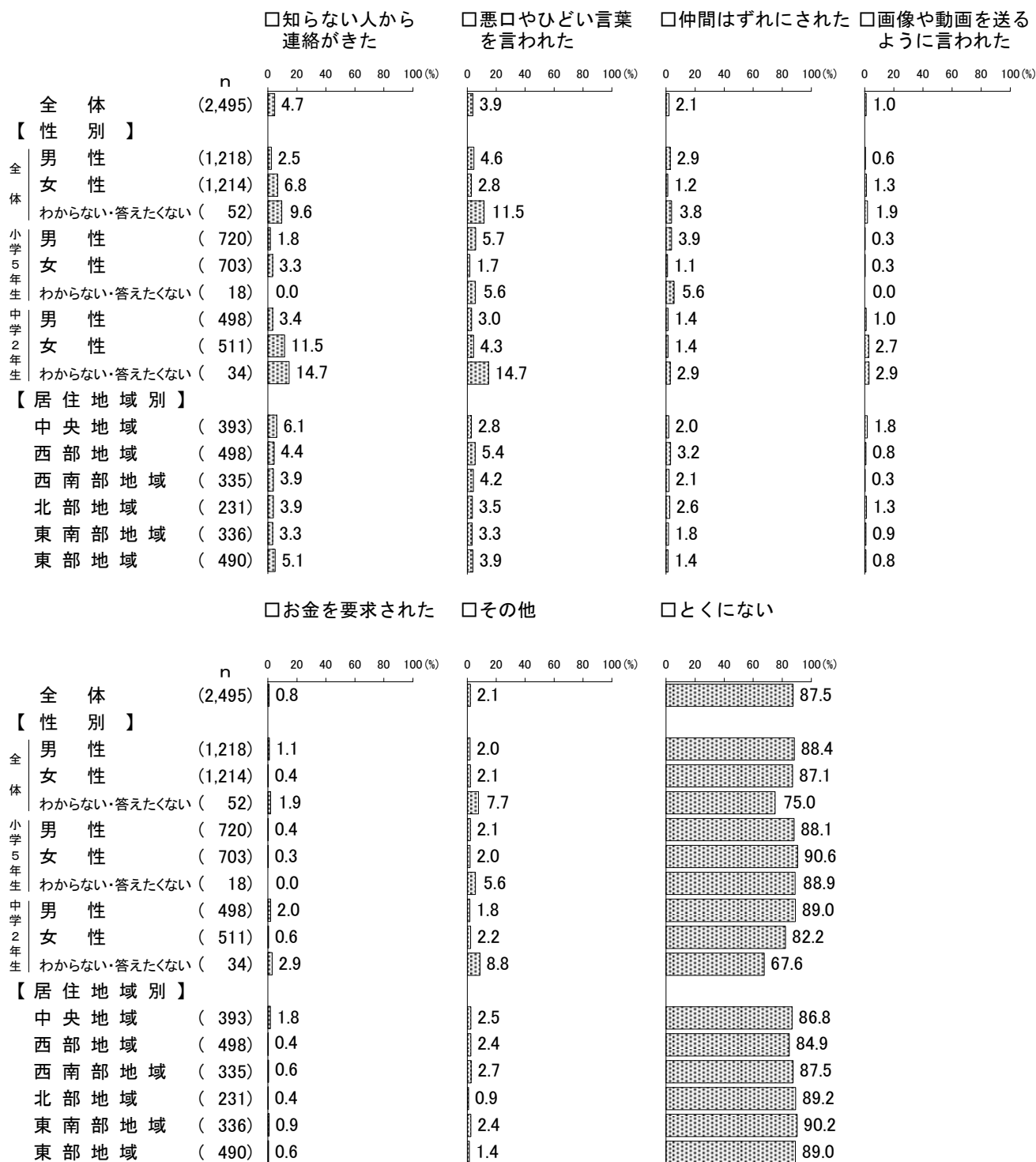
(図表5-8-1)

図表5-8-1 インターネット上での経験



性別でみると、「知らない人から連絡がきた」は中学2年生の女性で11.5%となっている。
 居住地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。(図表5-8-2)

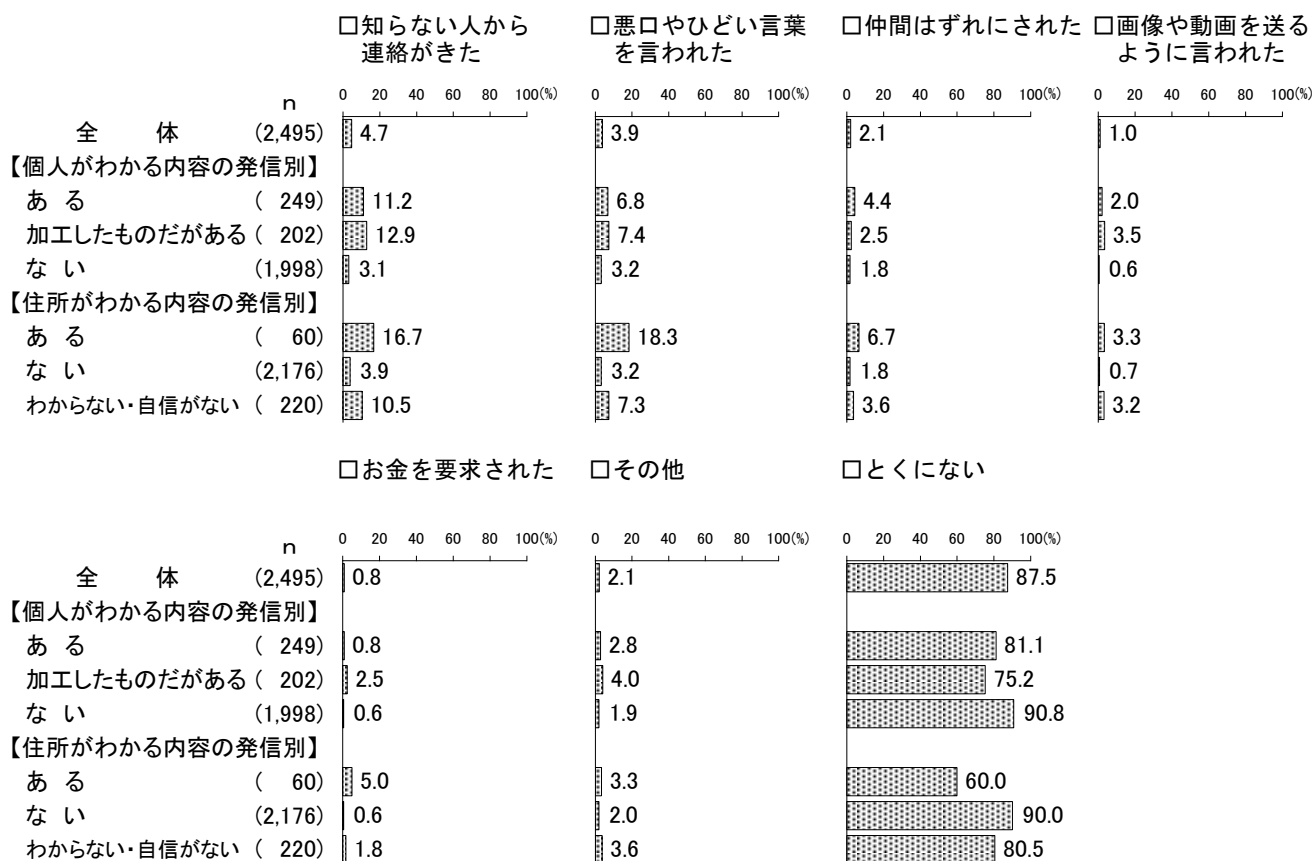
図表5-8-2 インターネット上での経験－性別、居住地域別



個人がわかる内容の発信（問22）別でみると、「知らない人から連絡がきた」は個人がわかる内容の発信をしたことがある人で11.2%、加工したものだがある人で12.9%となっている。

住所がわかる内容の発信（問23）別でみると、「知らない人から連絡がきた」は住所がわかる内容の発信をしたことがある人で16.7%となっている。「悪口やひどい言葉を言われた」は住所がわかる内容の発信をしたことがある人で18.3%となっている。（図表5－8－3）

図表5－8－3 インターネット上での経験－個人がわかる内容の発信別、住所がわかる内容の発信別



6. 食事や健康について

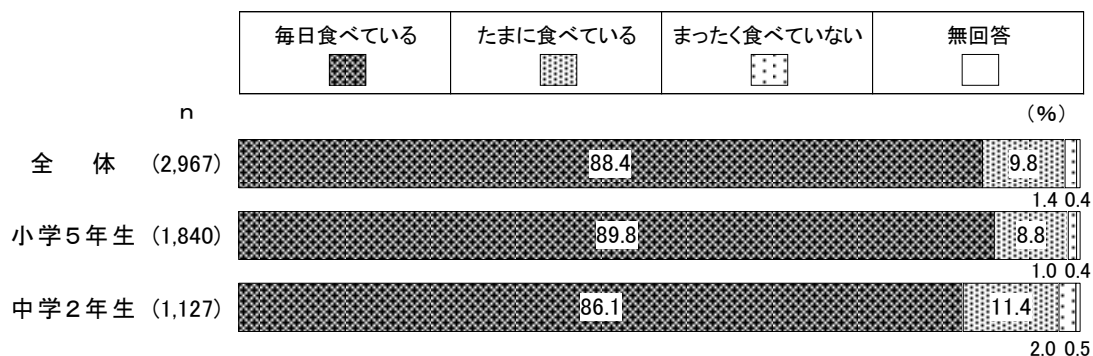
(1) 朝食の状況

問 25 あなたは朝ごはんを毎日食べていますか。(○は1つ)

朝ごはんを毎日食べているか聞いたところ、全体では、「毎日食べている」が88.4%、「たまに食べている」は9.8%となっている。一方、「まったく食べていない」は1.4%となっている。

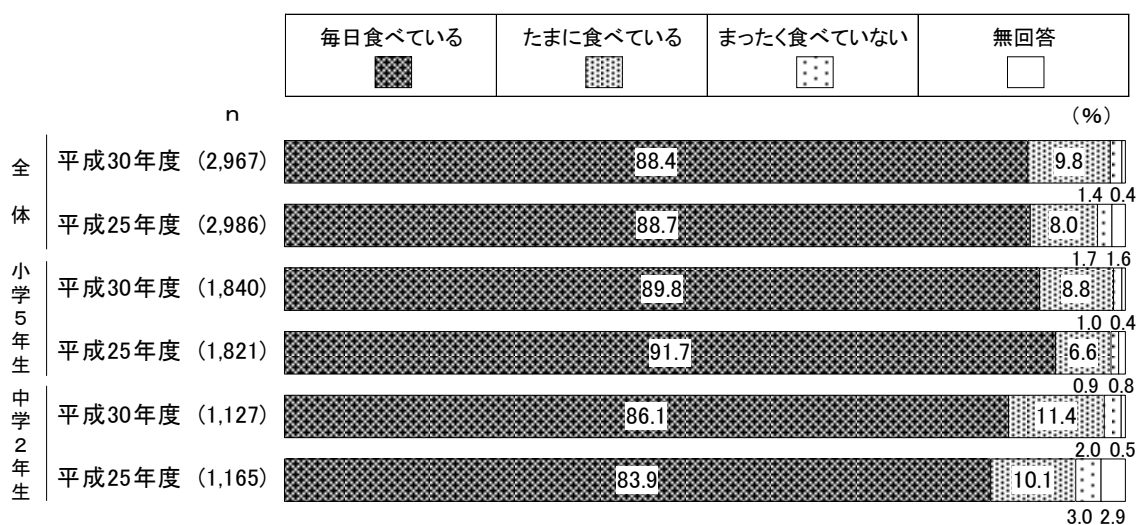
(図表6-1-1)

図表6-1-1 朝食の状況



平成25年度調査と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表6-1-2)

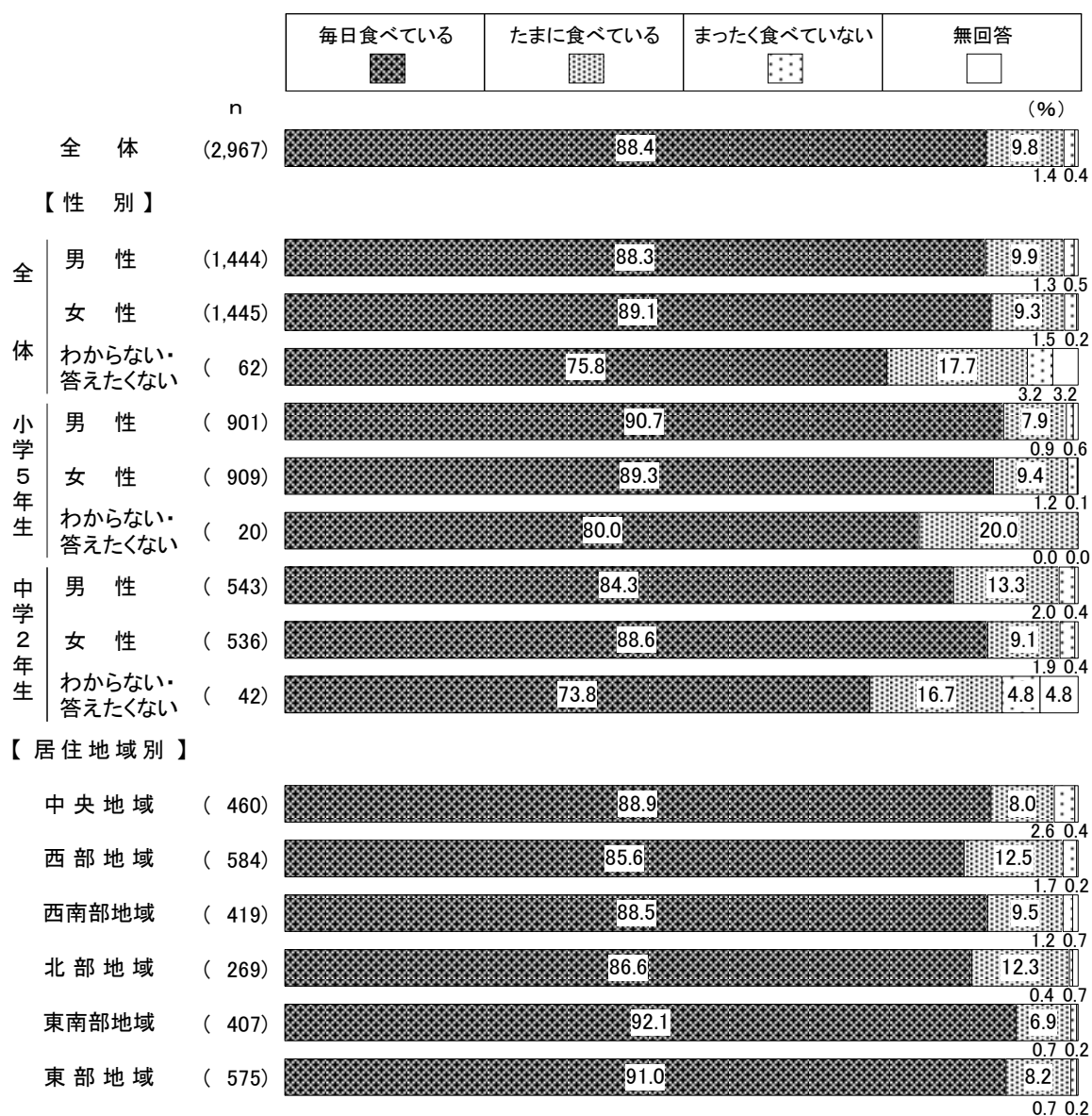
図表6-1-2 朝食の状況(経年変化)



性別でみると、「毎日食べている」は小学5年生の男性で90.7%と高くなっている。「たまに食べている」は中学2年生の男性で13.3%となっている。

居住地域別でみると、「毎日食べている」は東南部地域で92.1%と高くなっている。「たまに食べている」は西部地域で12.5%となっている。(図表6-1-3)

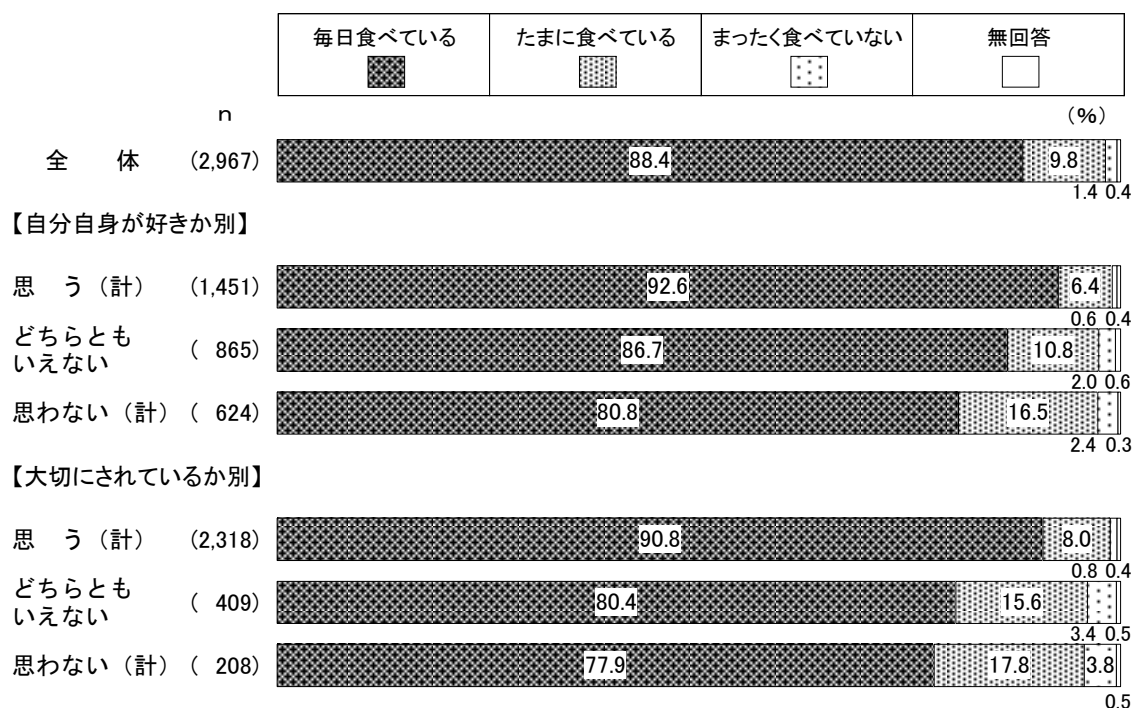
図表6-1-3 朝食の状況－性別、居住地域別



自分自身が好きか（問3）別でみると、「毎日食べている」は自分自身のことを好きだと思う人で92.6%と高くなっている。「たまに食べている」は自分自身のことを好きだと思わない人で16.5%となっている。

大切にされているか（問4）別でみると、「毎日食べている」はまわりの人から大切にされていると思う人で90.8%と高くなっている。「たまに食べている」はまわりの人から大切にされていると思わない人で17.8%となっている。（図表6－1－4）

図表6－1－4 朝食の状況－自分自身が好きか別、大切にされているか別

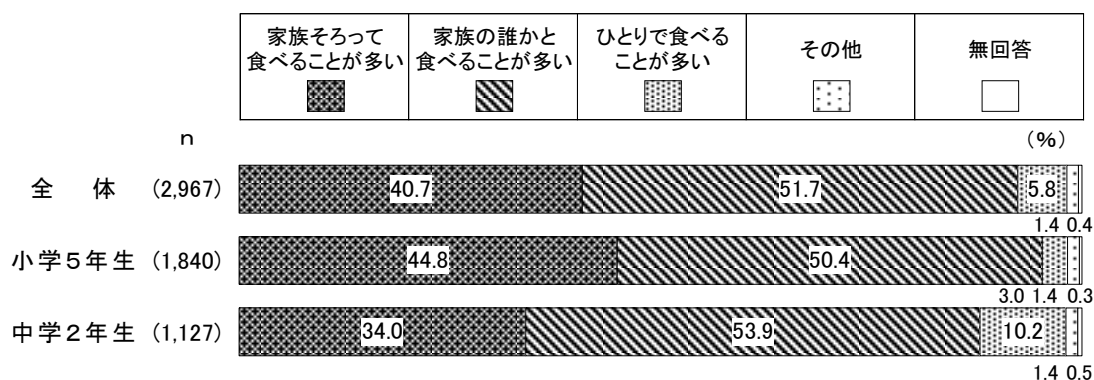


(2) 夕食の状況

問 26 あなたは誰と夕ごはんを食べていることが多いですか。(○は1つ)

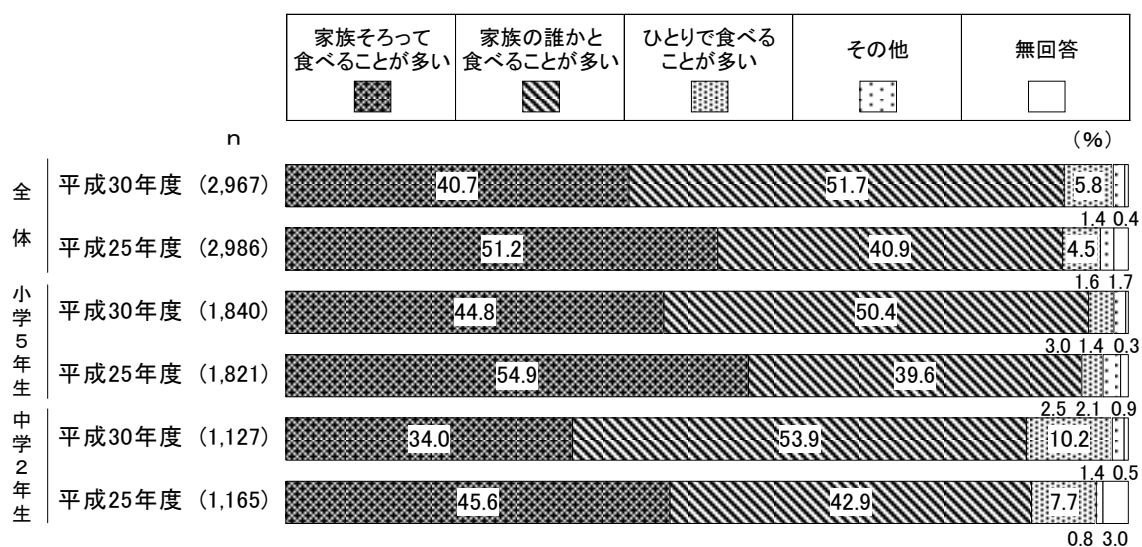
誰と夕ごはんを食べていることが多いか聞いたところ、全体では、「家族の誰かと食べるが多い」が51.7%で最も高く、次いで「家族そろって食べるが多い」(40.7%)、「ひとりで食べるが多い」(5.8%)の順となっている。(図表6-2-1)

図表6-2-1 夕食の状況



平成25年度調査と比較すると、「家族の誰かと食べるが多い」は全体で10.8ポイント、小学5年生で10.8ポイント、中学2年生で11.0ポイント、それぞれ増加している。一方、「家族そろって食べるが多い」は全体で10.5ポイント、小学5年生で10.1ポイント、中学2年生で11.6ポイント、それぞれ減少している。(図表6-2-2)

図表6-2-2 夕食の状況(経年変化)

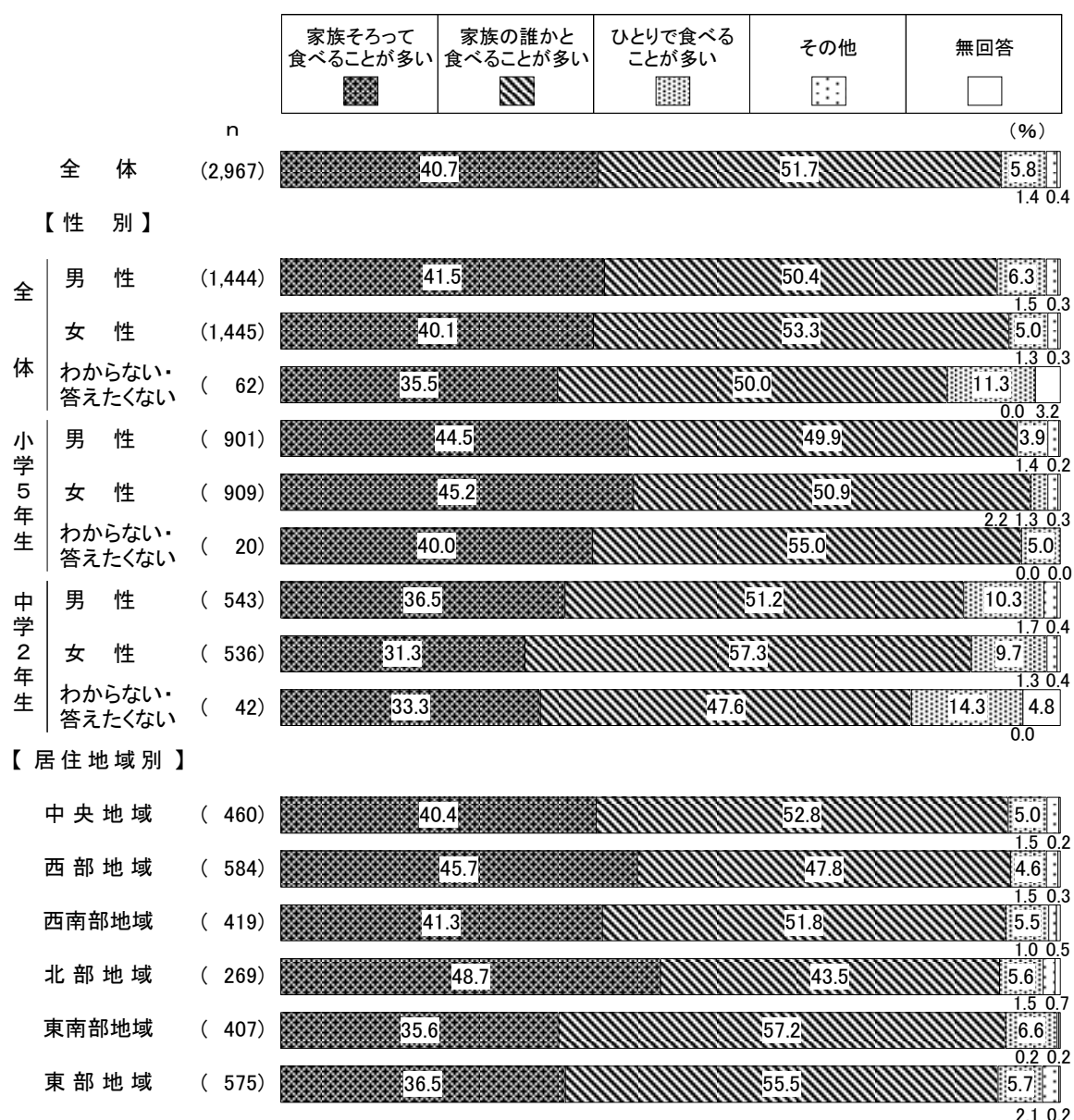


性別でみると、「家族そろって食べることが多い」は小学5年生の男性で44.5%、小学5年生の女性で45.2%と高くなっている。「家族の誰かと食べることが多い」は中学2年生の女性で57.3%と高くなっている。「ひとりで食べることが多い」は中学2年生の男性で10.3%となっている。

居住地域別でみると、「家族そろって食べることが多い」は北部地域で48.7%、西部地域で45.7%と高くなっている。「家族の誰かと食べるが多い」は東南部地域で57.2%と高くなっている。

(図表6-2-3)

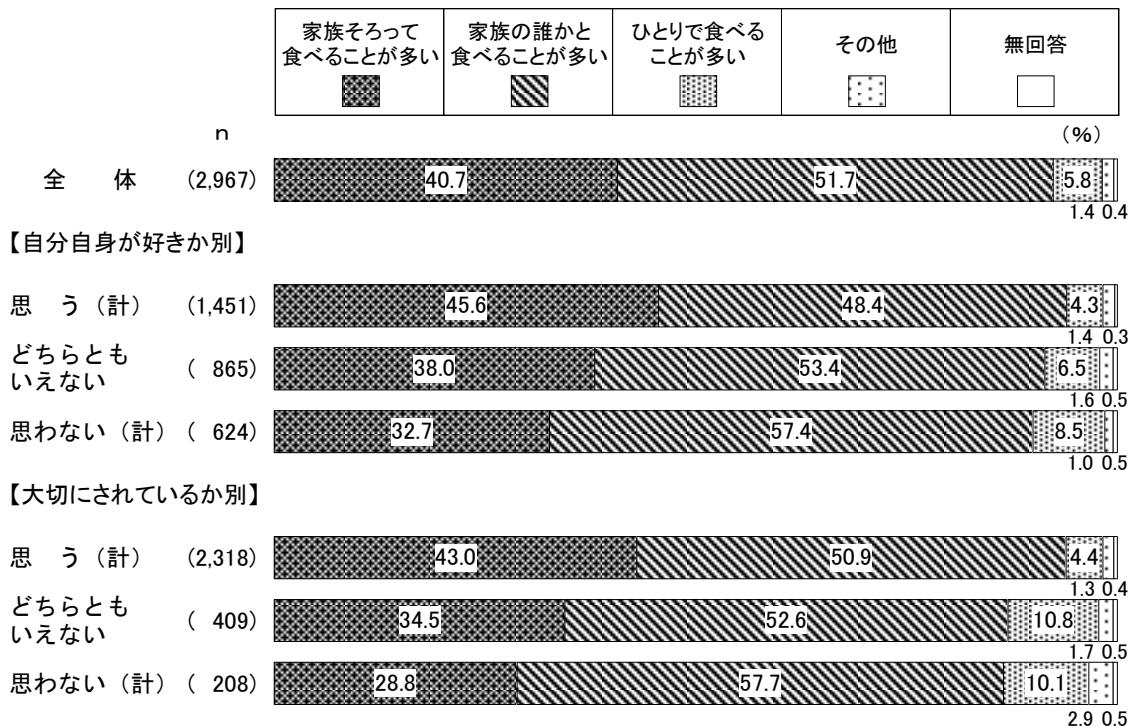
図表6-2-3 夕食の状況－性別、居住地域別



自分自身が好きか（問3）別でみると、「家族そろって食事が多い」は自分自身のことを好きだと思う人で45.6%と高くなっている。

大切にされているか（問4）別でみると、「家族そろって食事が多い」はまわりの人から大切にされていると思う人で43.0%と高くなっている。「ひとりで食事が多い」はまわりの人から大切にされていると思わない人で10.1%となっている。（図表6-2-4）

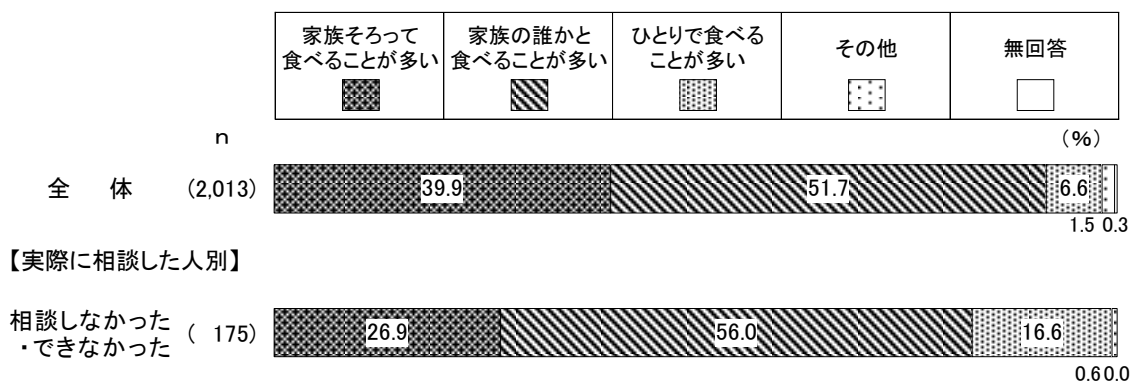
図表6-2-4 夕食の状況—自分自身が好きか別、大切にされているか別



実際に相談した人は誰か（問11）との問いに「相談しなかった・できなかった」と答えた人の夕食の状況は「ひとりで食事が多い」が16.6%となっている。（図表6-2-5）

図表6-2-5 夕食の状況

—実際に相談した人のうち、「相談しなかった・できなかった」と答えた人



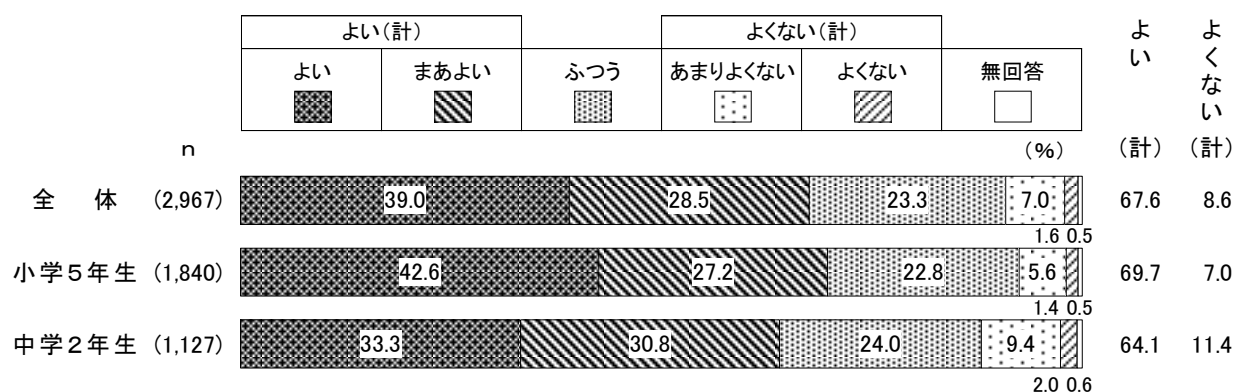
※全体のnの数は、問10で「悩んだり不安になるようなことはない」と回答した人と「無回答」を除いた値となっている。

(3) 自分の健康状態

問 27 あなたは自分の健康状態についてどう感じていますか。(○は1つ)

自分の健康状態についてどう感じているか聞いたところ、全体では、「よい」(39.0%)と「まあよい」(28.5%)を合わせた『よい(計)』は67.6%となっている。一方、「あまりよくない」(7.0%)と「よくない」(1.6%)を合わせた『よくない(計)』は8.6%となっている。(図表6-3-1)

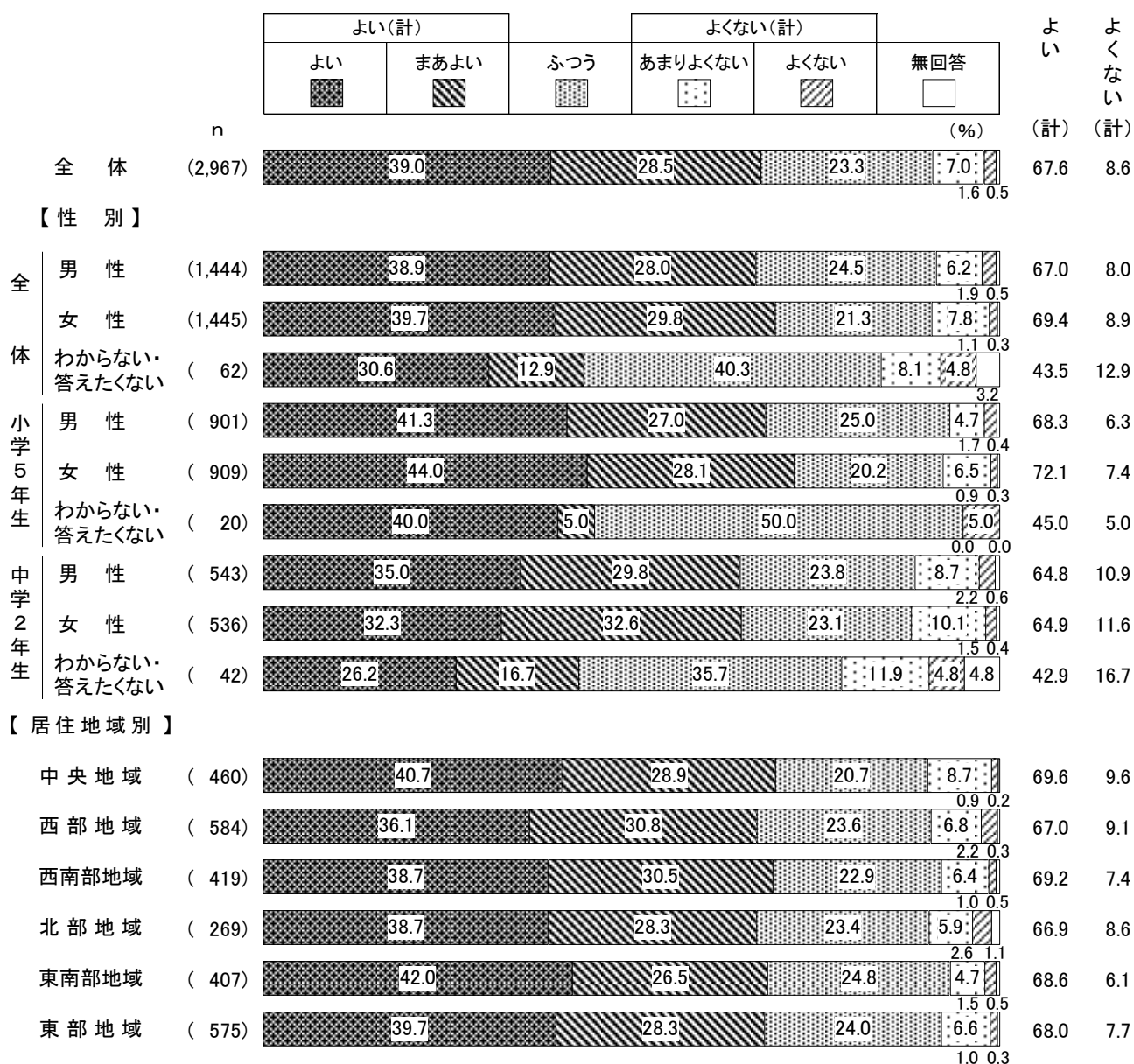
図表6-3-1 自分の健康状態



性別でみると、『よい（計）』は小学5年生の女性で72.1%と高くなっている。一方、『よくない（計）』は中学2年生の女性で11.6%となっている。

居住地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表6－3－2）

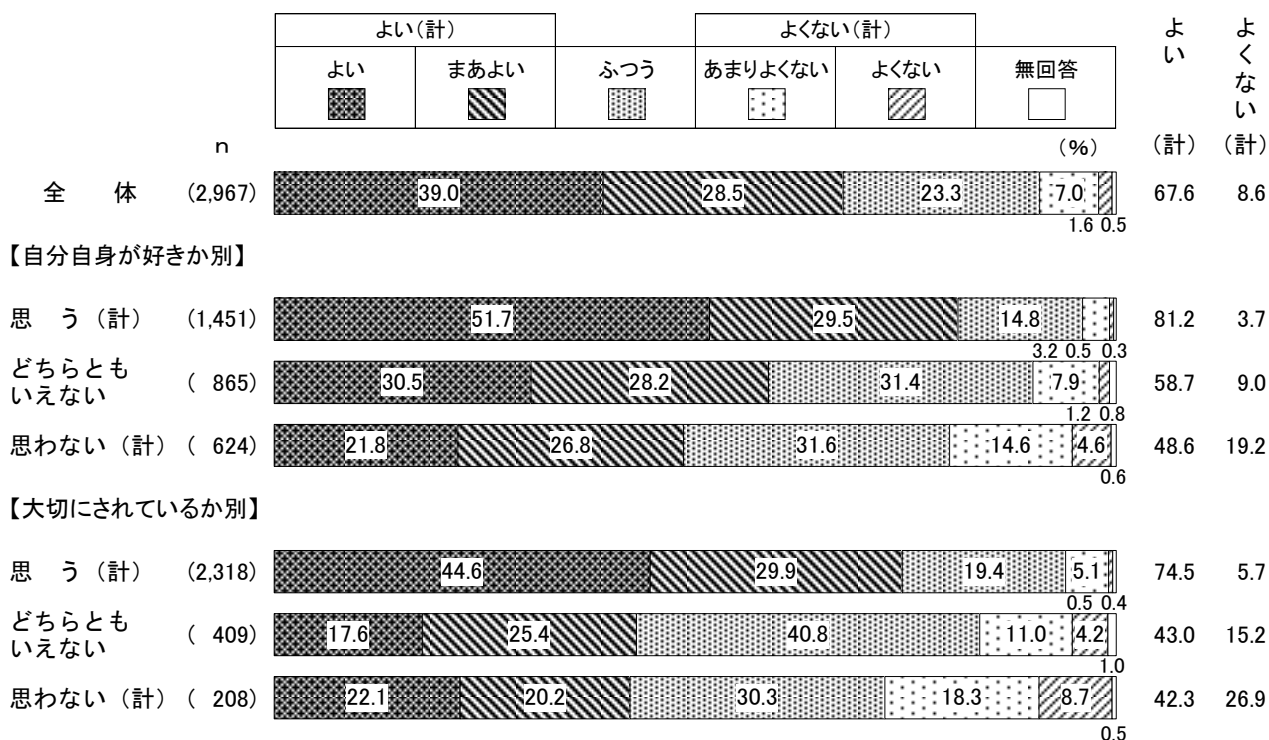
図表6－3－2 自分の健康状態－性別、居住地域別



自分自身が好きか（問3）別でみると、『よい（計）』は自分自身のことを好きだと思う人で81.2%と高くなっている。一方、『よくない（計）』は自分自身のことを好きだと思わない人で19.2%となっている。

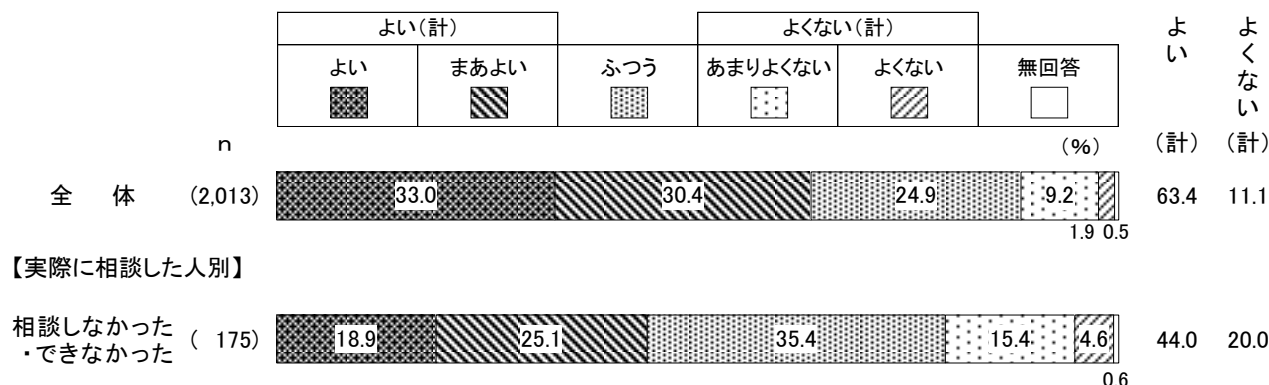
大切にされているか（問4）別でみると、『よい（計）』はまわりの人から大切にされていると思う人で74.5%と高くなっている。一方、『よくない（計）』はまわりの人から大切にされていると思わない人で26.9%と高くなっている。（図表6-3-3）

図表6-3-3 自分の健康状態—自分自身が好きか別、大切にされているか別



実際に相談した人は誰か（問11）との問いに「相談しなかった・できなかった」と答えた人の健康状態は『よくない（計）』が20.0%となっている。（図表6-3-4）

図表6-3-4 自分の健康状態
—実際に相談した人のうち、「相談しなかった・できなかった」と答えた人



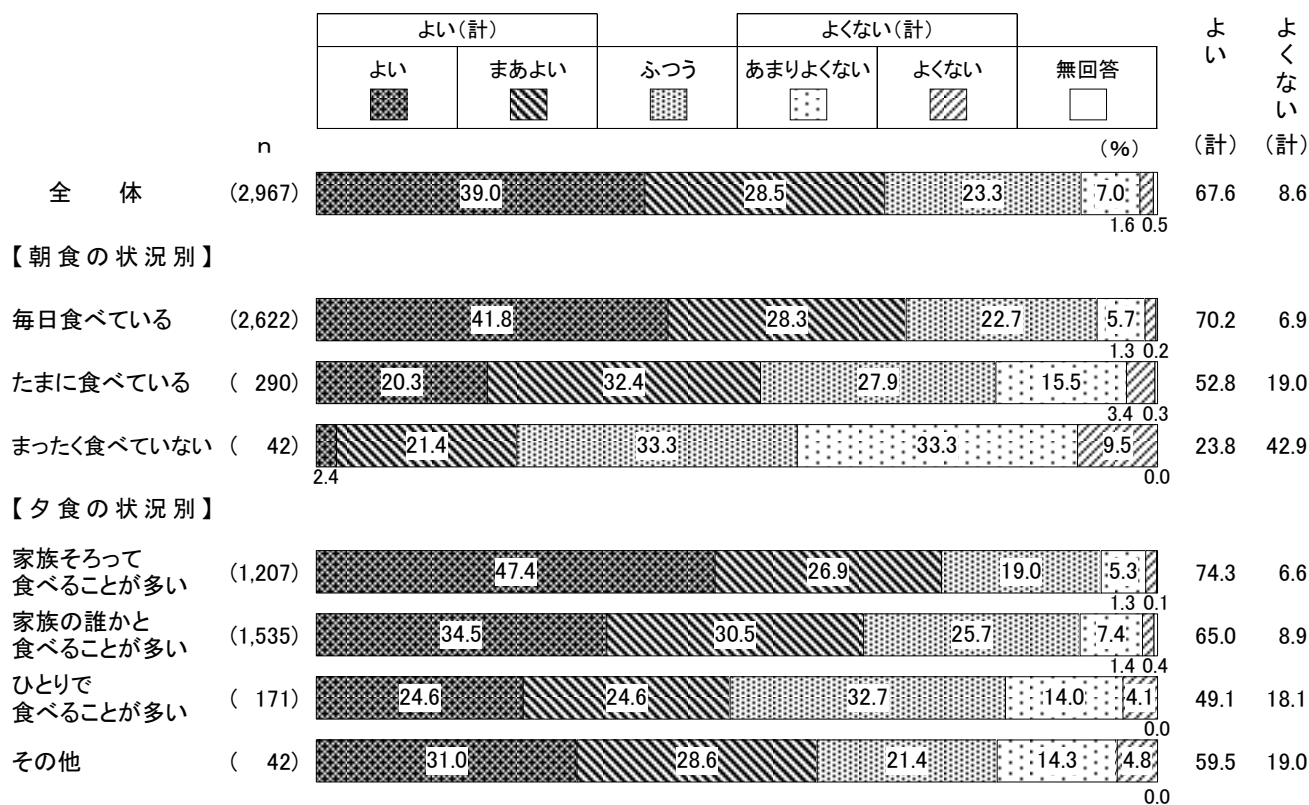
※全体のnの数は、問10で「悩んだり不安になるようなことはない」と回答した人と「無回答」を除いた値となっている。

朝食の状況（問25）別でみると、『よい（計）』は毎日食べている人で70.2%と高くなっている。一方、『よくない（計）』はたまに食べている人で19.0%、まったく食べていない人で42.9%と高くなっている。

夕食の状況（問26）別でみると、『よい（計）』は家族そろって食べることが多い人で74.3%と高くなっている。一方、『よくない（計）』はひとりで食べることが多い人で18.1%となっている。

（図表6－3－5）

図表6－3－5 自分の健康状態－朝食の状況別、夕食の状況別



7. その他

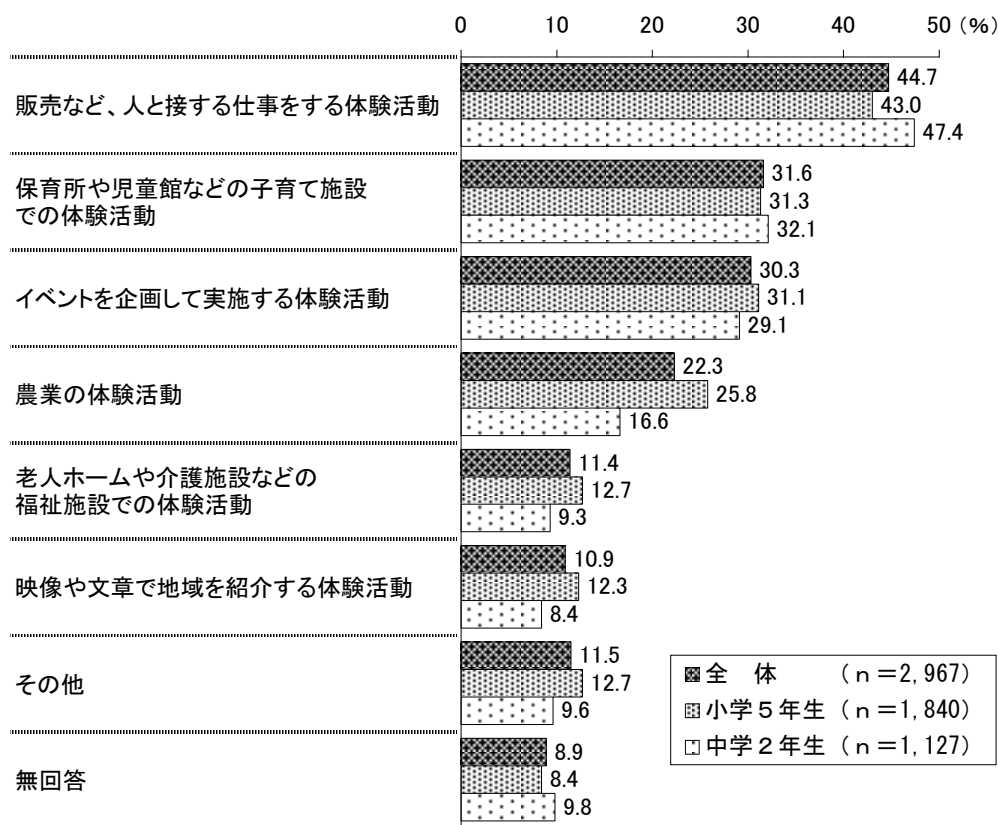
(1) 体験活動

問 28 あなたが体験活動に参加できるとしたらどんな活動に参加してみたいですか。

(あてはまるものすべてに○)

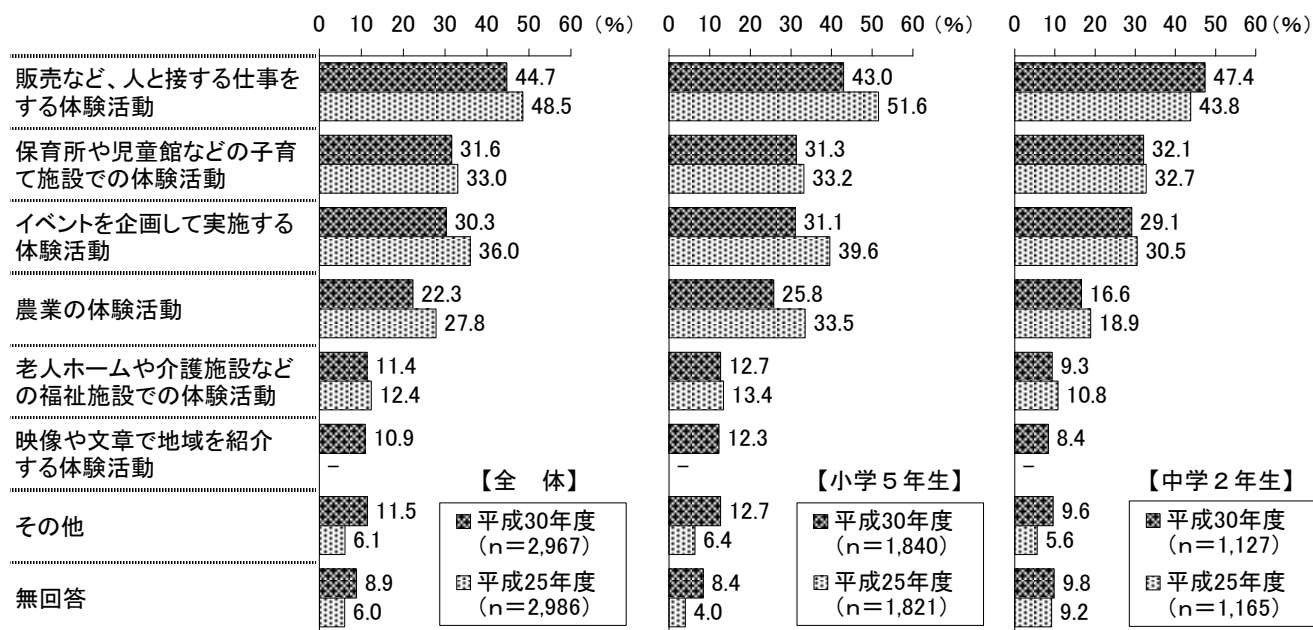
体験活動に参加できるとしたらどんな活動に参加してみたいか聞いたところ、全体では、「販売など、人と接する仕事をする体験活動」が44.7%で最も高く、次いで「保育所や児童館などの子育て施設での体験活動」(31.6%)、「イベントを企画して実施する体験活動」(30.3%)の順となっている。(図表7-1-1)

図表7-1-1 体験活動



平成25年度調査と比較すると、「販売など、人と接する仕事をする体験活動」は中学2年生で3.6ポイント増加している一方、全体で3.8ポイント、小学5年生で8.6ポイント、それぞれ減少している。「イベントを企画して実施する体験活動」は全体で5.7ポイント、小学5年生で8.5ポイント、それぞれ減少している。「農業の体験活動」は全体で5.5ポイント、小学5年生で7.7ポイント、それぞれ減少している。(図表7-1-2)

図表7-1-2 体験活動（経年変化）



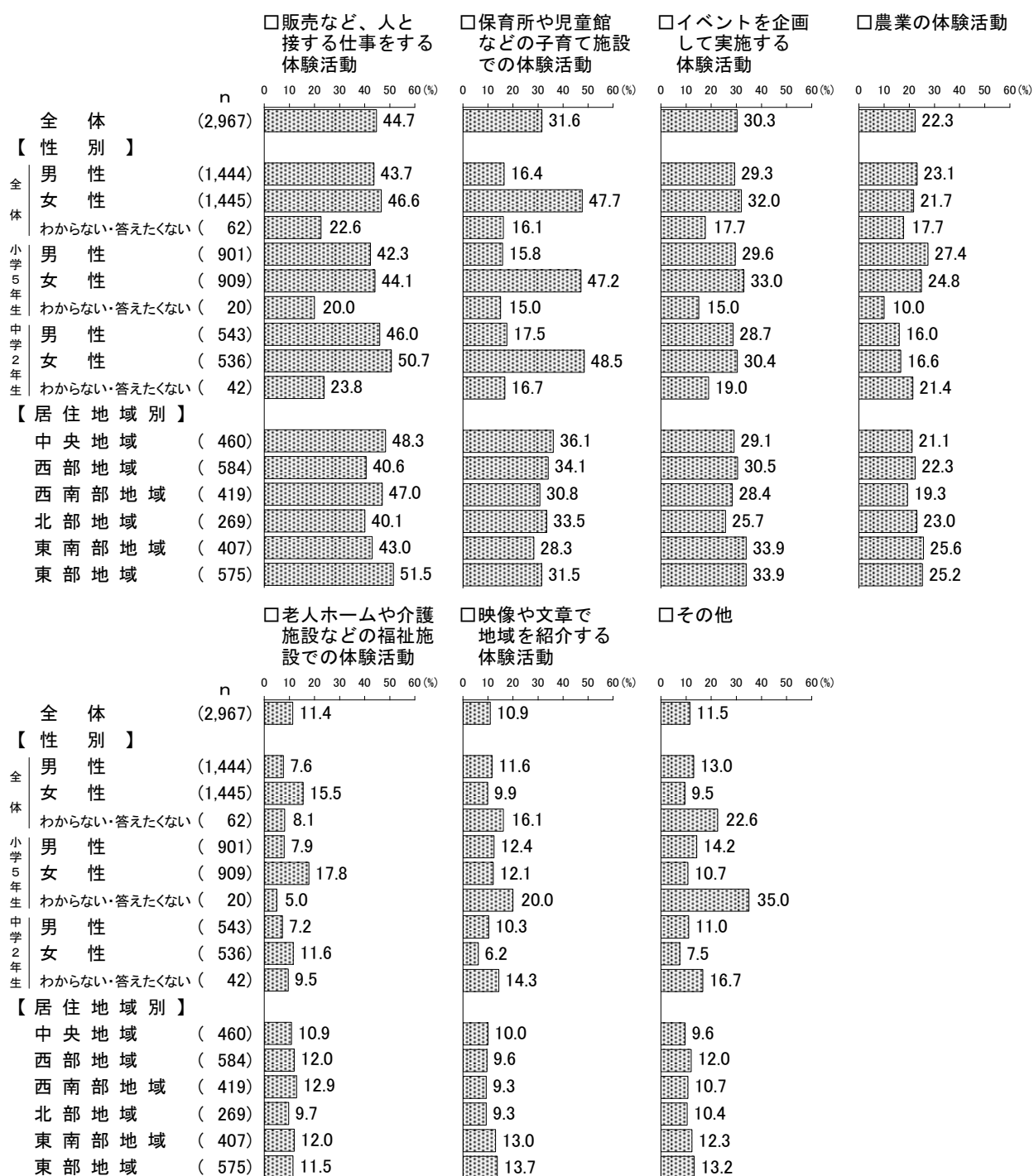
※「映像や文章で地域を紹介する体験活動」は平成30年度で追加された選択肢。

性別でみると、「販売など、人と接する仕事をする体験活動」は中学2年生の女性で50.7%と高くなっている。「保育所や児童館などの子育て施設での体験活動」は全体の女性で47.7%と高くなっている。「農業の体験活動」は小学5年生の男性で27.4%と高くなっている。「老人ホームや介護施設などの福祉施設での体験活動」は全体の女性で15.5%となっている。

居住地域別でみると、「販売など、人と接する仕事をする体験活動」は東部地域で51.5%と高くなっている。「保育所や児童館などの子育て施設での体験活動」は中央地域で36.1%と高くなっている。「映像や文章で地域を紹介する体験活動」は東部地域で13.7%となっている。

(図表7-1-3)

図表7-1-3 体験活動一性別、居住地域別



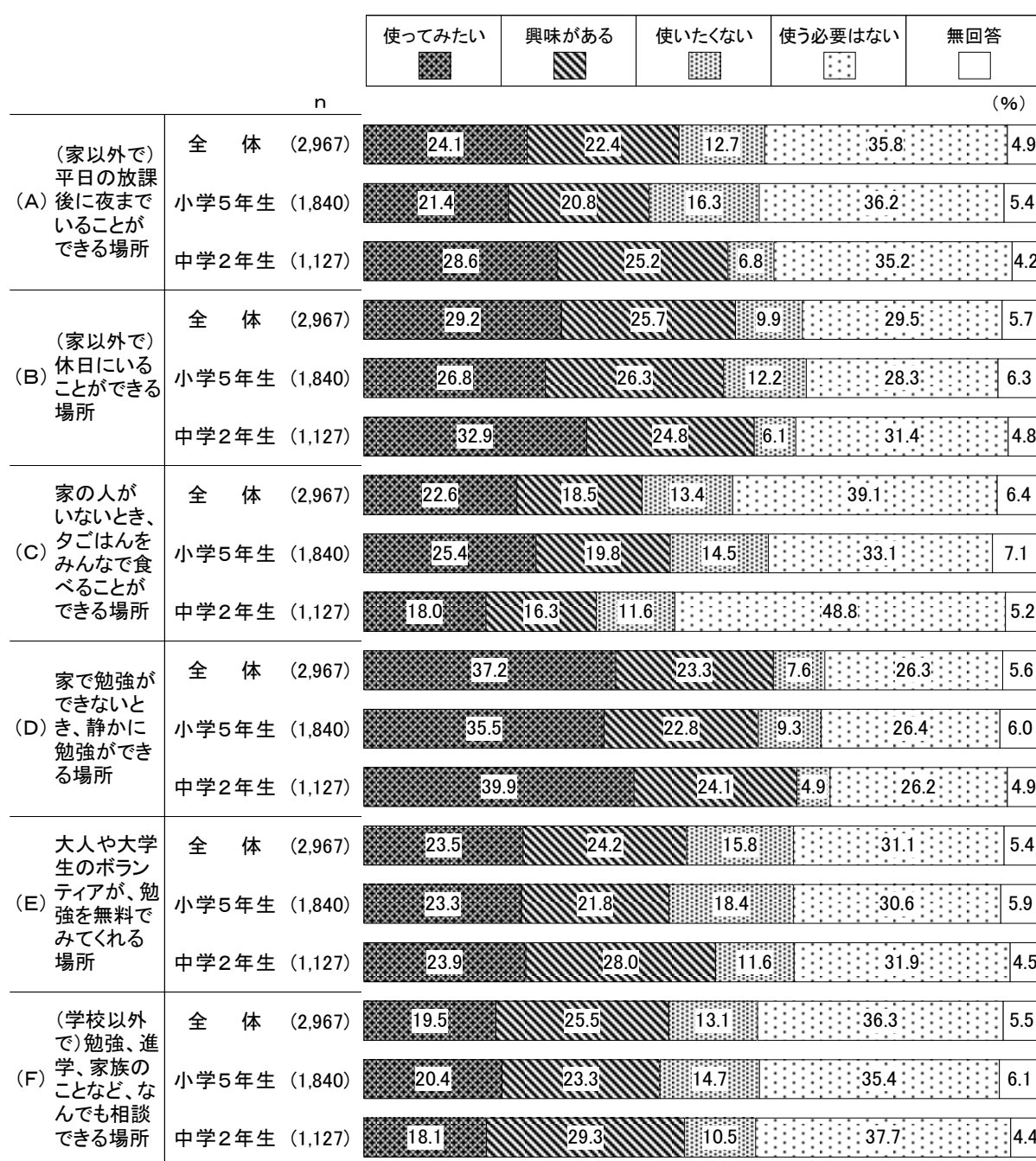
(2) 居場所の利用意向

問 29 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。

(それぞれ、あてはまる番号 1 つに○)

居場所の利用意向を聞いたところ、全体では、「使ってみたい」は“(D) 家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所”で37.2%と最も高く、次いで“(B) (家以外で) 休日にいることができる場所”(29.2%)の順となっている。また、「興味がある」は“(B) (家以外で) 休日にいることができる場所”で25.7%と最も高く、次いで“(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所”(25.5%)の順となっている。(図表 7-2-1)

図表 7-2-1 居場所の利用意向

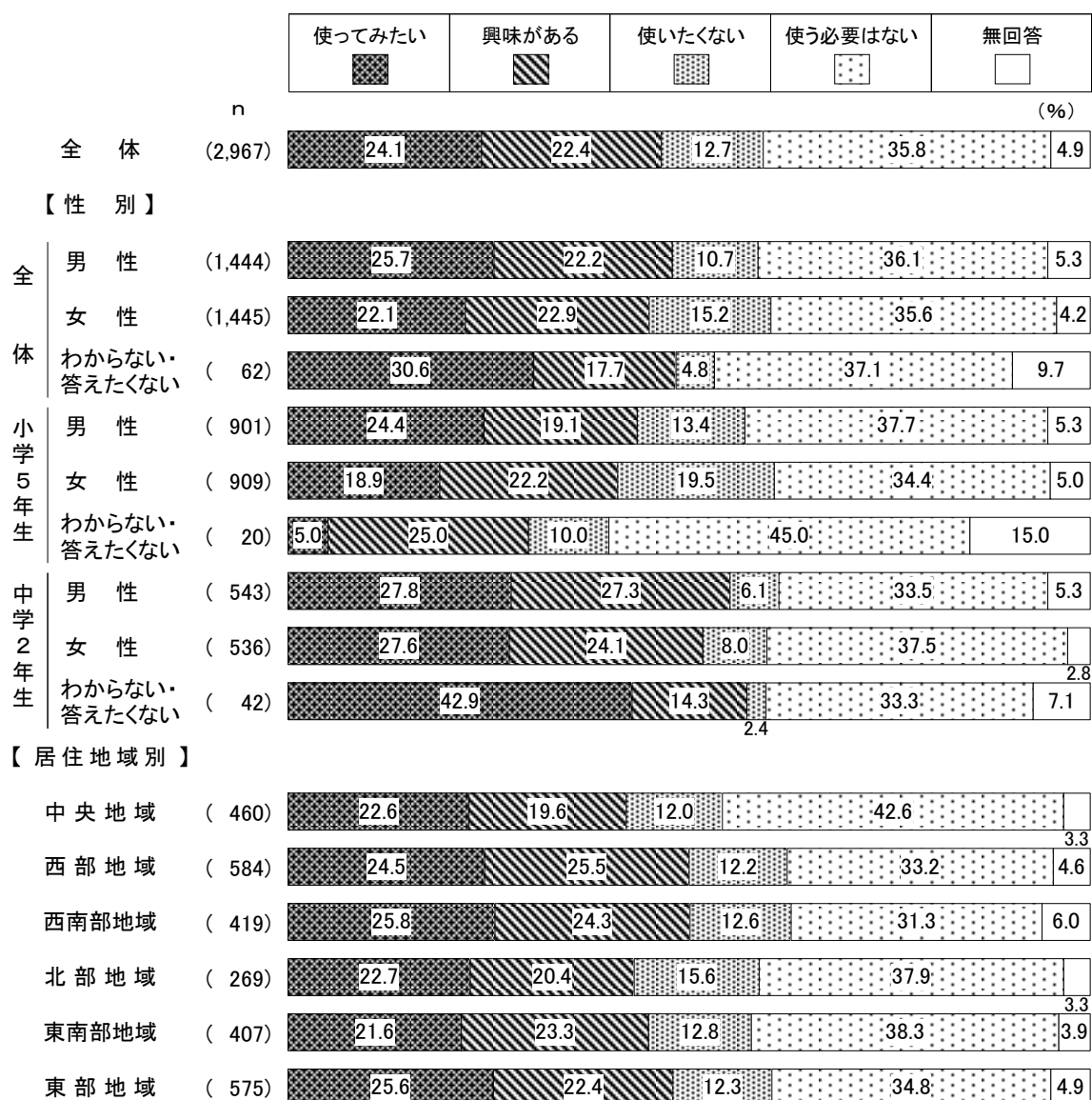


“(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所”について性別でみると、「使ってみたい」は中学2年生の男性で27.8%と高くなっている。「興味がある」は中学2年生の男性で27.3%と高くなっている。一方、「使いたくない」は全体の女性で15.2%、小学5年生の女性で19.5%となっている。

居住地域別でみると、「使う必要はない」は中央地域で42.6%と高くなっている。

(図表7-2-2)

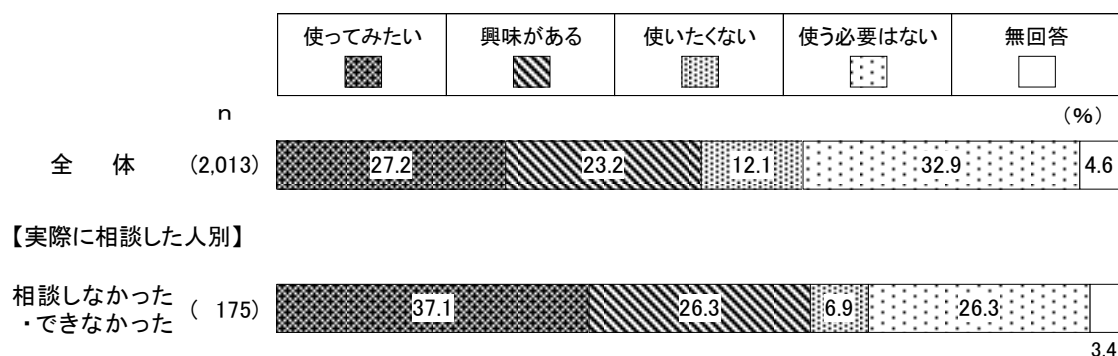
図表7-2-2 居場所の利用意向－性別、居住地域別
(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所



“(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所”について実際に相談した人は誰か(問11)との問いに「相談しなかった・できなかった」と答えた人の利用意向は、「使ってみたい」が37.1%で最も高く、次いで「興味がある」と「使う必要はない」(ともに26.3%)の順となっている。(図表7-2-3)

図表7-2-3 居場所の利用意向

—実際に相談した人のうち、「相談しなかった・できなかった」と答えた人
(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所

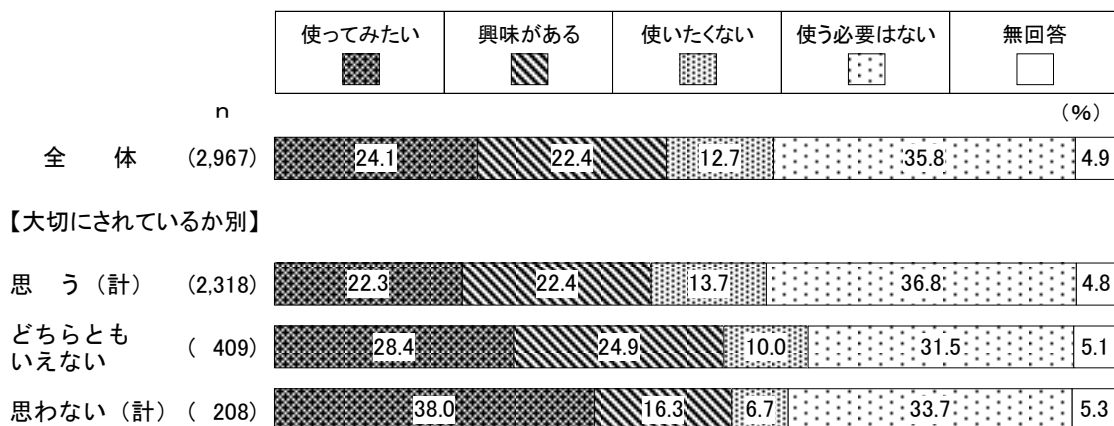


※全体のnの数は、問10で「悩んだり不安になるようなことはない」と回答した人と「無回答」を除いた値となっている。

“(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所”について大切にされているか(問4)別でみると、「使ってみたい」はまわりの人から大切にされていると思わない人で38.0%と高くなっている。(図表7-2-4)

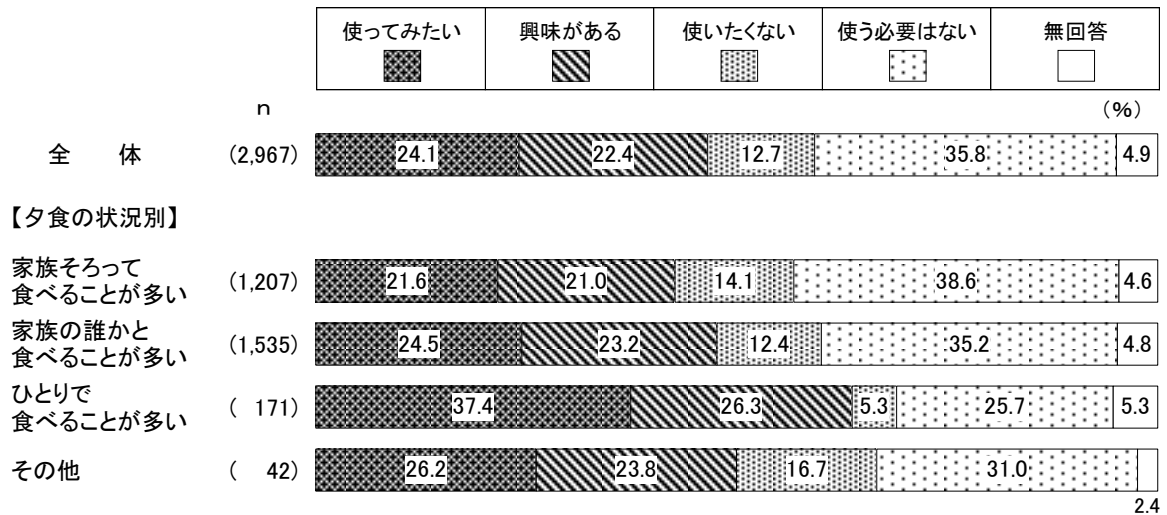
図表7-2-4 居場所の利用意向—大切にされているか別

(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所



“(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までいることができる場所” について夕食の状況（問26）別でみると、「使ってみたい」はひとりで食べる人が多い人で37.4%と高くなっている。一方、「使う必要はない」は家族そろって食べる人が多い人で38.6%と高くなっている。（図表7-2-5）

図表7-2-5 居場所の利用意向－夕食の状況別
（A）（家以外で）平日の放課後に夜までいることができる場所



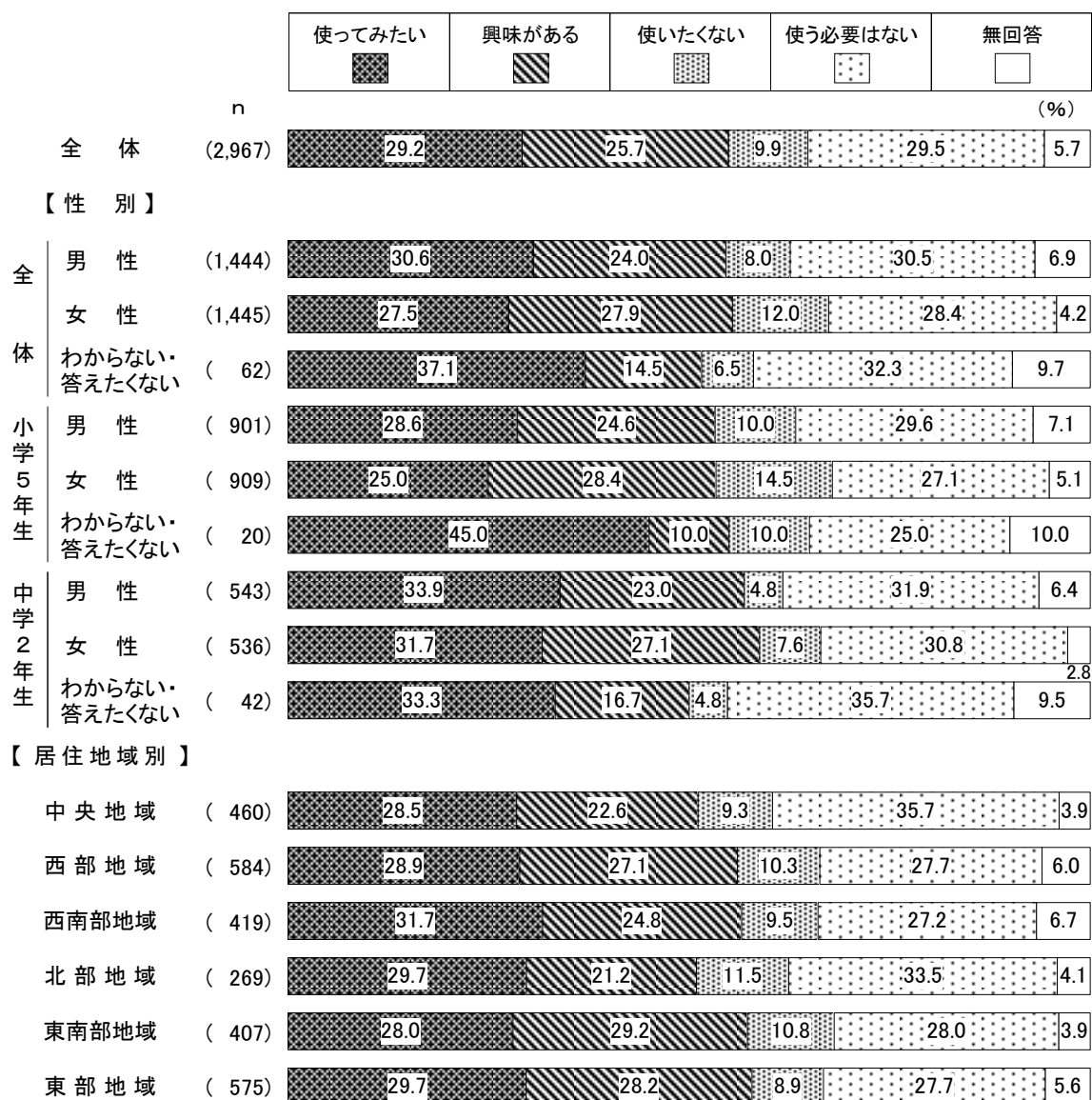
2.4

“(B) (家以外で) 休日にいることができる場所”について性別でみると、「使ってみたい」は中学2年生の男性で33.9%と高くなっている。一方、「使いたくない」は全体の女性で12.0%、小学5年生の女性で14.5%となっている。

居住地域別でみると、「使う必要はない」は中央地域で35.7%と高くなっている。

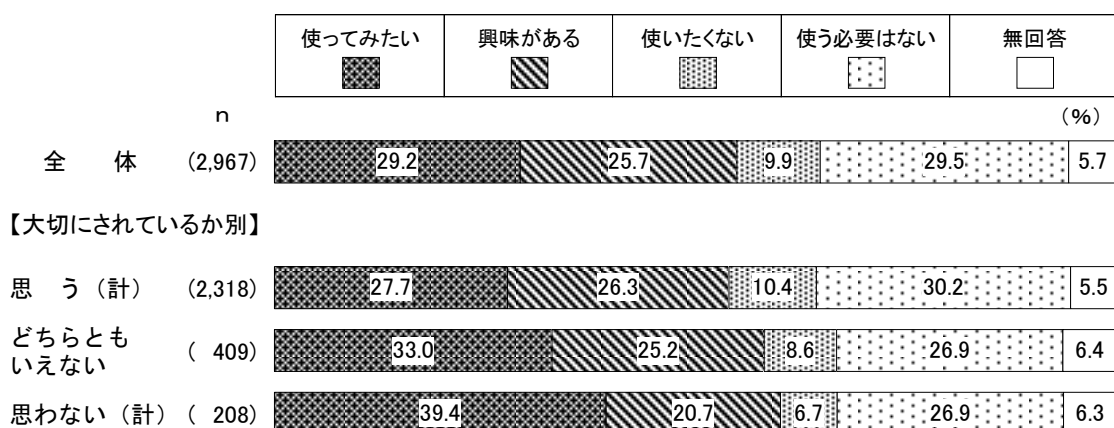
(図表 7-2-6)

図表 7-2-6 居場所の利用意向－性別、居住地域別
(B) (家以外で) 休日にいることができる場所



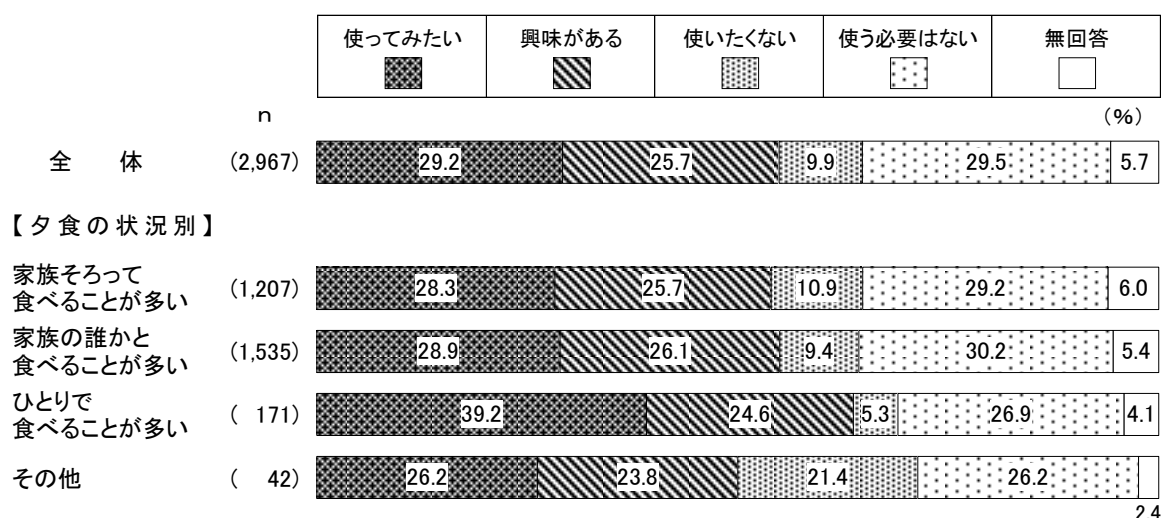
“(B) (家以外で) 休日にいることができる場所”について大切にされているか(問4) 別でみると、「使ってみたい」はまわりの人から大切にされていると思わない人で39.4%と高くなっている。(図表7-2-7)

図表7-2-7 居場所の利用意向－大切にされているか別
(B) (家以外で) 休日にいることができる場所



“(B) (家以外で) 休日にいることができる場所”について夕食の状況(問26) 別でみると、「使ってみたい」はひとりで食えることが多い人で39.2%と高くなっている。(図表7-2-8)

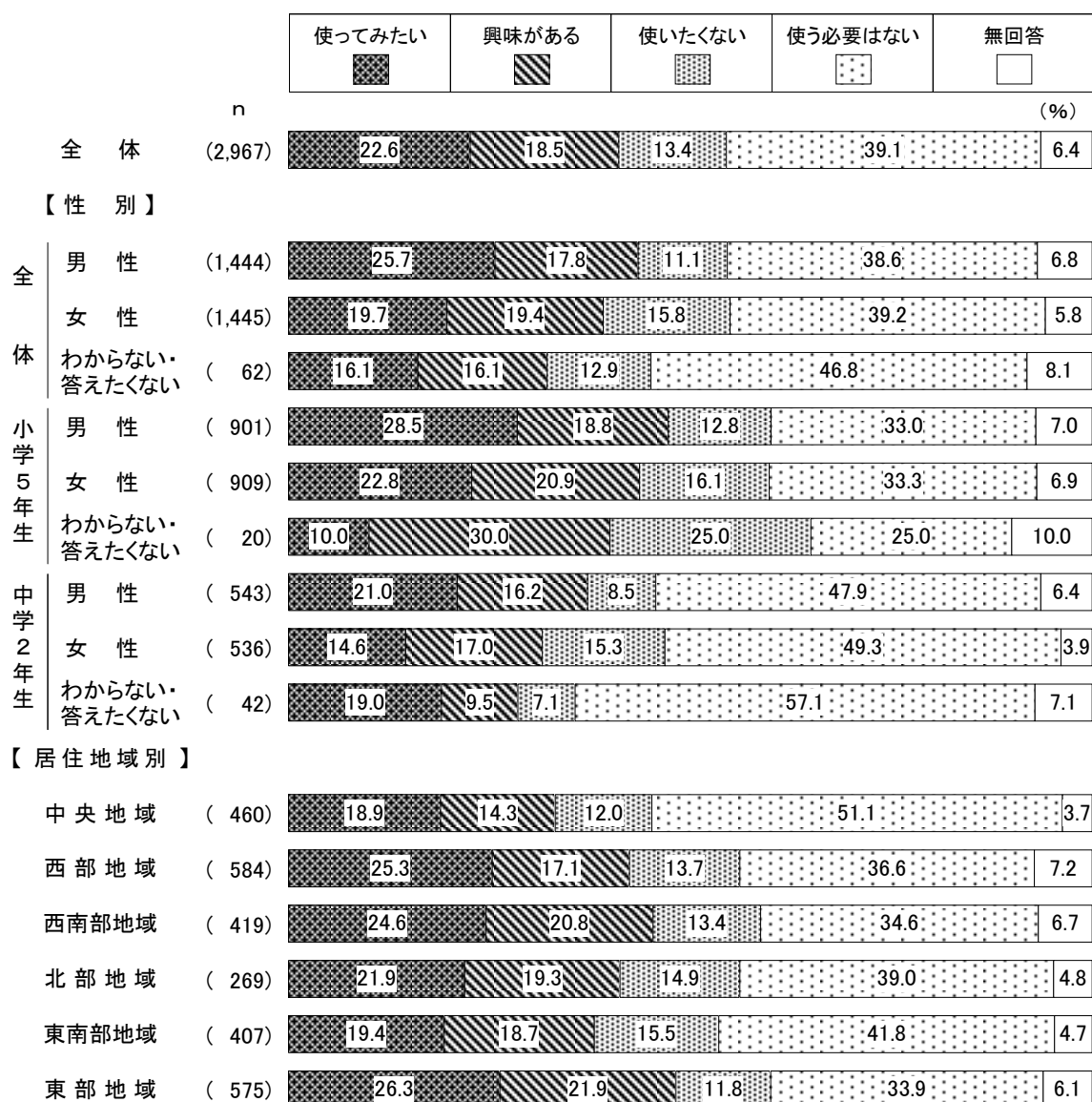
図表7-2-8 居場所の利用意向－夕食の状況別
(B) (家以外で) 休日にいることができる場所



“(C) 家の人がないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所”について性別で見ると、「使ってみたい」は全体の男性で25.7%と高くなっている。一方、「使いたくない」は全体の女性で15.8%となっている。

居住地域別で見ると、「使ってみたい」は東部地域で26.3%と高くなっている。「興味がある」は東部地域で21.9%と高くなっている。一方、「使う必要はない」は中央地域で51.1%と高くなっている。(図表7-2-9)

図表7-2-9 居場所の利用意向－性別、居住地域別
(C) 家の人がないとき、夕ごはんをみんなで食べることができる場所

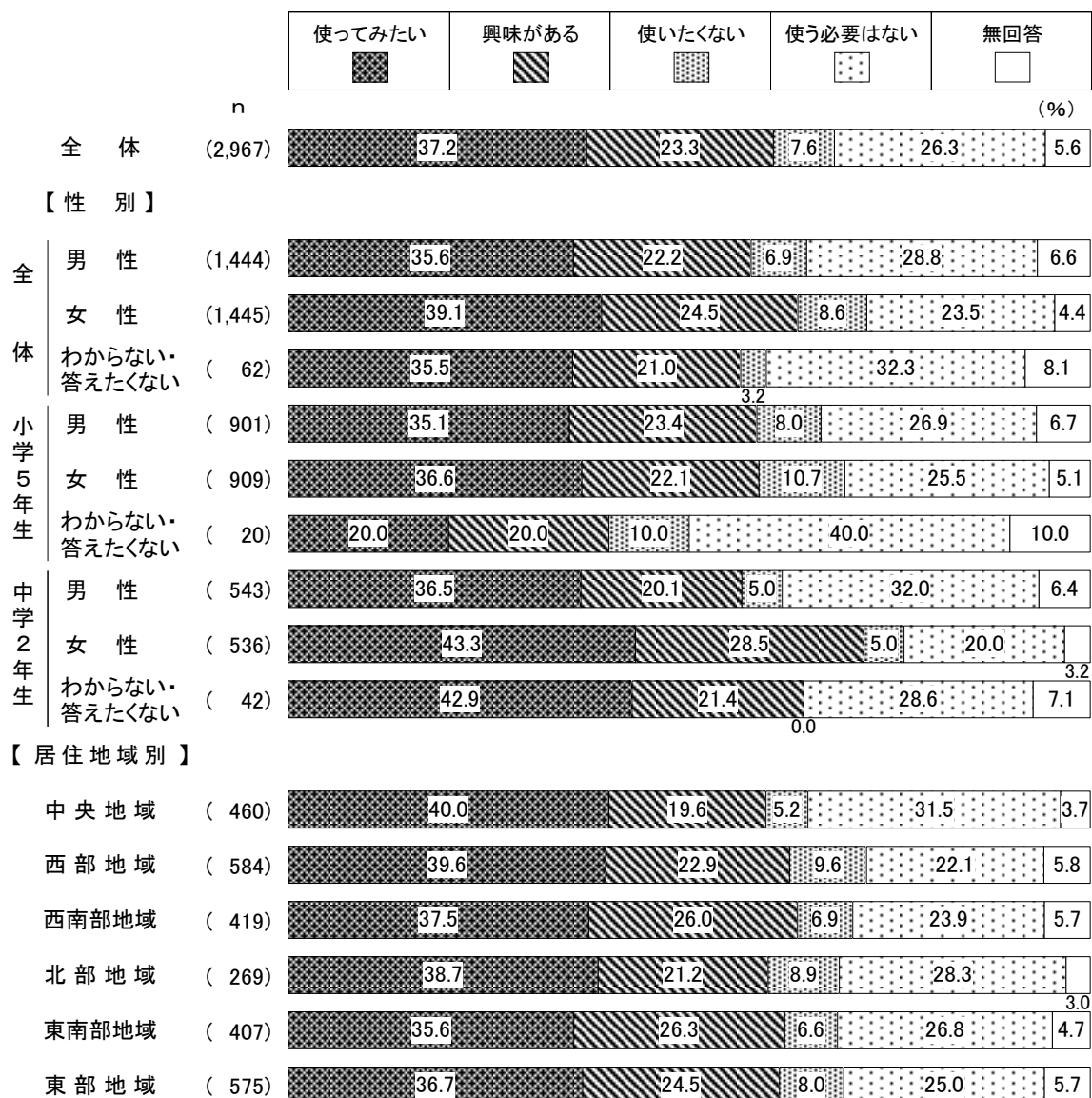


“（Ｄ）家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所”について性別でみると、「使ってみたい」は中学２年生の女性で43.3%と高くなっている。「興味がある」は中学２年生の女性で28.5%と高くなっている。一方、「使いたくない」は小学５年生の女性で10.7%となっている。「使う必要はない」は全体の男性で28.8%、中学２年生の男性で32.0%と高くなっている。

居住地域別でみると、「使う必要はない」は中央地域で31.5%と高くなっている。

(図表 7－2－10)

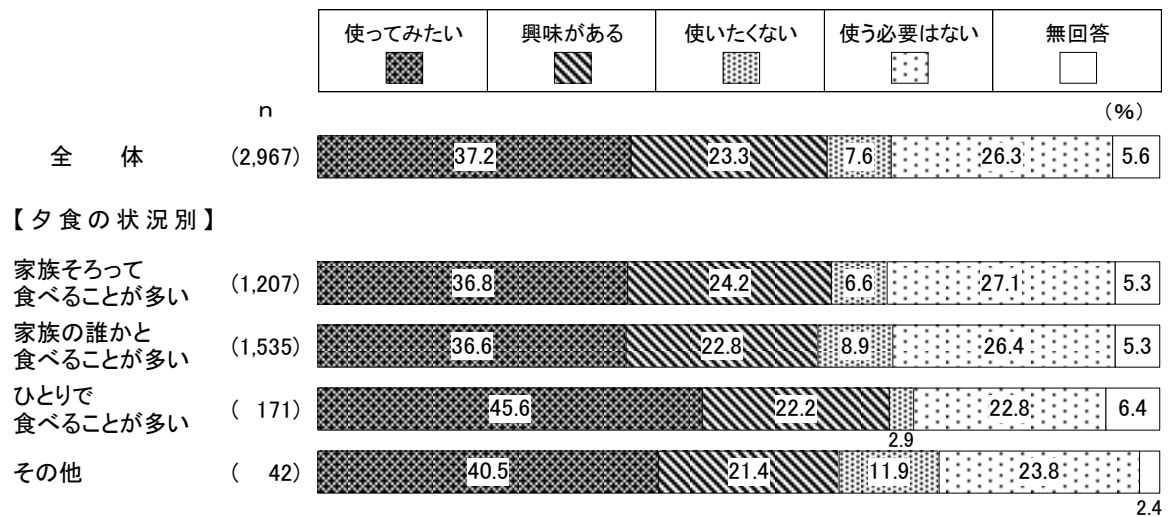
図表 7－2－10 居場所の利用意向－性別、居住地域別
（Ｄ）家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所



“(D) 家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所”について夕食の状況（問26）別でみると、「使ってみたい」はひとりで食えることが多い人で45.6%と高くなっている。

（図表 7－2－11）

図表 7－2－11 居場所の利用意向－夕食の状況別
（D）家で勉強ができないとき、静かに勉強ができる場所

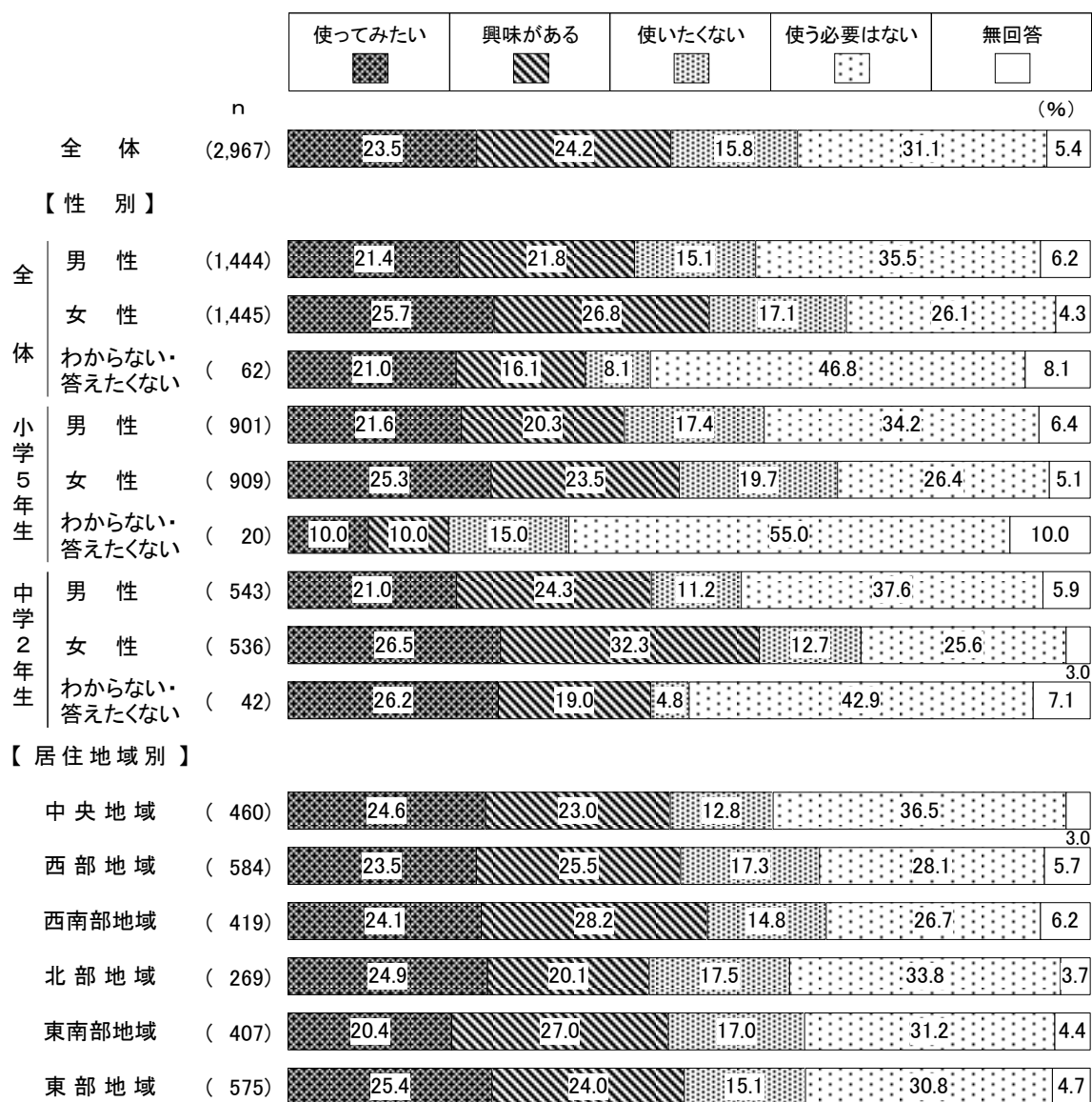


“(E) 大人や大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所”について性別でみると、「使ってみたい」は全体の女性で25.7%と高くなっている。「興味がある」は中学2年生の女性で32.3%と高くなっている。

居住地域別でみると、「使う必要はない」は中央地域で36.5%と高くなっている。

(図表 7-2-12)

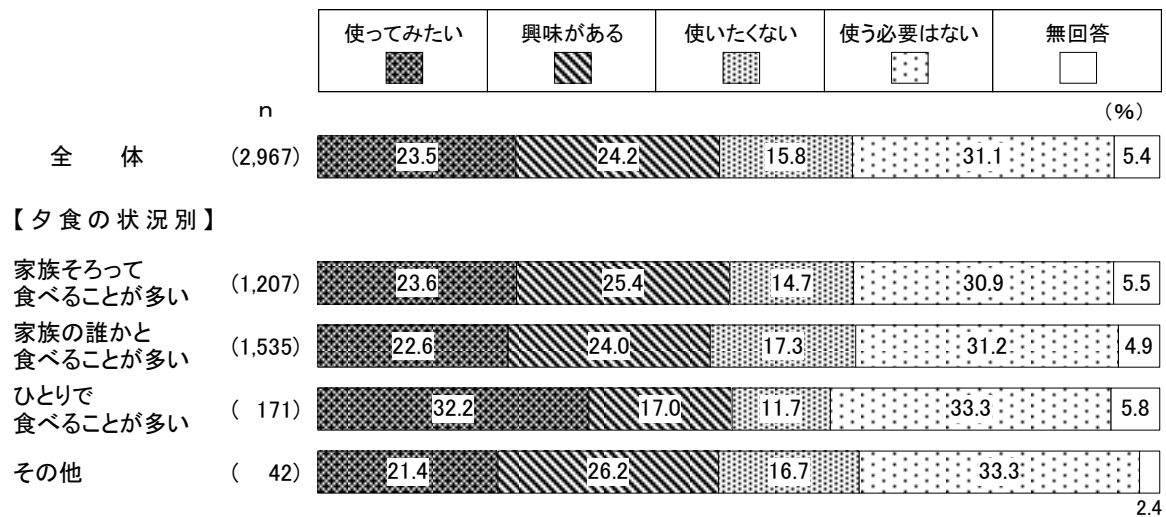
図表 7-2-12 居場所の利用意向－性別、居住地域別
(E) 大人や大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所



“(E) 大人や大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所”について夕食の状況（問26）別でみると、「使ってみたい」はひとりで食べる人が多い人で32.2%と高くなっている。

（図表 7－2－13）

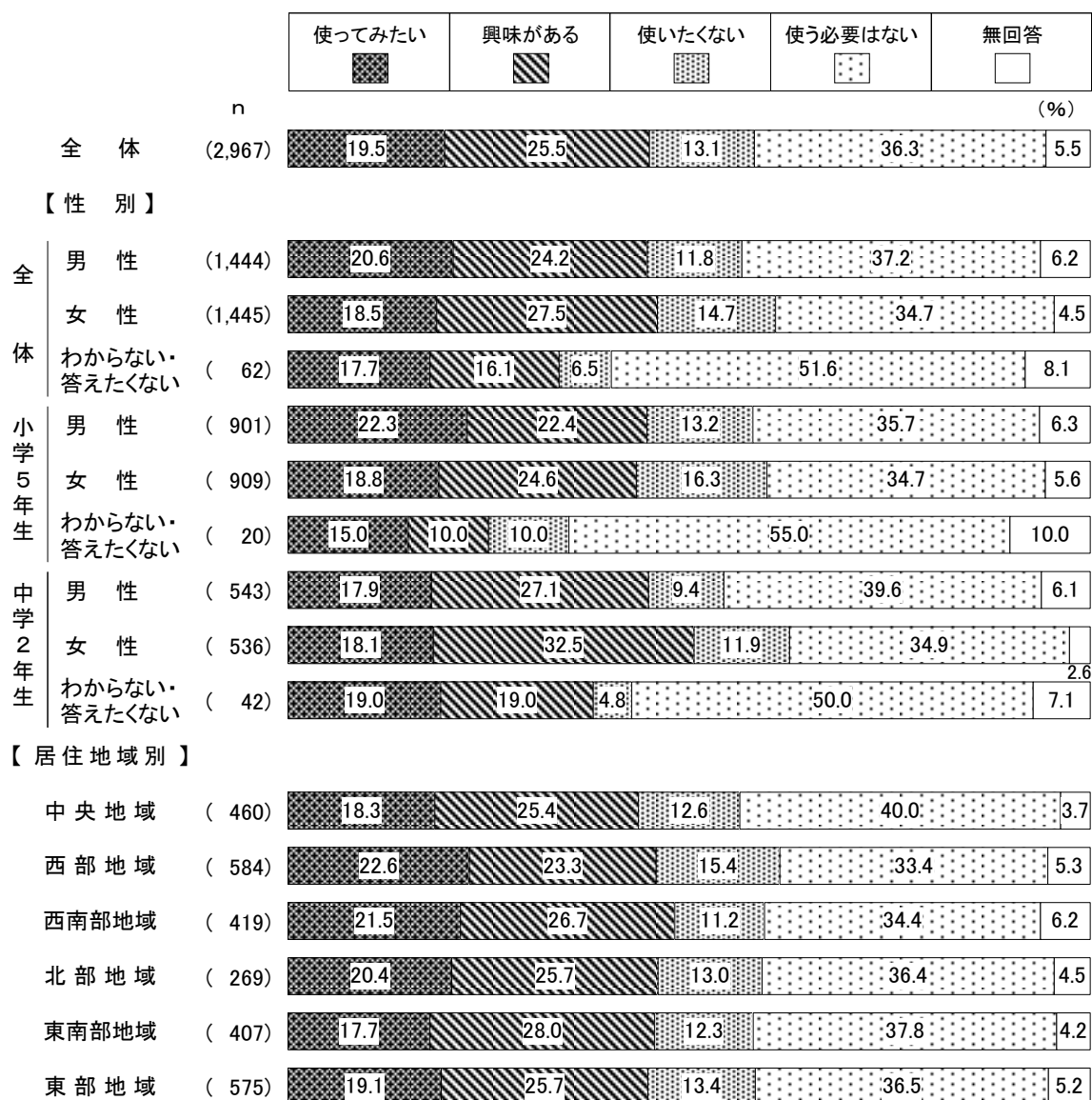
図表 7－2－13 居場所の利用意向－夕食の状況別
（E）大人や大学生のボランティアが、勉強を無料でみてくれる場所



“(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所”について性別でみると、「使ってみたい」は小学5年生の男性で22.3%と高くなっている。「興味がある」は中学2年生の女性で32.5%と高くなっている。一方、「使いたくない」は小学5年生の女性で16.3%となっている。

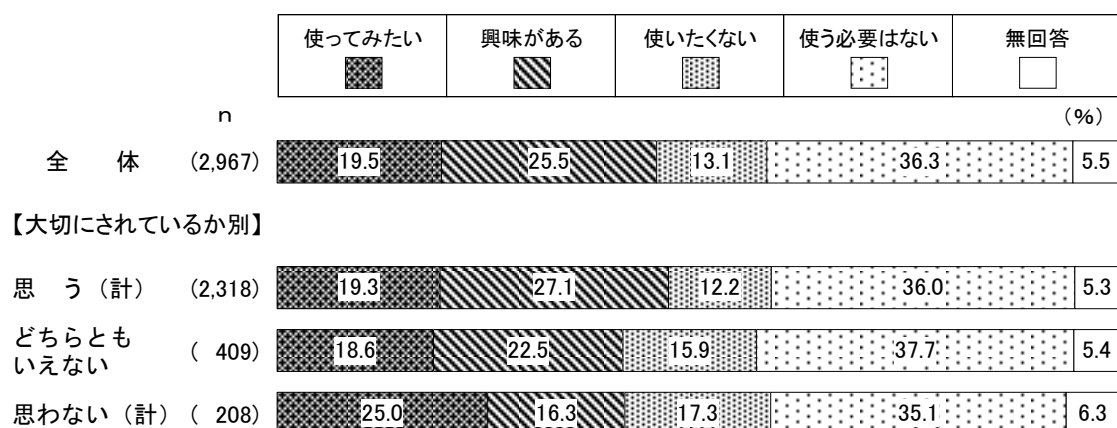
居住地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。(図表7-2-14)

図表7-2-14 居場所の利用意向－性別、居住地域別
(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所



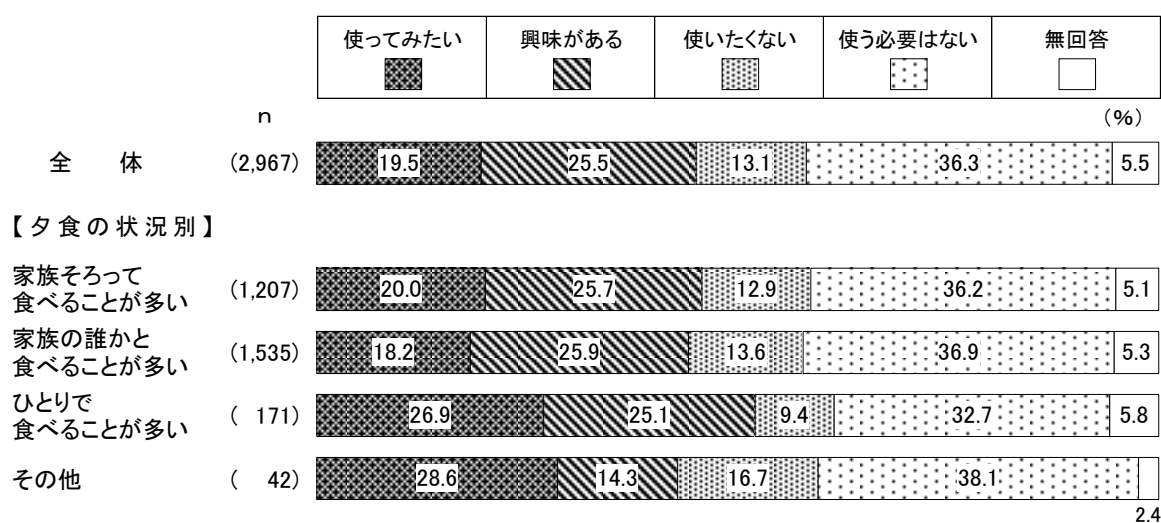
“(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所”について大切にされているか(問4) 別でみると、「使ってみたい」はまわりの人から大切にされていると思わない人で25.0%と高くなっている。(図表7-2-15)

図表7-2-15 居場所の利用意向－大切にされているか別
(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所



“(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所”について夕食の状況(問26) 別でみると、「使ってみたい」はひとりで食べる人が多い人で26.9%と高くなっている。(図表7-2-16)

図表7-2-16 居場所の利用意向－夕食の状況別
(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族のことなど、なんでも相談できる場所



8. 自由意見

問 30 あなたが楽しく生活するために必要だと思うことや困っていることがあれば、自由に記入してください。

楽しく生活するために必要だと思うことや困っていることについて自由記述形式で聞いたところ、723人から回答があった。一部抜粋して原則として原文のまま掲載し、末尾に居住地域を示した。

【小学5年生】

- ・友達が必要。困ったことやうれしかったこと、悲しかったこと、悔しかったことなんでも言える友達がいるから大切にしたい。(中央地域)
- ・運動出来る機会がないので困っています。放課後に校庭を開放してほしいです。(中央地域)
- ・近くの学校でいじめがあったり、自分の学校でも、いじめがあるから、もっといじめに関して取り組んだ方が良くと思う。(中央地域)
- ・いつもお父さんが夜おそいので、6時くらいに帰ってきてほしいです。(中央地域)
- ・勉強が苦手だから無料でみてる場所を作してほしい。(西部地域)
- ・休みの日にお父さんと遊ぶこと。(西部地域)
- ・自分が大人になってもあまりかわらない所があってほしい。(西部地域)
- ・ママの帰りが7時くらいだから、早く帰ってきてほしい。(西部地域)
- ・サッカーのできる場所、安全なアスレチック。(西南部地域)
- ・まわりに相談できる大人が必要だと思う。(西南部地域)
- ・親がよくけんかするから仲良くなってほしい。(西南部地域)
- ・公園に遊具がないので何かつけてほしいです。(東南部地域)

【中学2年生】

- ・一人親でも暮らしていけるようにしてほしい。(中央地域)
- ・父と母の休みの確保。家に父と母がいなければ、何をしても楽しくない。(中央地域)
- ・無料で勉強を教えてくれる場所や、やれる場所をつくってほしい。(西部地域)
- ・たまには気を抜いてふざけることを許してくれる大人。応援したり、認めてくれたりする大人。自分のことをほめたり、見ていてくれる大人。いろいろなところに連れていってくれる大人。
(西部地域)
- ・家出した時の場所の確保。(西南部地域)
- ・子供個人個人の意見や権利をもっと尊重して大切にしてほしい。(西南部地域)
- ・自分が持っている悩みを相談できる所があれば良いなと思います。(北部地域)
- ・公園の遊具を減らさないで増やしてほしい。(東南部地域)
- ・球技ができる公園がほしい。(地域無回答)
- ・インターネットがやめられなくていつか大変なことになりそうで不安です。(地域無回答)

Ⅲ 使用した調査票

八王子市子ども育成計画づくりに向けたアンケート調査

～アンケート調査ご協力をお願い～

八王子市には、「八王子市子ども育成計画」という、子どもたちがほほやすいまいちづくりを進めるための計画があります。今の計画は平成31年度（来年度）に終わります。次の計画をつくるため、みなさんのふだんの生活や考えていることなどを調べることにしました。この調査の結果を参考に、新しい計画を作りますので、ご協力をお願いいたします。

※八王子市子ども育成計画とは、八王子市でお母さん、お父さんが安心して子育てができ、子どもたちも楽しく暮らしていけるようにと願ってつくられた計画です。これから作る計画の期間は、平成22年度（2020年度）から平成36年度（2024年度）までの5年間です。

- 1 このアンケートは、あなたが自分で書いてください。家族や友だちに見せる必要はありません。
- 2 このアンケートは名前を書きません。みなさんからの回答は、すべて機械で処理するため、誰の答えかはわかりません。ありのままの意見を教えてください。
- 3 答えたくない質問には答えなくてよいです。答えが思い浮かばないときや答えたくない質問は、そのまま飛ばして次に進んでください。
- 4 答えはえんぴつか黒のボールペンで書いてください。
- 5 回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。質問によって「1つに○」をするものと「そうだと思う番号すべてに○」をするものがあります。
- 6 「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を書いてください。
- 7 終わったら担任の先生にわたしてください。
- 8 回答は、計画をつくる目的以外には使いません。

【アンケートについてわからないことは、こちらに連絡してください。】

八王子市 子ども家庭部 子どものしあわせ課
電話：042-620-7391 メール：b470100@city.hachioji.tokyo.jp

あなたについて

問1 あなたの家は何軒にありですか。あてはまる町の番号に○をつけてください。（○は1つ）

1 新町一丁目（あ）	41 川町	81 田町	121 並木町	161 南大沢四丁目
2 新町二丁目	42 川口町	82 名町一丁目	122 橋原町	162 南大沢五丁目
3 新町三丁目	43 北野町	83 名町二丁目	123 南郷台一丁目	163 南新町
4 旭町	44 北野台一丁目	84 名町三丁目	124 南郷台二丁目	164 みなみ野一丁目
5 東町	45 北野二丁目	85 名町四丁目	125 南郷台三丁目	165 みなみ野二丁目
6 石川町	46 北野三丁目	86 平町	126 西武川町	166 みなみ野三丁目
7 東町	47 北野四丁目	87 大東寺町	127 西片倉一丁目	167 みなみ野四丁目
8 大目町	48 北野五丁目	88 高橋町	128 西片倉二丁目	168 みなみ野五丁目
9 上野町	49 柳丘一丁目	89 高橋町	129 西片倉三丁目	169 みなみ野六丁目
10 打越町	50 柳丘二丁目	90 高月町	130 西寺方町	170 宮下町
11 寺津木町	51 柳丘三丁目	91 高月町	131 三ツ分町	171 美山町
12 寺津木町	52 柳町	92 美山町二丁目	132 美山町（は）	172 明神町一丁目
13 梅原町	53 柳町	93 美山町	133 八幡町	173 明神町二丁目
14 東高尾町	54 久保山町一丁目	94 丹木町一丁目	134 初沢町	174 明神町三丁目
15 東分町	55 久保山町二丁目	95 丹木町二丁目	135 東武川町	175 明神町四丁目
16 天塚	56 越野	96 丹木町三丁目	136 東中野	176 めじろ台一丁目
17 天塚町	57 小比企町	97 寺町	137 兵衛一丁目	177 めじろ台二丁目
18 天谷町	58 小谷町	98 寺町	138 兵衛二丁目	178 めじろ台三丁目
19 天谷町	59 寺安町一丁目	99 天谷町	139 日吉町	179 めじろ台四丁目
20 天谷町二丁目	60 寺安町二丁目	100 寺里町	140 平町	180 元住子町一丁目
21 天谷町三丁目	61 寺安町三丁目	101 戸吹町	141 富士町	181 元住子町二丁目
22 天谷町四丁目	62 寺安町四丁目	102 中町	142 列所一丁目	182 元住子町三丁目
23 天谷町五丁目	63 寺安町	103 東谷町	143 列所二丁目	183 元本郷町一丁目
24 天谷町六丁目	64 牧田町一丁目	104 中野町	144 堀之内	184 元本郷町二丁目
25 天谷町七丁目	65 牧田町二丁目	105 中野町一丁目	145 堀之内二丁目	185 元本郷町三丁目
26 天谷町八丁目	66 牧田町三丁目	106 中野町二丁目	146 堀之内三丁目	186 元本郷町四丁目
27 小幡町	67 牧田町四丁目	107 中野町三丁目	147 末町	187 元本郷町五丁目
28 尾崎町	68 牧田町五丁目	108 中野町四丁目	148 本郷町	188 元本郷町六丁目
29 小幡町	69 下柳町	109 中野町五丁目	149 松が谷	189 元本郷町七丁目
30 鹿島	70 下柳町	110 中野町六丁目	150 松木	190 八木町（や）
31 加住町一丁目	71 下柳町二丁目	111 中野町七丁目	151 丸山町	191 谷野町
32 加住町二丁目	72 下柳町三丁目	112 中野町八丁目	152 三崎町	192 山田町
33 片倉町	73 下柳町四丁目	113 長瀬町	153 みついで一丁目	193 緑水
34 片倉町	74 城山手二丁目	114 中山	154 みついで二丁目	194 緑水二丁目
35 上郷分町	75 新町	115 七国一丁目	155 緑町	195 八日町
36 上郷分町	76 新町	116 七国二丁目	156 南町	196 南川町
37 上郷分町	77 千代町一丁目	117 七国三丁目	157 南川町	197 南川町
38 上郷分町	78 千代町二丁目	118 七国四丁目	158 南大沢一丁目	198 西谷町
39 上郷分町	79 千代町三丁目	119 七国五丁目	159 南大沢二丁目	199 万町
40 上郷分町	80 千代町四丁目	120 七国六丁目	160 南大沢三丁目	

問2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. わからない・答えたくない

問3 あなたは自分自身のことを好きだと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う 4. どちらかといえばそう思わない
2. どちらかといえばそう思う 5. そう思わない
3. どちらともいえない

問4 あなたは自分が家族や友達など、まわりの人から「大切にされている」と感じていますか。(○は1つ)

1. そう思う 4. どちらかといえばそう思わない
2. どちらかといえばそう思う 5. そう思わない
3. どちらともいえない

将来について

問5 あなたのまわりには、将来こんな人になりたいと思うような大人、目標とするような大人がいますか。(○は1つ)

1. まわりにいる 2. まわりではないがいる 3. いない

問6 あなたは将来、どの段階まで進学したいですか。(○は1つ)

1. 中学まで 4. 大学またはそれ以上
2. 高校まで 5. まだわからない
3. 短大・高専・専門学校まで

問7 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1. 大人になってもずっと住み続けたい
2. 今は八王子市以外に住むかもしれないが、また八王子市に戻ってきたい
3. 大人になったら八王子市以外に移りたい
4. すぐにも八王子市以外に移りたい

→【問7で「1」、「2」と答えた人のみ】

問8 八王子市に住みたい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自然が多い 7. 落ち着ける場所が多い
2. 電車やバスの本数が多い 8. いっしょにいたい人がいる
3. 買い物をするところが多い 9. 八王子市以外に住みたいまちがない
4. 遊ぶところが多い 10. その他()
5. 自分の家や地域が好き 11. とくに理由はな
6. 学校が好き

→【問7で「3」、「4」と答えた人のみ】

問9 八王子市以外に移りたい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自然が少ない 7. 落ち着ける場所がない
2. 電車やバスの本数が少ない 8. 会いたくない人がいる
3. 買い物をするところがない 9. 八王子市以外に住みたいまちがある
4. 遊ぶところがない 10. その他()
5. 自分の家や地域が好きではない 11. とくに理由はな
6. 学校が好きではない

悩みや相談について

【ここからは、すべての人にうかがいます】

問10 あなたが悩んだり不安に思っていることはどんなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 1. 家族のこと | 8. 安心して眠れる場所がないこと |
| 2. 友だちのこと | 9. 食べるものがじゅうぶんにないこと |
| 3. 自分の顔や体のこと | 10. 着る服がじゅうぶんにないこと |
| 4. 勉強のこと | 11. だたかれたり、ひどい言葉を言われること |
| 5. 自分の将来のこと | 12. 理由はわからないが不安になる |
| 6. お金のこと | 13. その他 () |
| 7. 進学のこと | 14. 悩んだり不安になるようなことはない ⇒問13へ |

→【問10で「1」～「13」と答えた人のみ】

問11 問10で答えた悩みや不安について、実際に相談した人(自分のことをわかってくれた人)はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. お父さんやお母さん | 8. 児童館や学童保育所の先生 |
| 2. きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん | 9. 塾や習い事の先生 |
| 3. 友だち(上級生や下級生も含む) | 10. 電話相談やメール相談 |
| 4. 担任の先生 | 11. その他 () |
| 5. 保健室の先生 | 12. 相談しなかった・できなかった |
| 6. 担任・保健室の先生以外の先生 | 13. 相談するほどではなかった |
| 7. スクールカウンセラー | |

→【問10で「1」～「13」と答えた人のみ】

問12 問10で答えた悩みや不安について、できれば相談したい人(自分のことをわかってほしい人)はだれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. お父さんやお母さん | 7. スクールカウンセラー |
| 2. きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん | 8. 児童館や学童保育所の先生 |
| 3. 友だち(上級生や下級生も含む) | 9. 塾や習い事の先生 |
| 4. 担任の先生 | 10. 電話相談やメール相談 |
| 5. 保健室の先生 | 11. その他 () |
| 6. 担任・保健室の先生以外の先生 | 12. 相談したい人はいない |

5

放課後について

【ここからは、すべての人にうかがいます】

問13 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、だれといっしょにいますか。いっしょにいたことが多い番号を3つまで選んでください。(○は3つまで)

- | |
|----------------------------------|
| 1. お父さんやお母さん |
| 2. きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん(親せきも含みます) |
| 3. 児童館やその他の施設の職員 |
| 4. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など) |
| 5. 友だち |
| 6. 一人である |

問14 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、だれといっしょにいたいですか。いっしょにいたいと思う番号を3つまで選んでください。(○は3つまで)

- | |
|----------------------------------|
| 1. お父さんやお母さん |
| 2. きょうだいやおじいちゃん、おばあちゃん(親せきも含みます) |
| 3. 児童館やその他の施設の職員 |
| 4. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など) |
| 5. 友だち |
| 6. 一人でいたい |

問15 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、どこにいますか。いることが多い番号を3つまで選んでください。(○は3つまで)

(1) 小学5年生はこちらに記入	(2) 中学2年生はこちらに記入
1. 自分の家 2. おじいちゃんやおばあちゃんの家 3. 友だちの家 4. 塾や習い事 5. 児童館 6. 学童保育所 7. 学校(放課後子ども教室など) 8. 公園 9. 図書館 10. ショッピングモールや本屋 11. ゲームセンター 12. その他 ()	1. 自分の家 2. おじいちゃんやおばあちゃんの家 3. 友だちの家 4. 塾や習い事 5. 児童館 6. 学校(部活など) 7. 公園 8. 図書館 9. ショッピングモールや本屋 10. ゲームセンター 11. その他 ()

6

問16 あなたは学校が終わったあと、夕方6時くらいまで、どこにいたいですか。いたいと思う場所の番号を3つまで選んでください。(Oは3つまで)

(1) 小学5年生はこちらに記入	(2) 中学2年生はこちらに記入
1. 自分の家	1. 自分の家
2. おじいちゃんやおばあちゃんの家	2. おじいちゃんやおばあちゃんの家
3. 友だちの家	3. 友だちの家
4. 塾や習い事	4. 塾や習い事
5. 児童館	5. 児童館
6. 学童保育所	6. 学校(部活など)
7. 学校(放課後子ども教室など)	7. 公園
8. 公園	8. 図書館
9. 図書館	9. ショッピングモールや本屋
10. ショッピングモールや本屋	10. ゲームセンター
11. ゲームセンター	11. その他()
12. その他()	

インターネットやSNSの利用について

問17 あなたは、自分が使うことができる、以下のものを持っていますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つにO)

	持っている	持っていない	
		ほしい	ほしくない
(A) パソコン	1	2	3
(B) スマートフォン	1	2	3
(C) タブレットPC	1	2	3
(D) 携帯電話	1	2	3
(E) インターネットに接続できるゲーム機	1	2	3

問18 あなたはインターネットやSNS(エスエヌエス:ラインやツイッターなどの使い方、注意することについて、学校や家で大人から教えてもらったり、話し合ったりしたことがありますか。(Oは1つ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問19 あなたは、インターネットを使っていますか。(Oは1つ)

1. 使っている	2. 使っていない ⇒ 問25へ
----------	------------------

→【問20～24は、問19で「1. 使っている」と答えた人のみ答えてください。それ以外の人は問25へ】
問20 あなたは、SNSを使っていますか。SNSを使っている場合は、どのサービスを使っていますか。(あてはまるものすべてにO)

1. ライン	5. ティックトック
2. ツイッター	6. その他()
3. フェイスブック	7. SNSは使っていない
4. インスタグラム	

問21 あなたは、インターネットやSNSでどのようなことを発信していますか。
(あてはまるものすべてにO)

1. 日常や遊んだときのこと	4. その他()
2. 学校のこと	5. 見るだけで発信はしていない
3. 悩みや相談ごと	

問22 あなたは、インターネットやSNSに自分の顔がわかる画像や動画などをアップしたことがありますか。(Oは1つ)

1. ある	2. 加工したものがある	3. ない
-------	--------------	-------

問23 あなたは、インターネットやSNS、ゲーム内のチャットに、住んでいる場所や通っている学校がわかるような文や画像などをアップしたことがありますか。(Oは1つ)

1. ある	2. ない	3. わからない・自信がない
-------	-------	----------------

問24 あなたは、インターネットやSNS、ゲーム内のチャットを利用して、いやな思いをしたり、こい思いをしたことはありませんか。(あてはまるものすべてにO)

1. 悪口やひどい言葉を言われた	5. 仲間はずれにされた
2. 知らない人から連絡がきた	6. その他()
3. お金を要求された	7. とくにない
4. 画像や動画を送るよう言われた	

食事や健康について

【ここからは、すべての人にうかがいます】

問25 あなたは朝ごはんを毎日食べていますか。(○は1つ)

1. 毎日食べている	2. たまに食べている	3. まったく食べていない
------------	-------------	---------------

問26 あなたは誰と夕ごはんを食べていることが多いですか。(○は1つ)

1. 家族そろって食へることが多い	3. ひとりで食へることが多い
2. 家族の誰かと食へることが多い	4. その他 ()

問27 あなたは自分の健康状態についてどう感じていますか。(○は1つ)

1. よい	4. あまりよくない
2. まあよい	5. よくない
3. ぶつう	

その他

問28 あなたが体験活動に参加できるとしたらどんな活動に参加してみたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 販売など、人と接する仕事をする体験活動
2. イベントを企画して実施する体験活動
3. 老人ホームや介護施設などの福祉施設での体験活動
4. 保育所や児童館などの子育て施設での体験活動
5. 農業の体験活動
6. 映像や文章で地域を紹介する体験活動
7. その他 ()

問29 あなたは、以下のような場所があれば使ってみたいと思いますか。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	使って みたい	興味が ある	使いたく ない	使う必要 はない
(A) (家以外で) 平日の放課後に夜までい ることができるところ	1	2	3	4
(B) (家以外で) 休日にいることができ る場所	1	2	3	4
(C) 家の人がいないとき、夕ごはんをみ んなで食へることができる場所	1	2	3	4
(D) 家で勉強ができないとき、静かに 勉強ができる場所	1	2	3	4
(E) 大人や大学生のボランティアが、 勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4
(F) (学校以外で) 勉強、進学、家族の ことなど、なんでも相談できる場所	1	2	3	4

問30 あなたが楽しく生活するために必要だと思うことや困っていることがあれば、自由に記入
してください。

以上でアンケートは終わります。ありがとうございます。この調査票は担任の先生にわたしてく
ださい。

八王子市子ども育成計画づくりに向けた アンケート調査

平成31年3月

発 行 八王子市 子ども家庭部 子どものしあわせ課
〒192-8501 八王子市元本郷町三丁目24番1号
T E L : 042-620-7391 (直通)

実 施 株式会社エスピー研
〒102-0072 千代田区飯田橋三丁目11番20号
T E L : 03-3239-0071 (代表)
